取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

基本編
応用編
ネットワーク編
技術情報編

液晶プロジェクター

形名

CP-SX635J

このたびは弊社の液晶プロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

はじめに ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保管してください。
この製品には保証書が別添付されています。内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

《本機の特長》

本機は、スクリーンまでの距離が短くても、様々な映像を大画面に、かつ低騒音で映し出すことができます。また、幅広い用途にご使用いただけるよう、豊富な入出力端子を揃え、二重エアーフィルター搭載でお手入れの手間を省き、長くご使用いただけるようになりました。

《本書について》

以下をご参考に本書をご活用ください。

① **見出し**：奇数ページの右端に記載されています。

② 📖：このマークのあとに、ご参照いただきたい記事のページや場所を記載しています。

③ お知らせ：本機や接続する機器などに関する参考情報を記載しています。

お知らせ

●本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。

●本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●本書の内容の一部または全て、無断で複写、転載しないでください。

《本書の構成》

本機の取扱説明書 (本書) は、基本編、応用編、ネットワーク編、技術情報編の 4 編に分かれています。本書の巻末には保証とアフターサービスに関するお知らせを記載しています。

【基本編】…… 1 - 1～37

【基本編】では、本機の基本的な設定や調節、お手入れ方法などについてご説明します。

【応用編】…… 2 - 1～37

【応用編】では、本機の詳細な設定や調節を行うメニューについてご説明します。

【ネットワーク編】…… 3 - 1～35

【ネットワーク編】では、本機のネットワーク機能についてご説明します。

【技術情報編】…… 4 - 1～28

【技術情報編】では、本機の仕様や通信機能、またエラーメッセージや故障と思われる現象への対処についてご説明します。

保証とアフターサービスについて …… 巻末

本機の保証やアフターサービスについてご説明します。

取扱説明書

液晶プロジェクター

形名 CP-SX635J

【基本編】

この基本編では、基本的な設定や調節、お手入れ方法などについてご説明します。

⚠ 警告	ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

はじめに…… 1 - 2
- 正しくお使いいただくために…… 1 - 2
  - 絵表示について…… 1 - 2
  - 使用上のご注意…… 1 - 3
- 付属品の確認…… 1 - 11
- レンズカバーを取り付ける…… 1 - 11
- 各部の名称…… 1 - 12
  - プロジェクター（本機）…… 1 - 12
  - 操作パネル…… 1 - 13
  - 接続パネル…… 1 - 13
  - リモコン…… 1 - 14

準備…… 1 - 15
- 配置する…… 1 - 15
- 他の機器と接続する…… 1 - 17
- セキュリティ・スロット／バーを使う… 1 - 19
- 電源に接続する…… 1 - 19
- リモコンを準備する…… 1 - 21
  - 電池を入れる…… 1 - 21
  - レーザーポインタについて…… 1 - 21
  - リモコン信号について…… 1 - 22
  - リモコン信号の周波数を切り替える…… 1 - 22
  - 有線リモコンとして使用する…… 1 - 22
  - 簡易マウス／キーボードとして使う…… 1 - 23

投写…… 1 - 24
- 電源を入れる…… 1 - 24
- 電源を切る…… 1 - 25
- 傾きを調節する…… 1 - 26
- 画面位置を調節する (レンズシフト) 1 - 26
- ズーム (表示倍率)、フォーカス (焦点) を調節する…… 1 - 26
- 音量を調節する…… 1 - 27
- 音声を消す…… 1 - 27

画面を調節する…… 1 - 28
- 入力信号を選ぶ…… 1 - 28
- 画面の自動調整機能を使う…… 1 - 29
- アスペクト (画面の縦横比) を選ぶ 1 - 29
- 画面の位置を調節する…… 1 - 30
- キーストン（台形歪み）を調節する 1 - 30
- 画面を拡大する…… 1 - 31
- 映像を静止させる…… 1 - 31
- 映像を一時的に消す…… 1 - 31

点検とお手入れ…… 1 - 32
- ランプを交換する…… 1 - 32
  - ランプについてのご注意…… 1 - 32
  - ランプの交換方法…… 1 - 33
- エアーフィルターを掃除／交換する 1 - 34
- 内蔵時計用電池の交換…… 1 - 36
- その他のお手入れ…… 1 - 37
  - 内部の点検とお手入れ…… 1 - 37
  - レンズのお手入れ…… 1 - 37
  - キャビネットやリモコンのお手入れ…… 1 - 37

はじめに

正しくお使いいただくために ＜必ずお読みください＞

この製品をご使用になる前に、必ずこの「正しくお使いいただくために」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

絵表示について

本書ではこの製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

⚠ 警告
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠ 注意
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

「注意」を示します。
この記号の後に続けて「気をつけなければならない」ことを記載しています。

「破裂注意」

「感電注意」

「高温注意」

「禁止」を示します。
この記号の後に続けて「してはいけない」ことを記載しています。

「分解禁止」

「水濡れ禁止」

「ぬれ手禁止」

「強制」を示します。
この記号の後に続けて「必ず行わなければならない」ことを記載しています。

「電源プラグをコンセントから抜け」

「アース線を必ず接続せよ」

お守りください
本機、およびその他の周辺機器を快適にご使用いただくため、この表示に従ってください。

使用上のご注意

⚠ 警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜け

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
▶煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。
▶内部に異物や液体（金属や水）が入った。
▶落とした、強い衝撃をあたえた。
▶本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

子供やペットに注意する

誤った取扱いは、火災、感電、けが、やけど、視力障害などの原因となります。
お子様やペットのいる場所でのご使用や保管には十分ご注意ください。

異物や液体を入れない

電源プラグをコンセントから抜け

火災や感電の原因となります。
万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
▶花瓶、コップ、化粧品、薬品などの液体の入ったものや、ぬれた雑きんなどを、本機の上や近くに置かないでください。
▶クリップやピンなどの金属の小物や、紙片などの燃え易いものを本機の上や近くに置かないでください。
▶付属品、信号ケーブル、信号アダプタ以外のものを、本機と一緒に箱やケースに入れないでください。

分解しない、改造しない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。
▶本機のキャビネットや付属品のケースは、本書に記載のある場合を除き、開けないでください。
▶本機や付属品を加工しないでください。
▶内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。
▶ランプ、ランプカバー、エアーフィルター、フィルターカバーなどの部品を外した状態で使用しないでください。

衝撃をあたえない

電源プラグをコンセントから抜け

ぶつけたり落としたりするとけがや破損、故障の原因となり、そのままご使用になると火災や感電の原因となります。
万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
▶移動するときは電源コードや信号ケーブルの接続を外し、レンズカバーを閉じてください。
▶アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。
▶修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用ください。

⚠ 警告

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

本機を落としたり倒したりするとけがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

▶ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。

▶キャスター（車）付きの台に載せる場合は必ずキャスター（車）止めをしてください。

▶アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。（📖1-26）

▶前面、側面、背面を下にして置かないでください。

▶天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。

▶セキュリティ･スロット（盗難防止ロック用穴）やセキュリティ･バー（盗難防止チェーン／ワイヤー用バー）を落下防止用に使用しないでください。

高温に注意する

高温注意

本機の使用中、排気口や排気口から出る空気、ランプカバーは高温になり、やけどや火災の原因となります。

▶使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。

▶排気口の近くにリモコンなどの物を置かないでください。

▶金属の台など、熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。

▶使用後に本機を移動する場合は、本機を十分冷ましてから行ってください。

ぬらさない

水ぬれ禁止

本機や電源コードなどがぬれると火災や感電の原因となります。

水を掛けたり、水や雨の掛かる場所に置いたりしないでください。

▶風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。

▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。

▶水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

指定の電源電圧で使用する

指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。

必ず、本体に表示されている指定電圧、**交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。**

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する

仕様の合わない電源コードや信号ケーブルを使用すると、火災や感電、故障や電波妨害の原因となります。

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。同梱品以外の接続ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。

⚠ 警告

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタを傷つけない

損傷のある電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。
▶本機など、重い物を載せないでください。
▶ヒーターや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。
▶コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。
▶投げたり、ひきずったりしないでください。
▶加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

ぬれた手で電源を接続したり外したりしない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。
ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

電源プラグは付着物をふき取ってから使用する

本機の電源端子や電源コード、電源アダプタのプラグ（刃）部分やその周辺に、ほこりや金属類などが付着していると、火災や感電の原因となります。
必ず接続の前に、取り除いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

電源の接続が不完全の場合、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。
電源コードや電源アダプタを接続するときは、根元まで確実に差し込んでください。
▶ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。

アース線を必ず接続する

アース線を必ず接続せよ

アース線を接地しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。
本書の「電源に接続する」（📖1-19）に従って、正しく接続してください。
▶２つ穴コンセントを使用する場合は、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。
▶アース線を接続するときは、電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線をアース端子に接続してください。
▶アース線を外すときは、先に電源アダプタをコンセントから抜いてから外してください。

アース線をコンセントに差し込まない

アース線をコンセントに差し込むと、火災や感電の原因となります。
アース線はアース端子以外には接続しないでください。

お手入れするときは電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜け

電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。
お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。
必ず本書の「点検とお手入れ」（📖1-32 ～ 37）をお読みになり、正しくお手入れしてください。

⚠ 警告

ランプの取扱いに注意する

破裂注意

高温注意

本機は、寿命のあるガラス製の高圧水銀ランプを使用しています。ランプの取扱いを誤ると、やけどの原因となったり、破裂してけがなどの原因となります。

万一、破裂した場合（破裂音がします）は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。排気口などから出るガスを吸い込んだり、目や口に入らないように十分換気し、販売店にご連絡ください。内部にガラス片が散乱しているおそれがありますので、ランプカバーを開けないでください。

必ず本書の「ランプを交換する」（🕮1-32,33）をお読みになり、指定のランプを正しくご使用ください。

▶使用中や使用後、ランプとその周辺は高温となり、火傷の原因となります。ランプの交換は、電源を切ってプラグを抜き、45 分以上放置して冷ましてから行ってください

▶ランプに衝撃をあたえたり、傷つけたりしないように、丁寧に取り扱ってください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

電池の取扱いに注意する

破裂注意

電池の取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。また電池は小さいので、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。

万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

▶交換するときは、指定のタイプ（🕮1-21,36）の新しい（未使用の）電池を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。

▶電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。

▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。

▶子供やペットが届かないところに保管してください。

▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。

▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

レーザー光を目にあてない、スクリーン以外には向けない

レーザー光は目に当たると視覚障害の原因となるなど、有害となる可能性がありますので、スクリーンに向けて指し棒の代わりにご使用になる以外には用いないでください。

▶レーザー光を直接見たり、他の人やペットに向けたりしないでください。

▶お子様にはリモコンを使わせないでください。

⚠ 注意

重い物を載せたりぶら下げたりしない

不安定になって落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

▶本機の上に乗ったり、重い物を載せたりしないでください。

▶本書に指定のある場合や所定の別売品（販売店にお尋ねください）以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない

内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところには置かないでください。

▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。

▶調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。

▶喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない

内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。また熱や温風を当てるとキャビネットなどが傷む原因となることがあります。

温度が高くなるところには置かないでください。

▶直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。

▶本機や付属品を電子レンジに入れないでください。

吸気口、排気口をふさがない

通風が正常に行われないと内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

▶風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。

▶吸気口、排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。

▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。

▶布や紙などの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

エアーフィルターを定期的にお手入れする

エアーフィルターがほこりなどで詰まったり正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、やけどや火災、故障の原因となることがあります。

▶必ず本書の「エアーフィルターを掃除 / 交換する」（📖1-34）をお読みになり、指定のエアーフィルターを正しくご使用ください。

▶エアーフィルターは定期的にお手入れしてください。

▶エアーフィルターやフィルターカバーを外した状態では使用しないでください。

⚠ 注意

磁気を発生するものを近づけない

本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転速度に異常を生じることがあります。内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

▶付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜け

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

長時間ご使用にならない場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてください。電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する

内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。

▶お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。

▶内部のお手入れは、湿気の多くなる梅雨期の前が効果的です。

お守りください

リモコンに衝撃をあたえないでください
破損や故障の原因となることがあります。
▶リモコンを投げたり落としたりしないでください。
▶上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

リモコンをぬらさないでください
故障したり、電池が液漏れする原因となることがあります。
▶水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください
リモコン送信の障害となって、リモコンが効かないことがあります。

レンズを傷つけないでください
破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となることがあります。
▶使用しないときはレンズカバーを閉じてください。
▶レンズに硬いものを当てたり、こすったりしないでください。お手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラや眼鏡の清掃用）をご使用ください。
▶取付けレンズなどは、所定のもの（販売店にお尋ねください）以外取り付けないでください。

レンズに直接手を触れないでください
レンズがくもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となることがあります。

光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください
リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

電波を発生するものを避けてください
本機の近くで電波を発生する装置を使用すると、映像が乱れる原因となることがあります。携帯電話やトランシーバなどは本機から離れて使用ください。

本機使用中に電源プラグ、電源コードを抜かないでください
正しい手順をふまずに電源プラグを抜いたりすると、故障の原因となることがあります。また、冷却が正常に行われないと投写ランプがつきにくくなることがあります。電源は決められた手順でお切りください（📖1-25）。
▶停電やシャットダウンスイッチ、電源スイッチ、ブレーカー、テーブルタップのスイッチなどを使用して、冷却完了前に電源を切った（切れた）場合は、電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

電源を入れるときは他の機器より先に、切るときは他の機器より後に行ってください
接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源プラグおよび電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

キャビネット（本機外装）やリモコンの取扱い、お手入れについて
取扱いやお手入れの方法を誤ると、表面が変質したり塗装がはがれることがあります。お手入れは正しい方法で行ってください（📖1-37）。
▶ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
▶ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や、溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
▶スプレーは使用しないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。
▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

長時間見るときは、ときどき目を休めてください
長時間連続して画面を見ると目が疲れます。
ときどき画面から離れて目を休めてください。

梱包材は大切に保管してください
修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

お知らせ

●寿命部品について

光学部品（ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS (Polarized Beam Splitter)、コントラストアップフィルム）および冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになると修理交換が必要になります。

▶本機は長時間連続使用を想定して設計されたものではありません。毎日 6 時間以上ご使用になる場合は、1 年未満でも寿命部品の交換が必要になることがあります。また 6 時間以上連続してご使用になったり、短時間でも繰り返しご使用になったりすると、寿命部品の交換サイクルは早くなります。

▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚の調節範囲以外は傾けて使用しないでください。

▶電源を頻繁に入れたり切ったりすると、部品の寿命を縮めることがあります。

●映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。投写面（スクリーンや壁面など）の特性により、映像の色あいやコントラストが、テレビやパソコンのモニタとは異なることがありますが、故障ではありません。偏光スクリーンでは画面が赤味を帯びて見える場合があります。ご使用にならないでください。

●液晶パネルの焼きつきについて

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様（📖4-28）と縦横比が異なる映像などを、長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●輝点、黒点について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。画面上に輝点（光ったままの点）や黒点（光らない点）が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●結露にご注意ください

本機を、低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機の内部の投写レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったりすることがありますが、故障ではありません。
本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常にもどります。

●冷却ファンの騒音について

本機は、使用環境に合わせて冷却ファンの回転速度を制御する機能を備えています。周囲の温度が高いと冷却ファンの回転速度も速くなり、騒音も大きくなります。

●ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効（LCD と CRT の同時表示または CRT の設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●音声機能について

音量は、周囲に十分配慮して、適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

●セキュリティ・スロット／バーについて

本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

●この製品（付属品を含む）は日本国内でのみ、ご使用になれます。

日本国外ではご使用にならないでください。また、この製品の保証書は日本国内でのみ、有効です。
This product (including the accessories) is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other countries. The warranty appended to this product is void out of Japan.

●不要輻射について

この製品はクラス A 情報技術装置です。住宅環境で使用する場合は、電波障害を発生させるおそれがあります。その際、この製品の利用者は、適切な手段を講ずることが必要とされることがあります。

●電源高調波について

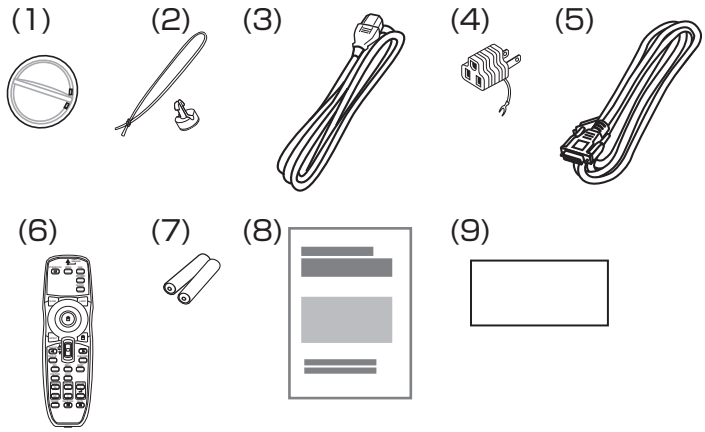
高周波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

「電磁両立性 - 第 3-2 部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

付属品の確認

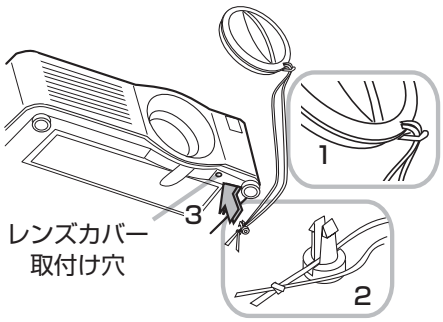
初めに付属品をご確認ください。この製品にはプロジェクター本体（本機）の他に、以下のものが含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

(1) レンズカバー
(2) ひも、留め具（レンズカバー取付け用）
(3) 電源コード
(4) 電源アダプタ
(5) ＲＧＢ信号ケーブル
(6) リモコン
(7) 単３型乾電池× ２ 個（リモコン用）
(8) 取扱説明書（本書）
(9) 保証書



レンズカバーを取り付ける

紛失防止のため、レンズカバーは本体に取り付けてご使用ください。
1．ひもをレンズカバーに取り付ける。
2．ひもの１本を、留め具の溝にはさみ込む。
3．本体底面のレンズカバー取付け穴に、留め具を押し込んで留める。



⚠ 警告

●不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

●電源コードや信号ケーブルを傷つけない
本機など、重い物を載せないでください。

●電池の取扱いに注意する
子供やペットが届くところに放置しないでください。

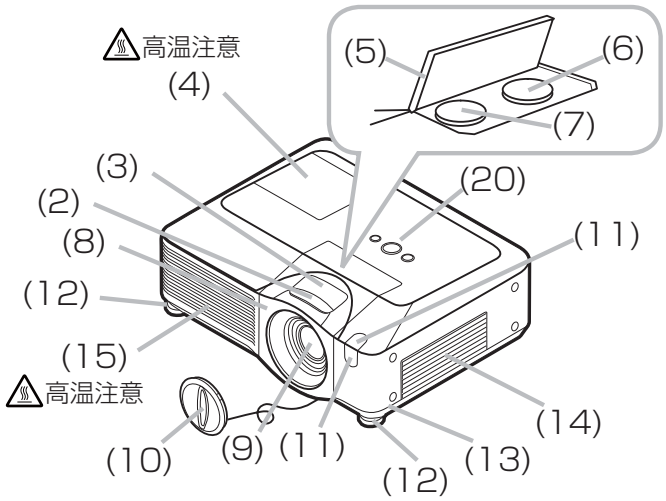
お守りください

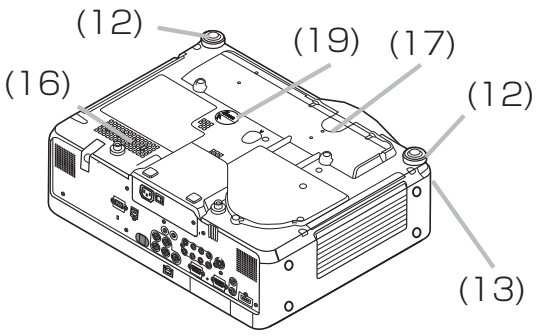
●梱包材は大切に保管してください。修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

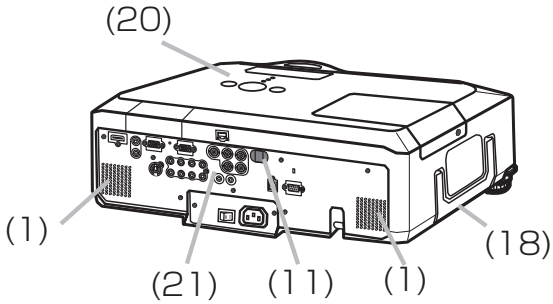
各部の名称

プロジェクター（本機）

(1) スピーカー（× 2 箇所）(📖**1-27, 2-16**)
(2) フォーカスリング (📖**1-26**)
(3) ズームリング (📖**1-26**)
(4) ランプカバー (📖**1-33**)
　この内側がランプケースです。
　ランプが取り付けられています。
(5) レンズシフトカバー (📖**1-26**)
(6) 水平レンズシフトダイヤル (📖**1-26**)
(7) 垂直レンズシフトダイヤル (📖**1-26**)
(8) フロントカバー
(9) レンズ (📖**1-37**)
(10) レンズカバー (📖**1-11**)
(11) リモコン受光部 (× 3 箇所) (📖**1-22, 2-26**)
(12) アジャスタ脚 (× 2 箇所) (📖**1-26**)
(13) アジャスタつまみ (× 2 箇所) (📖**1-26**)
(14) フィルターユニット（フィルターカバー）(📖**1-34**)
　この奥に本機の主要吸気口があります。
　ユニットにはエアーフィルターが挟み込まれています。
(15) 排気口
(16) 吸気口
(17) レンズカバー取付け穴 (📖**1-11**)
(18) 取っ手
(19) 時計用電池カバー (📖**1-36**)
(20) 操作パネル (📖**1-13**)
(21) 接続パネル (📖**1-17**)







⚠ 警告

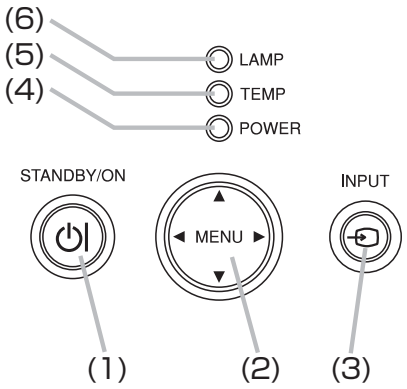
●衝撃をあたえない
アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

●高温に注意する
使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。

●レンズをのぞかない
本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

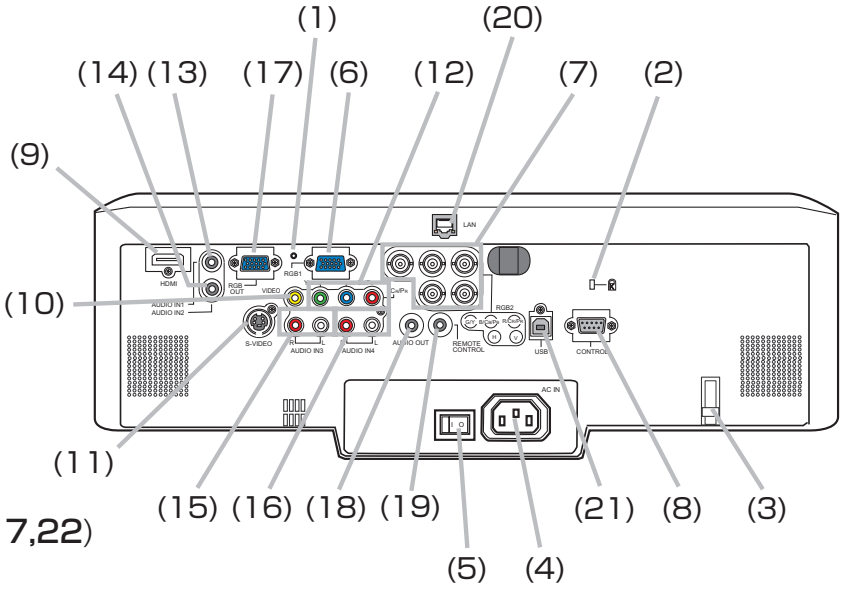
操作パネル

(1) STANDBY/ON ボタン (🕮1-24,25)
(2) MENU ボタン (🕮2-2,3)
　メニュー操作等で、各々▲（上）/▼（下）/◀（左）/▶（右）のカーソルボタンとして機能します。
(3) INPUT ボタン (🕮1-28)
(4) POWER インジケータ (🕮4-23,24)
(5) TEMP インジケータ (🕮4-23,24)
(6) LAMP インジケータ (🕮4-23,24)



接続パネル

(1) シャットダウンスイッチ (🕮4-24)
(2) セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）(🕮1-19)
(3) セキュリティ・バー（盗難防止ワイヤー／チェーン用バー）(🕮1-19)
(4) 電源端子 (🕮1-19)
(5) 電源スイッチ (🕮1-24,25)
(6) RGB1 端子 (🕮1-17)
(7) RGB2(G/Y, B/C_B/P_B, R/C_R/P_R, H, V) 端子 (🕮1-17)
(8) CONTROL 端子 (🕮1-17)
(9) HDMI 端子 (🕮1-17)
(10) VIDEO 端子 (🕮1-17)
(11) S-VIDEO 端子 (🕮1-17)
(12) COMPONENT
　（Y, C_B/P_B, C_R/P_R）端子 (🕮1-17)
(13) AUDIO IN1 端子 (🕮1-17)
(14) AUDIO IN2 端子 (🕮1-17)
(15) AUDIO IN3 (R,L) 端子 (🕮1-17)
(16) AUDIO IN4 (R,L) 端子 (🕮1-17)
(17) RGB OUT 端子 (🕮1-17)
(18) AUDIO OUT 端子 (🕮1-17)
(19) REMOTE CONTROL 端子 (🕮1-17,22)
(20) LAN 端子 (🕮1-17)
(21) USB 端子 (🕮1-17,23)



⚠ 警告

●**不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない**
セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーは、転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用しないでください。

お守りください

●電源は正しい手順で切ってください。シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチの「○」側を押し、放置して十分冷ましてください。

リモコン

(1) レーザー射出口、(2) LASER インジケータ、(3) LASER ボタン (🕮1-21)
LASER ボタンを押すとレーザー射出口からレーザー光が出て LASER インジケータが点灯します。

(4) STANDBY/ON ボタン (🕮1-24,25)

(5) VOLUME + ボタン、(6) VOLUME - ボタン、(7) MUTE ボタン (🕮1-27)

(8) VIDEO ボタン、(9) RGB ボタン、(11) SEARCH ボタン (🕮1-28)

(10) MY SOURCE / DOC. CAMERA ボタン (🕮1-28,2-24)

(12) AUTO ボタン (🕮1-29)
画面の自動調整を実行します。

(13) ASPECT ボタン (🕮1-29)
表示画面の縦横比を順次切り替えます。

(14) POSITION ボタン (🕮1-30)
画面の位置を調節します。

(15) KEYSTONE ボタン (🕮1-30)
キーストン（台形歪み）調節の操作ガイドを表示／消去します。
メニューに従って歪みを補正できます。

(16) MAGNIFY - ON ボタン、(17) MAGNIFY - OFF ボタン (🕮1-31)
MAGNIFY-ON で表示画面を拡大、MAGNIFY-OFF で拡大を解除します。
また、画面拡大中に POSITION ボタンを押すと、▲/▼/◀/▶ボタンで
拡大位置を移動できます。

(18) FREEZE ボタン (🕮1-31)
動画表示中に映像を静止／解除することができます。

(19) BLANK ボタン (🕮1-31)
ブランク画面を表示／解除します。

(20) MY BUTTON-1 ボタン、(21) MY BUTTON-2 ボタン (🕮2-23)
「その他」メニューの「マイボタン」で、各々の機能を選択、設定できます。

(22) MENU ボタン (🕮2-2,3)
メニューを表示／消去します。

(23) レバースイッチ (🕮1-23,2-2,3)
▲表示の方へ倒すと▲（上）カーソルボタン、
▼表示の方へ倒すと▼（下）カーソルボタン、
倒さずに押下すると ENTER ボタンとして機能します。

(24) ◀（左）カーソルボタン (🕮1-23, 2-2,3)

(25) ▶（右）カーソルボタン (🕮1-23, 2-2,3)

(26) RESET ボタン、(27) ESC ボタン (🕮2-2,3)

(28) マウス左ボタン、(29) マウス右ボタン (🕮1-23)

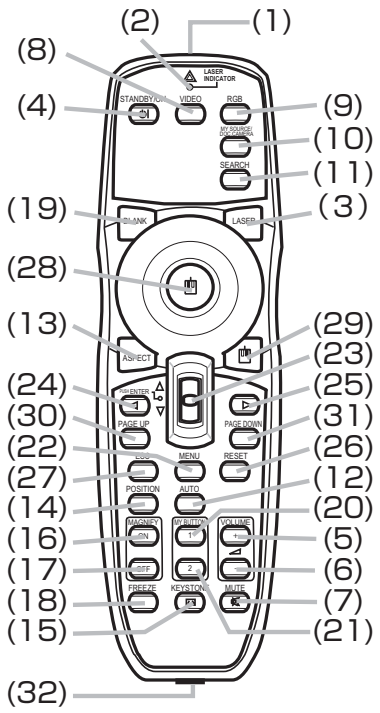
(30) PAGE UP ボタン、(31) PAGE DOWN ボタン (🕮1-23)

(32) ワイヤードリモコン端子 (🕮1-17, 1-22)

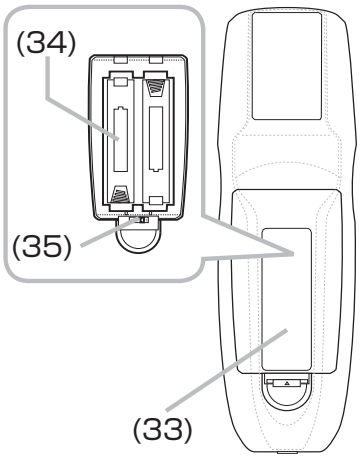
(33) 電池カバー、(34) 電池ケース (🕮1-21)

(35) 周波数切替スイッチ (🕮1-22)

レーザー射出口をのぞかない。
人やペットに向けない



リモコン背面



⚠ 警告

●レーザー光を目にあてない、スクリーン以外には向けない

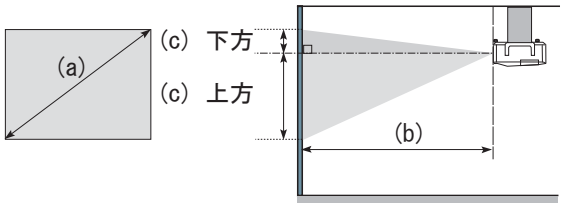
レーザー光は目に当たると視覚障害の原因となるなど、有害となる可能性がありますので、スクリーンに向けて指し棒の代わりにご使用になる以外には用いないでください。レーザー光を直接見たり、他の人やペットに向けたりしないでください。お子様にはリモコンを使わせないでください。

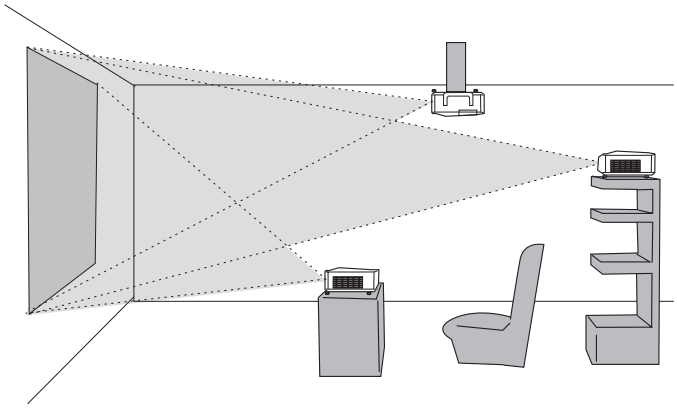
準備

配置する

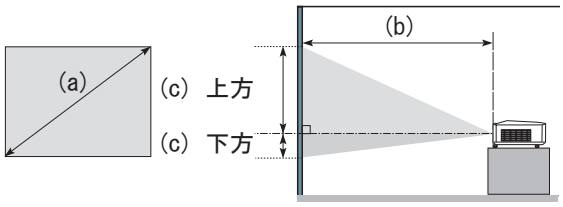
本機は、高温、湿気、ほこりや直射日光を避け、安定した涼しい場所に設置してください。
本機を設置の際、本機とスクリーンとの間に障害物がないことをよく確認してください。

天吊りで ※天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。





台や棚の上に置いて



本機とスクリーンの距離については下表をご参照ください。
下表の数値はフルスクリーン（1400 × 1050）の場合の参考値（± 10%）です。

(a) 画面サイズ (対角寸法)		4：3 画面								16：9 画面							
		(b) 投写距離				(c) スクリーンの高さ				(b) 投写距離				(c) スクリーンの高さ			
		最小		最大		下方		上方		最小		最大		下方		上方	
型 (インチ)	m	m	インチ	m	インチ	cm	インチ	cm	インチ	m	インチ	m	インチ	cm	インチ	cm	インチ
30	0.8	0.9	35	1.1	42	5	2	41	16	1.0	38	1.2	46	-1	0	39	15
40	1.0	1.2	47	1.4	57	6	2	55	22	1.3	51	1.6	62	-2	-1	51	20
60	1.5	1.8	71	2.2	86	9	4	82	32	2.0	78	2.4	94	-2	-1	77	30
70	1.8	2.1	83	2.6	100	11	4	96	38	2.3	91	2.8	110	-3	-1	90	35
80	2.0	2.4	96	2.9	115	12	5	110	43	2.6	104	3.2	126	-3	-1	103	41
90	2.3	2.7	108	3.3	130	14	5	123	49	3.0	117	3.6	141	-4	-1	116	46
100	2.5	3.0	120	3.7	144	15	6	137	54	3.3	131	4.0	157	-4	-2	129	51
120	3.0	3.7	144	4.4	174	18	7	165	65	4.0	157	4.8	189	-5	-2	154	61
150	3.8	4.6	181	5.5	217	23	9	206	81	5.0	197	6.0	237	-6	-2	193	76
200	5.1	6.1	241	7.4	291	30	12	274	108	6.7	263	8.0	317	-8	-3	257	101
250	6.4	7.7	302	9.2	364	38	15	343	135	8.4	329	10.1	396	-10	-4	322	127
300	7.6	9.2	363	11.1	437	46	18	411	162	10.0	395	12.1	476	-12	-5	386	152
350	8.9	10.8	424	13.0	510	53	21	480	189	11.7	462	14.1	556	-15	-6	450	177

⚠ 警告

電源プラグを
コンセント
から抜け

●異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

高温注意

●高温に注意する
熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。

分解禁止

●分解しない、改造しない
本機や付属品を加工しないでください。

●衝撃をあたえない
アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

●不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない
ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。キャスター（車）付きの台に載せる場合は必ずキャスター（車）止めをしてください。
アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。
前面、側面、背面を下にして置かないでください。
天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）やセキュリティ・バー（盗難防止チェーン／ワイヤー用バー）を落下防止用に使用しないでください。

●ぬらさない、ぬれる場所に置かない
風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

⚠ 注意

●湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない
調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。
喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

●高温になるところに置かない
直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。

●通風口をふさがない
風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。
通風口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
布や紙、テーブルクロスなどの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

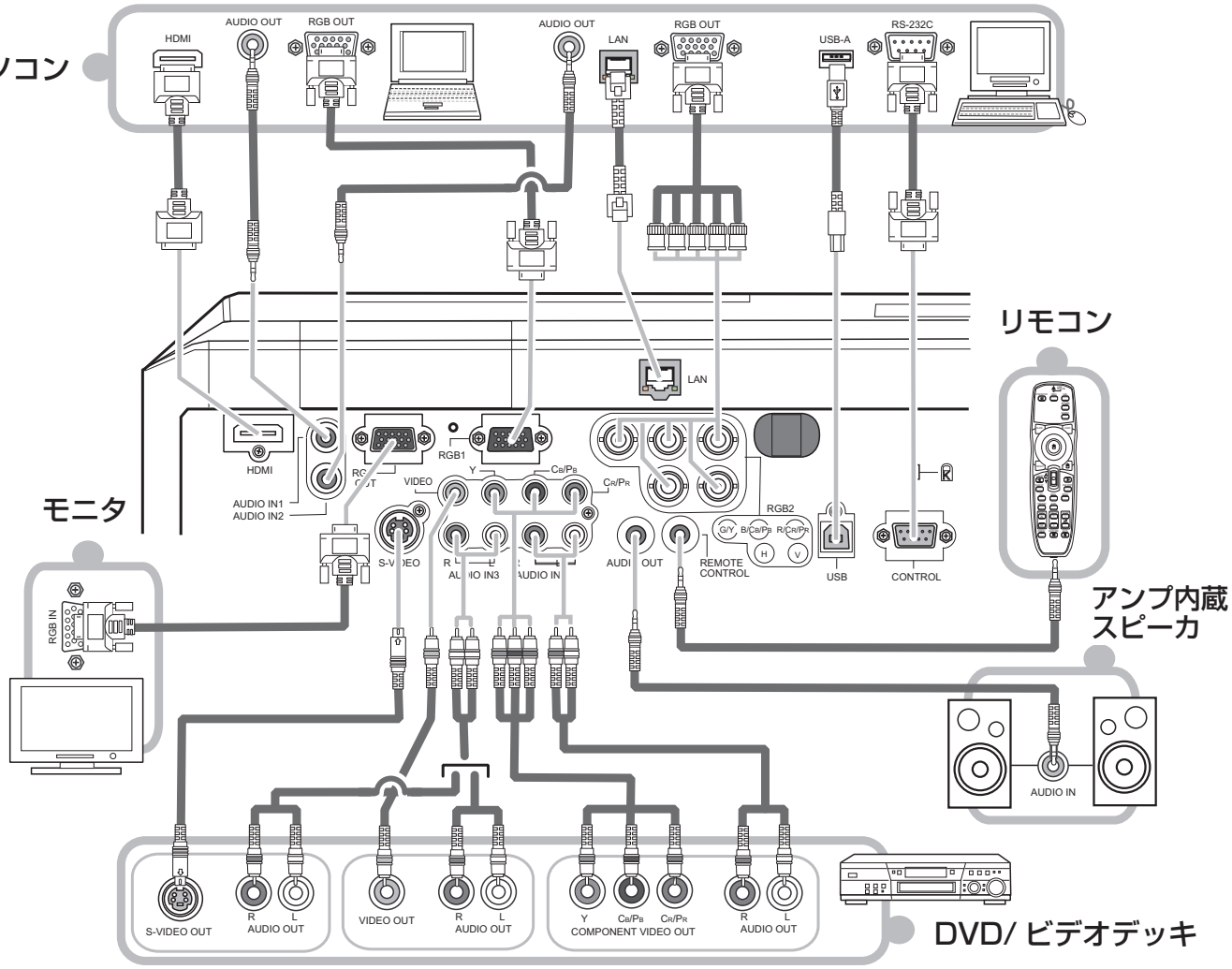
●磁気を発生するものを近づけない
付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

お守りください

●光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。
●電波を発生するものを避けてください。

他の機器と接続する

接続の前に、本機と接続してご使用になる機器の説明書をよくお読みください。信号によっては、特定のアダプタが必要な場合や、本機では正しく表示できない場合があります。解像度などの仕様が本機に合うことを確認し、必要な信号ケーブルやアダプタを準備してください。本機の端子形状は「入出力信号端子について」（📖4-4～8）をご覧ください。接続は、本機および接続する機器の電源が切れていることを確認し、下図をご参考に行ってください。



⚠ 警告

分解禁止

●分解しない、改造しない
本機や付属品を加工しないでください。

●信号ケーブルやコネクタを傷つけない
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機など、重い物を載せないでください。ヒーターや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。投げたり、ひきずったりしないでください。加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

●信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する
本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。同梱品以外の信号ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ、適切なものをご使用ください。

⚠ 注意

電源プラグを
コンセント
から抜け

●接続するときは電源プラグを抜く

接続作業は、本機や接続する機器の電源を切って行ってください。本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

●接続はコネクタの形状や向きを確かめながら、正しく行ってください。固定ネジがあるものはネジをきちんと締めて固定してください。

●ネットワークによっては過度の電圧をもつものがあります。過度の電圧を生じる可能性があるネットワークは、安全のため、LAN端子に接続しないでください。LAN端子への接続は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。

お知らせ

●ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効（LCD と CRT の同時表示または CRT の設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●入力信号によっては、本機の自動調整機能（📖1-29）が正しく働かなかったり、映像を表示できなかったりすることがあります。また複数の表示モードを持っているパソコンでは、本機が対応していないモードを含む場合があります。あらかじめご確認ください。

●パソコン上で解像度を切り替えるとき、本機の自動調整機能が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりすると、解像度切替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は、別の表示装置を使って解像度を切り替えてください。

●本機は VESA DDC 2B に対応しています。本機を VESA DDC（Display Data Channel）対応のパソコンに接続してご使用になると、プラグ & プレイを実現できます。本機の RGB1 端子とパソコンを付属の RGB 信号ケーブルで接続してご使用ください。本機は「プラグ&プレイ・モニタ」として認識されます。このとき、ディスプレイドライバは標準のものをご使用ください。

接続するパソコンによってはプラグ&プレイが動作しない場合があります。

※プラグ & プレイは、パソコンと、表示装置などの周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。

●本機の HDMI 端子は HDCP（High-bandwidth Digital Content protection）に対応しています。HDCP 対応の DVD プレーヤなどのビデオ信号を表示することができます。

●本機は、以下の HDMI 信号に対応しています。

・ビデオ信号：480i@60, 480p@60, 576i@50, 720p@50/60, 1080i@50/60, 1080p@50/60

・パソコン信号：「パソコン信号について」（📖4-2）をご参照ください

・音声信号　：フォーマット リニア PCM、サンプリング周波数 48kHz / 44.1kHz / 32kHz

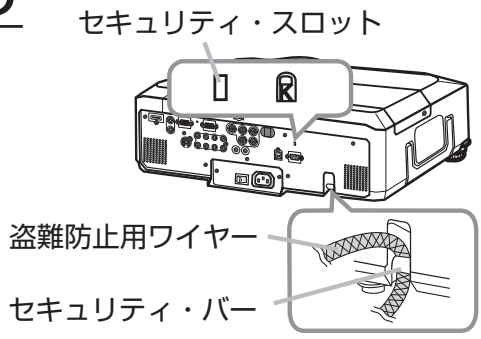
●本機は、HDMI および DVI 対応機器に接続することができますが、機器によっては映像が映らない、音声が出力されないなど、正常に動作しない場合があります。

● DVI 対応機器を本機に接続する場合は、DVI-HDMI 変換ケーブルで本機の HDMI 端子に接続の上、音声ケーブルを本機の音声入力端子（AUDIO IN1 ～ 4 端子）に接続してください。

● HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ付きのものをご使用ください。

セキュリティ・スロット／バーを使う

本機は、市販の盗難防止用ロックをご使用になるためのセキュリティ・スロットと、盗難防止用ワイヤーやチェーンをご使用になるためのセキュリティ・バーを備えています。セキュリティ・バーには直径 10mm までのワイヤーまたはチェーンを取り付けることができます。
詳細はご使用になる盗難防止用ロック、盗難防止用チェーン / ワイヤーの説明書をご覧ください。



お知らせ

●本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

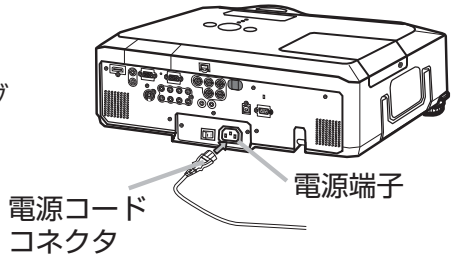
⚠ 警告

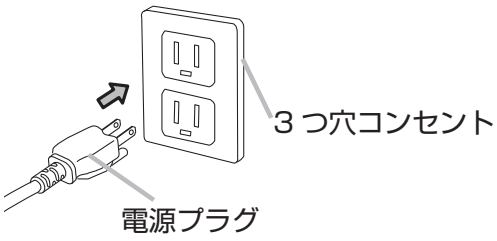
●不安定な場所に置かない、不安定な置き方をしない
セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーは、転倒・落下防止などの本機を支える目的で使用しないでください。

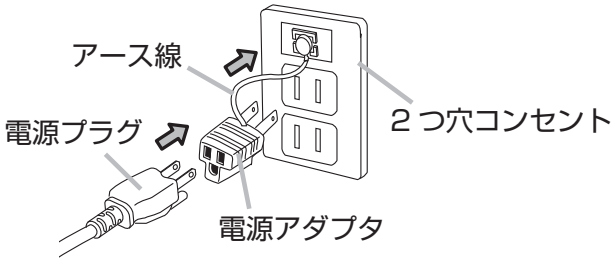
電源に接続する

本機の電源端子と AC（交流）100V の電源コンセントを、付属の電源コードと、必要に応じて電源アダプタで接続してください。

1．電源コードのコネクタ側を本機の電源端子に接続してください。
2．**(2 つ穴コンセントをご使用のときのみ)**
電源アダプタのアース線をコンセントのアース端子に接続し、電源アダプタをコンセントに接続してください。
3．電源プラグをコンセントまたは、コンセントに接続された電源アダプタに接続してください。







お知らせ

●「その他」メニューで「オートオン」（📖2-21）を「有効」に設定している場合、電源スイッチを入れた（「｜」と表示されている側が押されている）まま電源プラグを接続すると、自動的に本機の電源が入ることがあります。電源コードを接続する前に、本機の電源スイッチが切れている（「○」と表示されている側が押されている）ことを確認してください。また、トラブルを防ぐため、電源を切るときは所定の手順に従ってください。

⚠ 警告

電源プラグを
コンセント
から抜け

●異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

●指定の電源電圧で使用する
必ず、本体に表示されている指定電圧、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。

●電源コードや電源アダプタは同梱品を使用する
電源コードや電源アダプタは本機に付属のものをご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

●電源プラグは付着物をふき取ってから使用する
必ず接続の前に、接続部やその周辺に付着しているほこりや金属類など取り除いてください。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む
ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。

アース線を
必ず接続せよ

●アース線を必ず接地する
2 つ穴コンセントを使用する場合、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。アース線の接続は、電源アダプタをコンセントに差し込む前に行ってください。アース線を取り外すときは、電源アダプタをコンセントから抜いてから行ってください。

●電源コードや電源アダプタを傷つけない
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機など、重い物を載せないでください。ヒーターや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。投げたり、ひきずったりしないでください。加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

●ぬれた手で電源を接続したり外したりしない
ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

●アース線をコンセントに差し込まない
アース線はアース端子以外には接続しないでください。

お守りください

●接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。電源コードを接続する前に、本機の電源スイッチが切れている（「○」と表示されている側が押されている）ことを確認してください。

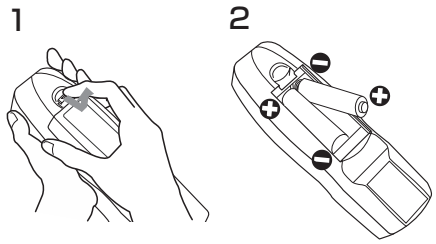
リモコンを準備する

電池を入れる

付属のリモコンは単３型乾電池２本を使用します。ご使用の前に電池をリモコンに入れてください。
電池は必ず下記のものをご使用ください。

付属リモコン用電池：日立マクセル製　型名：LR6 または R6P

1．リモコンを図のように持って、電池カバーのつまみを軽く手前に引きながら電池カバーを外してください。
2．リモコンの中に表示された極性表示（⊕、⊖）を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。
3．電池カバーをもとのように閉じてください。



⚠ 警告

破裂注意

●電池の取扱いに注意する

取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。**万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。**

漏れ液が皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

▶交換するときは、新しい（未使用の）日立マクセル製　型名：LR6 または R6P の単３型乾電池２本を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。電池は、電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。

▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。

▶火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。子供やペットが届かないところに保管してください。

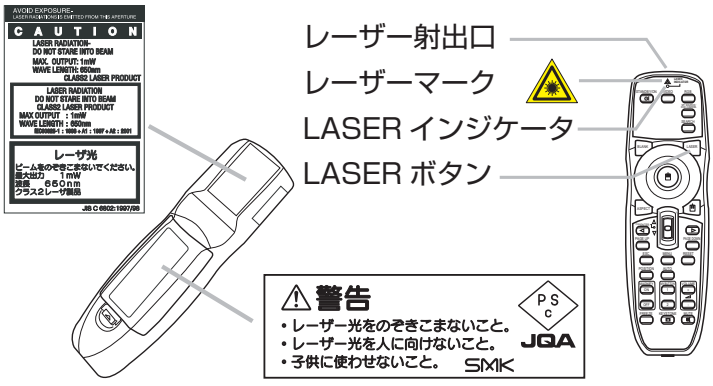
▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。

▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

レーザーポインタについて

リモコンの LASER ボタンを押すと、リモコンの先端にある射出口からレーザー光が出ます。スクリーンに向けて指し棒の代わりにご使用ください。レーザー光は LASER ボタンを押している間放射され、ボタンを放すと消えます。レーザー光が出ているあいだは LASER インジケータが点灯します。



⚠ 警告

●レーザー光を目にあてない、スクリーン以外には向けない

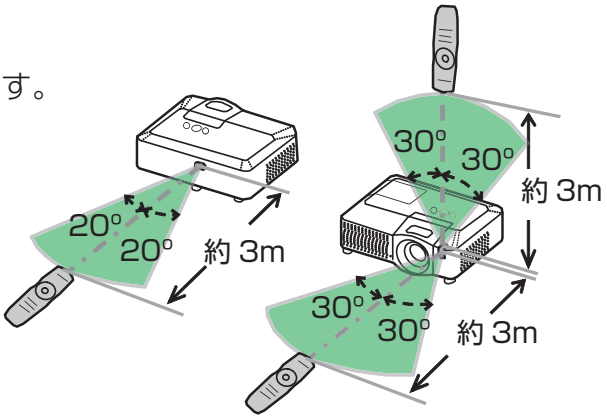
レーザー光は目に当たると視覚障害の原因となるなど、有害となる可能性がありますので、スクリーンに向けて指し棒の代わりにご使用になる以外には使用しないでください。レーザー光を直接見たり、他の人やペットに向けたりしないでください。お子様にはリモコンを使わせないでください。

リモコン信号について

付属のリモコンは、本機の受光部へ信号を送って機能します。
リモコンからの信号は、以下の範囲で有効です。

前面受光部／上面受光部：左右に各 30˚、距離約 3m まで
背面受光部：左右に各 20˚、距離約 3m まで

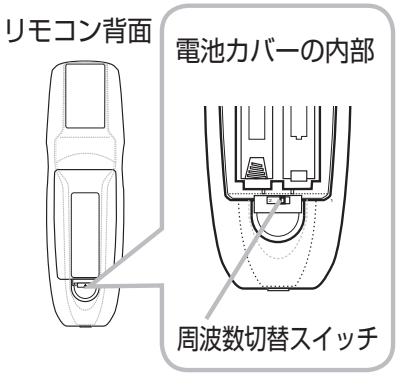
またリモコン信号は、スクリーンなど、反射面によっては反射させて操作できる場合があります。リモコンが正常に動作しないときなどは、リモコン受光部の有効／無効を切り替えると改善される場合があります。(📖2-26)



リモコン信号の周波数を切り替える

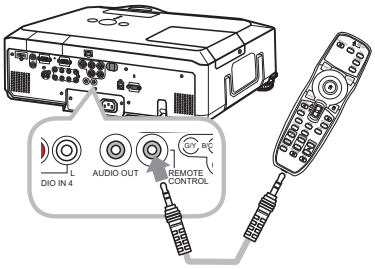
付属のリモコンは、２種類の信号周波数を切り替えてご使用いただけます。
リモコンが利きにくいときや正常に動作しないとき、周波数を切り替えると改善される場合があります。
周波数を変更するには、リモコンと本機の受光部、両方の設定変更が必要です。
設定が一致していないとリモコンが正常に動作しませんのでご注意ください。

1．リモコンの周波数切替スイッチを切り替えてください。
　リモコンの表示「１」は標準周波数モード、「２」は高周波数モードです。
2．リモコン受光部の、受信周波数モードを設定してください。
　「その他」メニューの「特別な設定」-「リモコン周波数」(📖2-26) で、リモコンの設定に合ったモードを有効にしてください。



有線リモコンとして使用する

本機の REMOTE CONTROL 端子とリモコンのワイヤードリモコン端子を、Φ 3.5 ステレオミニプラグ付ケーブルで接続すると、有線リモコンとしてもご使用になれます。



⚠ 警告

高温注意

●高温に注意する
排気口の近くにリモコンを置かないでください。

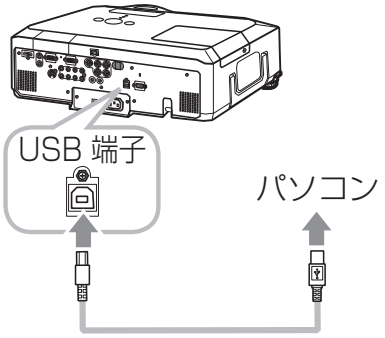
分解禁止

●分解しない、改造しない
リモコンを加工しないでください。

お守りください

●リモコンに衝撃をあたえないでください。リモコンを投げたり落としたり、上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。
●リモコンに水を掛けたり、リモコンをぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。
●リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください。リモコンは赤外線で本機に信号を送っています。(クラス１LED 製品) リモコンと本機の受光部の間に障害物があると、リモコンが効かないことがあります。
●光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

簡易マウス／キーボードとして使う



付属のリモコンを簡易的なマウスやキーボードとしてご使用いただけます。

1．本機の USB 端子(B)と、パソコンの USB(A)端子を接続します。
2．下記のリモコンのボタンがマウスやキーボードとして機能します。

(1) マウス左ボタン
　垂直に押下すると、マウスの左ボタンとして機能します。
　上下左右または斜めに倒すと、マウスとして機能します。(画面上のマウスポインタを移動する)

(2) マウス右ボタン
　マウスの右ボタンとして機能します。

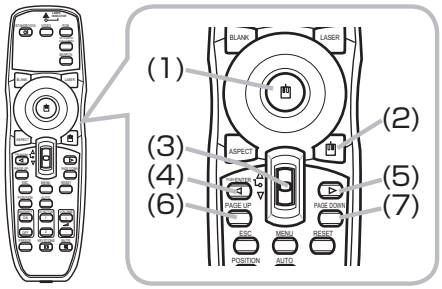
(3) レバースイッチ
　▲表示の方へ倒すと、キーボードの「↑」キーとして機能します。
　▼表示の方へ倒すと、キーボードの「↓」キーとして機能します。

(4) ◀（左）カーソルボタン
　キーボードの「←」キーとして機能します。

(5) ▶（右）カーソルボタン
　キーボードの「→」キーとして機能します。

(6)PAGE UP ボタン
　キーボードの PAGE UP キーとして機能します。

(7)PAGE DOWN ボタン
　キーボードの PAGE DOWN キーとして機能します。



お知らせ

●本機の簡易マウス／キーボード機能は、Windows 95 OSR 2.1 以上の OS を搭載し、汎用 USB マウス／キーボードを使用できるパソコンでご使用いただけます。ただしパソコンの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合もあります。

●ノートパソコンなどで、トラックボールのようなポインティングデバイスが内蔵されている場合、本機の簡易マウス／キーボード機能をご使用になるには、あらかじめパソコンの BIOS メニューで内蔵のポインティングデバイスを無効、外部マウスを有効に設定してください。設定については、ご使用になるパソコンの説明書に従ってください。

●本機の簡易マウス／キーボード機能では、ドラッグ＆ドロップ操作を除き、2 つ以上のボタンやスイッチの同時操作は無効です。

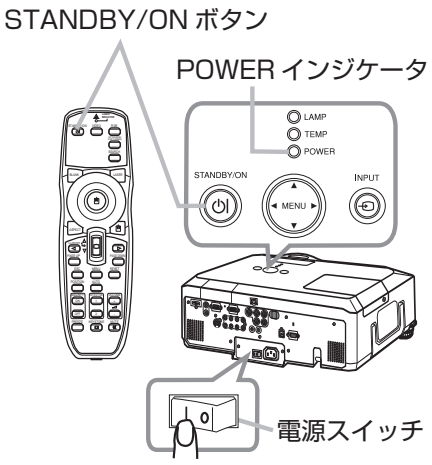
●本機の簡易マウス／キーボード機能は、本機が正常動作しているときにのみ有効です。ランプ点灯（ウォームアップ）／消灯（冷却動作）中や、ブランク画面、メニューを表示している時間などは操作できません。

お守りください

●本機の USB 端子 (B) は、パソコンの USB 端子 (A) 以外には接続しないでください。
　簡易マウス／キーボード機能の間違ったご使用は、接続機器の破損の原因となることがあります。
　本機と接続する前に、ご使用になるパソコンの説明書をよくお読みください。

投写

電源を入れる



1．電源コードが正しく接続されていることを確認し、レンズカバーを外してください。
2．電源スイッチの「I」と表示されている側を押してください。本機がスタンバイ状態となり、POWER インジケータが橙色に点灯します。この直後は、リモコンや操作パネルのボタンが効かないことがありますので、数秒お待ちください。
3．リモコンまたは操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。ランプが点灯、ウォームアップを開始し、POWER インジケータが緑色に点滅を始めます。

投写ランプが点灯すると、POWER インジケータは点滅をやめ、緑色に点灯します。

お知らせ

●「その他」メニューの「オートオン」（📖2-21）を「有効」に設定している場合、電源を入れる操作を行わなくても自動的に本機の電源が入ることがあります。

⚠ 警告

●レンズをのぞかない
本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

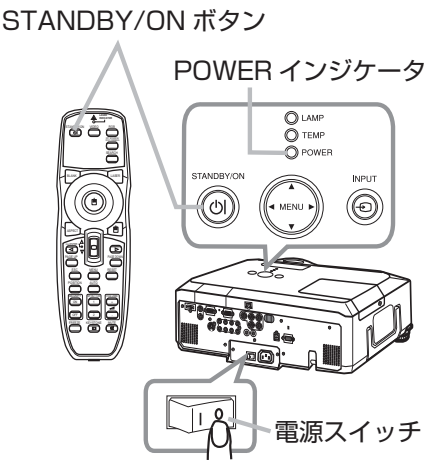
高温注意

●高温に注意する
使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。

お守りください

●本機の電源は他の機器より先に入れてください。接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

電源を切る



本機は、以下の手順を踏まなくても、電源スイッチやテーブルタップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ることができます。ただし、使用中に電源プラグ、電源コードを抜くと故障の原因となりますので以下に従い、冷却中または冷却完了後に抜いてください。

1．リモコンまたは操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。「電源を切りますか？」のメッセージが約５秒間表示されます。
2．メッセージが表示されている間に、もう一度 STANDBY/ON ボタンを押してください。ランプが消灯し、冷却動作を開始します。冷却動作中は POWER インジケータが橙色に点滅します。
3．冷却が終わると POWER インジケータは点滅をやめ、橙色に点灯します。電源スイッチの「○」と表示されている側を押してください。電源が切れて、POWER インジケータが消灯します。
4．レンズ部保護のためレンズカバーを閉じてください。

電源を切った後 10 分以内は、電源を入れないでください。本機の温度が十分に下がっていない状態で電源を頻繁に入れたり切ったりすると、ランプの寿命を縮めることがあります。

お知らせ

●「その他」メニューの「オートオフ」（📖2-22）を「有効」に設定している場合、電源を切る操作を行わなくても自動的に本機の電源が切れることがあります。
●シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください（📖4-24）。

⚠ 警告

●レンズをのぞかない
本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

高温注意

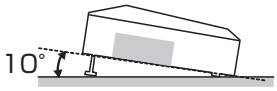
●高温に注意する
使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。

●使用しないときは電源プラグを抜く
本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

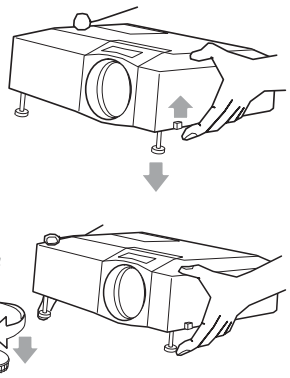
お守りください

●本機の電源は接続している他の機器より後に切ってください。接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

傾きを調節する



スクリーンなどの投写面に傾きがある場合は、アジャスタ脚を使って本機のレンズ面と投写面をできるだけ平行にしてください。本機のアジャスタ脚では、水平な設置面に対し、前上がりに最大 10° まで傾けることができます。
アジャスタ脚とアジャスタつまみは、本機の左右側面下部、前寄りに一組ずつ計二組あります。アジャスタつまみを引き上げると、その側面にあるアジャスタ脚の固定がはずれて、脚の長さが変えられます。
アジャスタ脚の固定がはずれると、本機が落ちることがありますので、アジャスタつまみは本機を持ちながら操作してください。



1．後部を設置面に着けたまま、本体を背面から両手で支え、アジャスタつまみを引き上げてください。アジャスタ脚の長さが変えられるようになります。
2．アジャスタつまみを引き上げたまま、本機の位置（角度）を決めます。お好みの位置でアジャスタつまみを放してください。アジャスタ脚が固定されたのを確認して、静かに本体を置いてください。
3．アジャスタ脚をネジのように回すと、アジャスタ脚を固定したまま長さを微調節できます。必要に応じてお使いください。

⚠ 警告

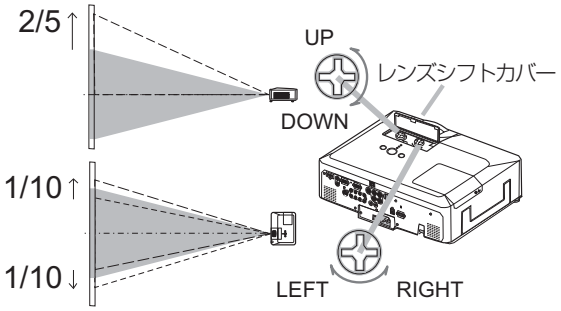
●衝撃をあたえない
アジャスタ脚の調節は、本体を持ちながら行ってください。

●不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない
アジャスタ脚の調節以外の方法で傾けて設置しないでください。

●傾けて使用しない
傾けてのご使用は、前後方向 (前上がり)10° 以内で設置してください。10° 以上の角度に傾けた状態でのご使用は故障や寿命を縮める原因となります。

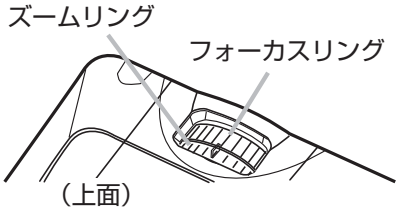
画面位置を調節する (レンズシフト)

レンズシフトカバーを開けると、二つのレンズシフトダイヤルがあります。
垂直レンズシフト（UP ↔ DOWN）ダイヤルで上下に、水平レンズシフト（LEFT ↔ RIGHT）ダイヤルで左右に、映像画面の位置を調節してください。



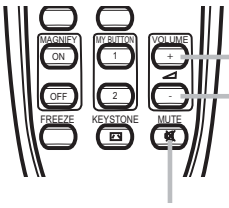
ズーム（表示倍率）、フォーカス（焦点）を調節する

1．ズームリングを左右にまわして、映像画面の大きさを調節してください。
2．フォーカスリングを左右にまわして、映像の焦点を合わせてください。



音量を調節する

リモコンの VOLUME ＋または VOLUME －ボタンを押すと、音量調節のためのガイドが表示されます。ガイドが表示されている間、VOLUME ＋ / －ボタンで音量を調節できます。
約 5 秒間調節を行わないと、ガイドが消えて音量の調節が終了します。



VOLUME ＋ボタン
VOLUME －ボタン
MUTE ボタン

音声を消す

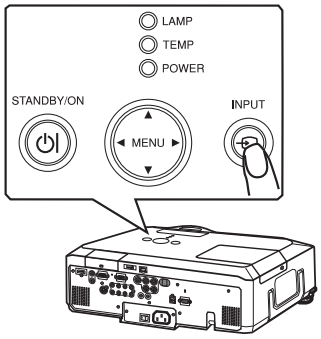
リモコンの MUTE ボタンを押すと、音声が消え、MUTE ダイアログ（音量調節のためのガイドの先頭に「🔇」が表示されているもの）が表示されます。ダイアログは約 5 秒で消えます。
もう一度 MUTE ボタンを押すか、VOLUME ＋ / －ボタンを押して音量の調節を開始すると、音声は復帰します。

お知らせ

● AUDIO OUT 端子からの音量も調節することができます。音声を消すと、AUDIO OUT 端子からの音声も出力されなくなります。
●「オーディオ」メニューの「スピーカー」（📖**2-16**）で「無効」が選択されていると、本機の内蔵スピーカーから音声は出力されません。
●「オーディオ」メニューの「AUDIO」（📖**2-17**）で、受信中の信号の入力端子に「 🔇 」が選択されていると、音声は出力されません。また、「オーディオアウトスタンバイ」に「 🔇 」が選択されていると、本機がスタンバイ状態の時には AUDIO OUT 端子から音声は出力されません。
●「C.C.」メニューの「ディスプレイ」（📖**2-37**）が「オート」に設定されているときに MUTE ボタンを押すと、C.C. 対応の、NTSC 方式のビデオ信号、S- ビデオ信号、または 480i@60 コンポーネントビデオ信号を受信している場合は自動的に C.C. 機能が有効になります。

画面を調節する

入力信号を選ぶ

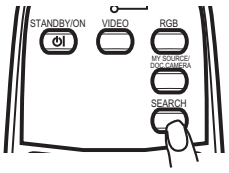


■操作パネルで信号を選ぶ

操作パネルの INPUT ボタンを押すたびに、受信端子が切り替わります。
選択されていた端子を起点に、以下の順序で切り替わります。

RGB1 → RGB2 → HDMI
↑ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT
(Y, C_B/P_B, C_R/P_R)

■リモコンで入力信号を検索する

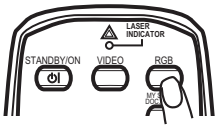


リモコンの SEARCH ボタンを押すと、正常な信号入力を検出するか起点に戻るまで、各端子を自動的に検索します。
選択されていた端子を起点に、以下の順序で検索します。

RGB1 → RGB2 → HDMI
↑ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT(Y, C_B/P_B, C_R/P_R)

正常な入力信号が見つからない場合は、SEARCH ボタンを押した時の状態に戻って終了します。

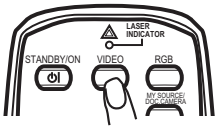
■リモコンで RGB 信号（パソコンからのアナログ映像信号）信号を選ぶ



RGB ボタンを押すたびに、表示信号が切り替わります。
選択されていた端子が RGB1、RGB2、HDMI のいずれかならその端子を起点に、それ以外なら RGB1 を起点に以下の順序で切り替わります。

RGB1 → RGB2 → HDMI
↑

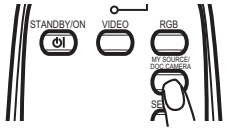
■リモコンでビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号（DVD やビデオなどからの映像信号）を選ぶ



VIDEO ボタンを押すたびに、表示信号が切り替わります。
選択されていた端子が COMPONENT（Y,C_B/P_B,C_R/P_R）、S-VIDEO、VIDEO のいずれかならその端子を起点に、それ以外なら COMPONENT（Y,C_B/P_B,C_R/P_R）を起点に以下の順序で切り替わります。

COMPONENT(Y,C_B/P_B,C_R/P_R) → S-VIDEO → VIDEO
↑

■リモコンであらかじめ登録した信号を選ぶ (ドキュメントカメラからの映像信号を選ぶ)

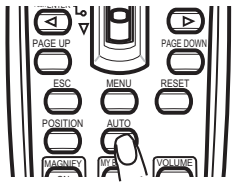


リモコンの MY SOURCE / DOC.CAMERA ボタンを押すと、「マイソース」（📖2-24）で登録した信号に切り替わります。
「マイソース」で、ドキュメントカメラからの信号を入力している端子を設定すれば、ドキュメントカメラ用のボタンとして使用することができます。

お知らせ

●「オーディオ」メニューの「AUDIO」（📖2-17）で、受信中の信号の入力端子に「 🔇 」が選ばれていると、音声は出力されません。
●「その他」メニューの「オートサーチ」（📖2-21）が「有効」に設定されていると、操作パネルの INPUT ボタン、リモコンの SEARCH ボタン、RGB ボタン、VIDEO ボタンを押すと、正常な入力信号を検出、受信するまで各端子を繰り返し検索します。

画面の自動調整機能を使う



リモコンの AUTO ボタンを押すと画面の自動調整が実行されます。調整される項目は、受信中の映像信号により異なります。
より詳細な調整を行いたい場合は、「表示」メニュー（📖2-9）をご参照ください。

■ RGB 信号の信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が自動的に調整されます。
パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

■ビデオ信号、S- ビデオ信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置が初期設定に戻ります。
また、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」（📖2-12）が「オート」に設定されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。

■コンポーネントビデオ信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が初期設定に戻ります。

お知らせ

●自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。
●「その他」メニューの「特別な設定」－「オートアジャスト」（📖2-24）で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。
●受信している映像信号やお客様のご使用環境（ケーブル長・種類、分配器の使用等）によっては、画像の位置やサイズが合わない場合があります。この場合は、手動で操作、調節してください。対応信号については「パソコン信号について」（📖4-2）を参照してください。
●ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、画面の端に線などが映る場合があります。お好みで、画面の位置（📖1-30）、および「表示」メニューの「オーバースキャン」（📖2-9）を調節してください。

アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ

リモコンの ASPECT ボタンを押すたびに、以下の順序で表示画面のアスペクト（縦横比）が切り替わります。選択できるアスペクトは受信中の信号により異なります。
「ノーマル」では、表示中の信号本来のアスペクトで表示されます。

■ RGB 信号を表示しているとき

ノーマル → 4：3 → 16：9 → 16:10 → リアル

■ HDMI 信号を表示しているとき

ノーマル → 4：3 → 16：9 → 16:10 → 14：9 → リアル

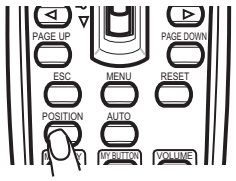
■ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を表示しているとき

4：3 → 16：9 → 16:10 → 14：9 → リアル

■映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できない場合（ASPECT ボタンは無効です）

4：3（固定）

画面の位置を調節する



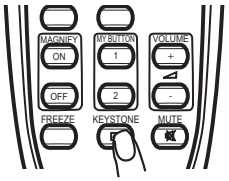
1．メニューが表示されていないときにリモコンの POSITION ボタンを押してください。「位置」ダイアログが表示されます。
2．ダイアログが表示されている間に、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で画面位置を調節してください。

画面の位置調節を取り消すにはダイアログが表示されている間にリモコンの RESET ボタンを押してください。画面をもとの位置（信号を受信した時点の表示位置）に戻すことができます。数秒間調節を行わないか、もう一度 POSITION ボタンを押すと、ダイアログが消えて画面位置の調節を終了します。

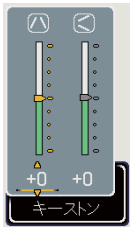
お知らせ

●ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を表示しているとき、画面位置を調節すると画面の外側の線などが映ることがあります。
●ビデオ信号、S- ビデオ信号、480i@60 または 576i@50 コンポーネントビデオ信号を受信している時は、「表示」メニューの「オーバースキャン」（📖2-9）の設定によって調節できる範囲が異なります。「オーバースキャン」が 10 に設定されていると、画面の位置は調節できません。
●メニューが表示されているときに POSITION ボタンを押すと、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶でメニューの表示位置を調節することができます（📖2-3）。

キーストン（台形歪み）を調節する



1．リモコンのKEYSTONEボタンを押してください。キーストン (台形歪み）補正の調節ダイアログが表示されます。
2．カーソルボタン▲ / ▼でオートあるいはマニュアルを選択してください。
オートは垂直方向のキーストン補正を自動調整します。カーソルボタン▶で実行してください。
マニュアルはキーストン補正を手動で調節できます。カーソルボタン▶を押すとキーストンの補正量ゲージが表示されますので、カーソルボタン◀ / ▶で垂直、水平を選択し、▲ / ▼で補正量を調節してください。

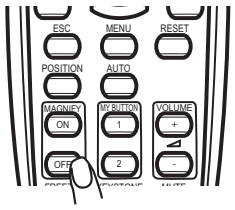


数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 KEYSTONE ボタンを押すと、ガイドが消えてキーストンの調節を終了します。

お知らせ

●キーストン補正の調節範囲は、入力信号によって異なります。また、入力信号によっては正しく動作しないことがあります。
●反転表示モード（📖2-15）が「通常表示」以外に設定されているときに、スクリーンが傾いていたり、本機を下向きに投映させたりすると、正しく補正できないことがあります
●ズーム調節が TELE(小さく表示）側に調節されていると、過補正となることがあります。この機能は、できるだけズーム調節を WIDE(大きく表示）に調節してお使いください。
●本機の傾きが (前後方向) 約± 3° 以下に設置されているとき、オートキーストンは動作しません。
●本機の傾きが (前後方向) 約± 30° 以上に設置されているとき、オートキーストンは正しく動作しません。
●レンズシフトが上方向一杯でないとき、キーストン補正は正しく動作しないことがあります。但し、オプションレンズタイプ FL-601（📖2-25）はレンズシフト下方向一杯で正しく動作します。
●レンズシフトが水平方向中心に調節されていないと、この機能は正しく動作しないことがあります。
●この機能は状態監視機能が有効のときは選択できません。（「その他」メニューの「セキュリティ」－「状態監視」（📖2-30）をご参照ください。）

画面を拡大する



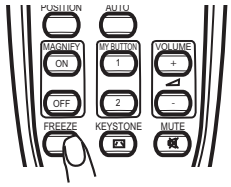
1．リモコンの MAGNIFY –ON ボタンを押すと、画面が拡大表示され、「拡大」ダイアログが表示されます。
2．「拡大」ダイアログが表示されている間に POSITION ボタンを押すと、「位置」ダイアログが表示され、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で拡大位置を選ぶことができます。
拡大位置を確定するにはもう一度 POSITION ボタンを押してください。
3．「位置」ダイアログが消えたら、カーソルボタン▲ / ▼を操作して拡大率を調節できます。画面をみながら調節してください。

各ダイアログが表示されている時に、数秒間なにも操作をしないとダイアログは消えますが、拡大表示は解除されません。画面の拡大表示を解除するには、リモコンの MAGNIFY –OFF ボタンを押してください。

お知らせ

●入力信号が変化したときや表示状態を変更する操作（自動調整やアスペクトの切替えなど）を実行したときにも画面の拡大を終了します。
●拡大機能を有効にすると、キーストン補正の状態が正しく表示されないことがありますが、拡大表示を解除すると、もとの状態に戻ります。
●テンプレート画面（📖2-20）表示中は、画面を拡大表示できません。

映像を静止させる

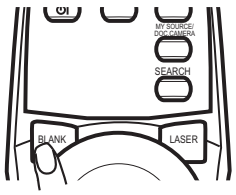


リモコンの FREEZE ボタンを押すと「静止」ダイアログが表示され、映像が静止します。「スクリーン」メニューの「メッセージ」（📖2-19）でメッセージを表示しないに設定している場合は、ダイアログは表示はされません
映像の静止を解除するには、もう一度 FREEZE ボタンを押してください。

お知らせ

●操作パネルのボタンを押したときにも、映像の静止を終了します。また、リモコンの他のボタンを押したときや、ネットワーク、コントロール端子からコマンドを受けた場合にも映像の静止を終了することがありますのでご注意ください。
●本機は同じ映像を長時間表示し続けると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。映像を静止させたまま放置したり、終了するのを忘れたりしないようご注意ください。

映像を一時的に消す



リモコンの BLANK ボタンを押すと、映像が消えてブランク画面が表示されます。ブランク画面は「スクリーン」メニューの「ブランク」（📖2-18）で設定できます。
もう一度 BLANK ボタンを押すともとの映像表示に戻ります。

お知らせ

●操作パネルのボタンを押したときにもブランク画面の表示を終了します。また、リモコンの他のボタンを押した時や、ネットワーク、コントロール端子からコマンドを受けた場合にもブランク画面の表示を終了することがありますのでご注意ください。
●ブランク画面を表示しても音声は消えません。あらかじめ音声を消してからブランク画面を表示させるか、あるいはマイボタンの AV ミュート（📖2-23）をご利用ください。

点検とお手入れ

ランプを交換する

ランプについてのご注意

⚠ 警告　感電注意　高温注意　破裂注意

●本機のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです

このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命が尽きたりする特性があります。寿命にはランプによって大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。

▶ランプが破裂すると、ランプハウスにガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスが本機の通風口から出たりすることがあります。ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。

●使用済みランプの廃棄について

本機は水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。

電源プラグをコンセントから抜け

●ランプが破裂したら使用を中止して電源プラグを抜き、販売店に連絡する

万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、本機の電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。

▶飛び散ったガラス片によって、けがや本機の内部を傷つける原因となることがありますので、お客様による本機内部の清掃やランプ交換はおやめください。

▶換気を十分にして、本機の通風口から排出されるガスを吸い込んだり、目や口に入ったりしないようにご注意ください。

●ランプを交換するまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます

ランプを交換するまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待って、ランプおよび本機内部を十分冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。また、高温状態での取扱いは火傷や破裂の原因となります。

●天吊りや高所への設置状態では本機のランプカバーを開けない

万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ランプ交換は必ず販売店にご依頼ください。

●ランプカバーを外した状態で本機を使用しない

ランプ交換の後は、ネジなどがしっかりと止められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。ネジがゆるんでいたりランプカバーが外れたりすると、けがや故障の原因となることがあります。

●ランプは取扱いに注意し、正しく使用する

ランプは指定のものをご使用ください（📖1-33）。ランプを交換するときは、本書に指定の交換用ランプと型名が一致することを予めご確認ください。また、ランプに衝撃を加えたり傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱ってください。

▶古いランプ（ご使用済み）の再利用はランプの破裂の原因となりますのでおやめください。

▶ランプを長時間ご使用になると映像が暗くなったり、ランプが破裂したり、点灯しなくなる場合があります。映像がくらくなったり、色あいが悪くなったりしたら、お早めに交換してください。

▶ランプ交換の際は、エアーフィルターも交換してください（📖1-34）。本機の交換用ランプに本機用のエアーフィルターが付属されています。

ランプの交換方法

ランプは寿命部品です。使用時間の経過に伴い、徐々に映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。また、ランプの寿命は個体差や使用条件によって大きなばらつきがあり、ご使用開始から比較的短期間で破裂したり、不点灯となる場合もあります。あらかじめ交換用のランプをご用意いただき、お早めに交換いただくことをお勧めします。交換用のランプは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

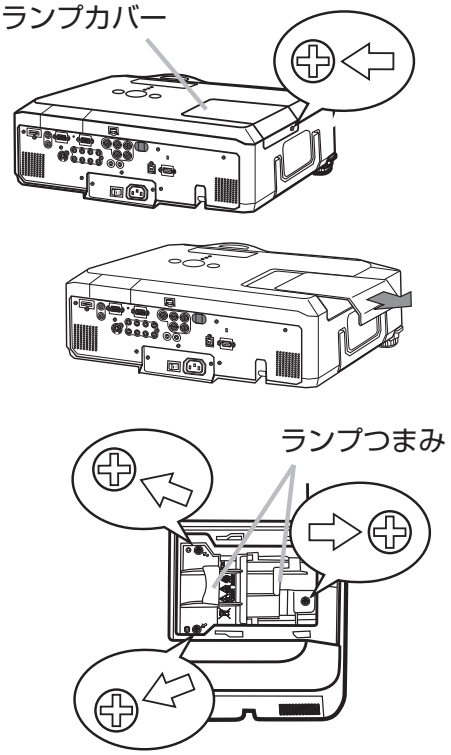
交換用ランプ：型名 CP-X809J 001 (DT00873)

また、ランプを交換するときはエアーフィルターも交換してください。
本機の交換用ランプをご購入になると、本機用のエアーフィルターが付属されています。

1．本機の電源を切って（📖1-25）電源プラグを抜き、45 分以上放置して冷ましてください。
2．販売店にご連絡頂き、ランプの交換作業を依頼されるか、新しいランプをご購入ください。
但し、以下の場合は、必ず作業を販売店にご依頼ください。お客様による交換作業は危険ですのでおやめください。
・ランプが破裂した、あるいは破裂するおそれがある
・本機を天吊りなど、高所に設置している

＜ご自分で交換する場合＞

3．右図を参考に、ランプカバーのネジ（⇦）を緩めてプロジェクター本体からランプカバーを外してください。
4．ランプを固定している３つのネジ（⇖、⇨、⇙）を緩めランプつまみを持って、ランプ (ランプケース）をゆっくり引き出してください。
5．新しいランプを取り出したランプと同じように入れ、緩めた３つのネジ（⇖、⇨、⇙）をもとのように締めてください。
6．ランプカバーを閉じて、もとのようにネジ（⇦）を締めて固定してください。
7．本機の電源を入れ、「その他」メニューの「ランプタイマー」（📖2-22）を使ってランプ時間を初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。



お守りください

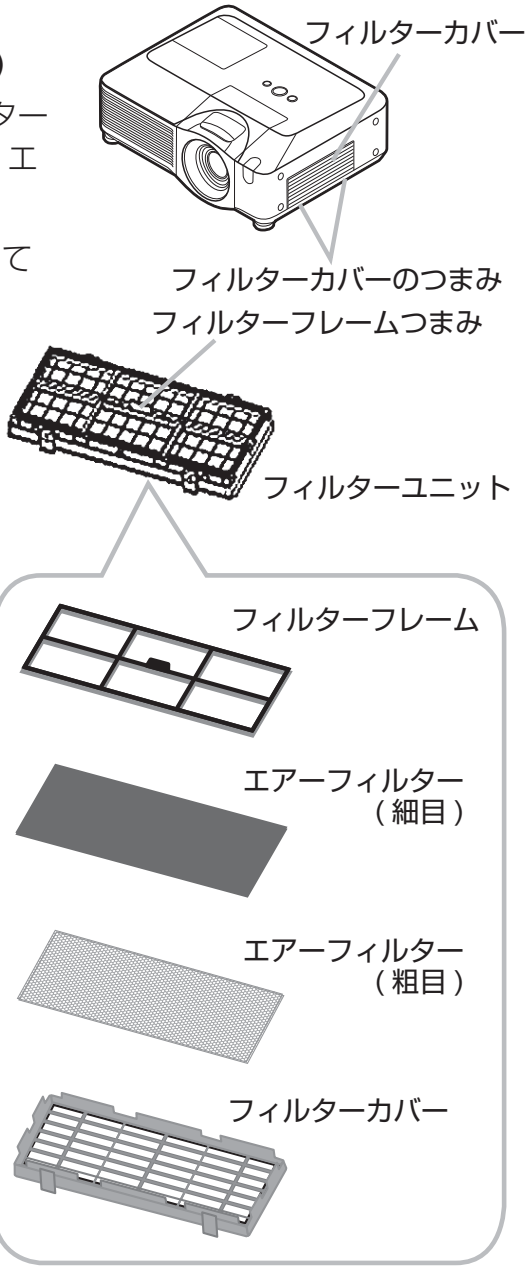
●ランプを外した状態で本機の内部に触れないでください。故障、映像不良の原因となることがあります。
●ランプ時間の初期化は正しく行ってください。ランプを交換したら必ずランプ時間を初期化してください。ランプを交換せずにランプ時間を初期化しないでください。
ランプ時間はランプの使用時間です。初期、または前回ランプ時間を初期化した時から現在までの本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。ランプ時間の初期化は、ランプの交換に合わせて正しく行わないと実際のランプの使用時間とランプ時間の値が一致しません。

エアーフィルターを掃除／交換する

本機のエアーフィルターユニットは、2 種類のフィルターと、フィルターカバーとフィルターフレームで組み立てられています。この二重エアーフィルターは、頻繁なお手入れの手間を省き、かつ長くご使用いただけますが、本機内部の換気と正常な動作を維持するため、定期的な確認とお手入れをお願いいたします。エアーフィルターの掃除を促すメッセージ（📖4-22）が表示されたときや、TEMP インジケータ（📖1-13）が赤く点灯した場合は、できるだけ早くお手入れしてください。
エアーフィルターが傷んでいたり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。 あらかじめ交換用のエアーフィルターをご用意いただくことをお奨めします。交換用のエアーフィルターは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

交換用エアーフィルター：型名 CP-X809J 002 (MU05661)

また、ランプを交換（📖1-32,33）するときは、エアーフィルターも交換してください。本機の交換用ランプをご購入いただくと、エアーフィルターも付属されています。



1．本機の電源を切って（📖1-25）電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
2．フィルターカバーとその周辺を、掃除機で掃除してください。
3．フィルターユニットをプロジェクター本体から外します。フィルターカバーのつまみを持って手前に引き上げるようにしてください。
4．プロジェクター本体のフィルターユニットがついていた部分 (吸気口)、およびフィルターユニットの両面を掃除機で掃除してください。掃除機でエアーフィルターを吸い込まないよう、ご注意ください。
エアーフィルターが傷んでいたり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は、次の5、6の手順にしたがって、新しいエアーフィルターに交換してください。

＜エアーフィルターを交換する場合＞

5．フィルターカバーを片手で押さえ、フィルターフレームのつまみを持って、フィルターユニットから外してください。フィルターフレームを外したら、エアーフィルター二枚を外してください。
6．新しいエアーフィルターを取り付けます。
フィルターカバーに、粗目のエアーフィルター (白いもの)、細目のエアーフィルター (灰色のもの) の順に置き、最後にフィルターフレームを、エアーフィルター二枚を挟み込むようにして取り付けてください。
7．フィルターユニットをもとのように本体に取り付けてください。
6．本機の電源を入れ、「簡単メニュー」の「フィルタータイマー」（📖2-5）を使ってフィルター時間を初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。

⚠ 警告

電源プラグを
コンセント
から抜け

●エアーフィルターをお手入れする前に、電源プラグを抜き、十分冷ます

エアーフィルターをお手入れする前に、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因になります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。

●エアーフィルターは正しく使用し、定期的にお手入れする

エアーフィルターがほこりや汚れで詰まったり、正しく取付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。

▶エアーフィルターやフィルターカバー、フィルターユニットを外した状態では使用しないでください。

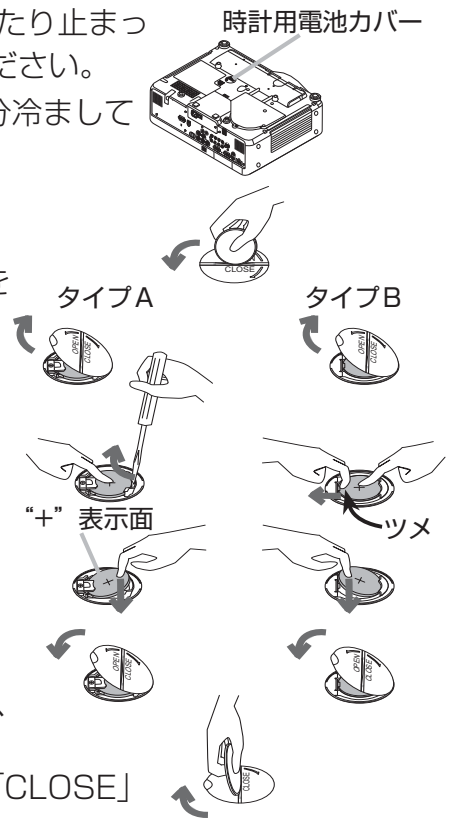
▶エアーフィルターが傷んでいたり汚れがひどい場合は、新しいエアーフィルターと交換してください。その際、必ず指定のエアーフィルターを正しくご使用ください。

お守りください

●フィルター時間の初期化は正しく行ってください。エアーフィルターを掃除または交換したら必ずフィルター時間を初期化してください。エアーフィルターの掃除や交換をせずにフィルター時間を初期化しないでください。フィルター時間はエアーフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルター時間を初期化した時から現在までの本機稼動時間を 1 時間単位で表示します。フィルター時間の初期化はエアーフィルターの掃除または交換に合わせて正しく行わないと、実際のエアーフィルターの使用時間とフィルター時間の値が一致せず、エアーフィルターの掃除時間をお知らせするメッセージも正しく表示されません。

内蔵時計用電池の交換

本機は電池式内蔵時計を備えています。電池が消耗すると、時計がずれたり止まったりすることがあります。この場合は電池を新しいものに交換してください。



1．本機の電源を切って（📖1-25）電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

2．本機の底面を上に向けて置いてください。本機をぶつけたり落としたりしないよう、ご注意ください。

3．電池カバーを外します。図を参考に、電池カバーの溝にコインなどを合わせて「OPEN」と表示されている方向に回し、外してください。

4．電池ケースから古い電池を取り外します。
お客様の電池ケースタイプ (A または B) を図で確認し、図に従って電池を取り出してください。
取り出す際、電池が飛び出す恐れがありますので、軽く指を添えながら取り出すことをお奨めします。

5．新しい電池をいれます。電池は必ず下記のものをご使用ください。

内蔵時計用電池：日立マクセル製、型名 CR2032 または CR2032H

図に従い、電池をケースに滑り込ませます。電池を上から軽く押し、電池ケースに固定してください。

6．電池カバーを閉じます。電池カバーの溝にコインなどを合わせて「CLOSE」と表示されている方向に回し、もとのように固定してください。

⚠ 警告

●電池の取扱いに注意する

取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。また電池は小さいので、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。

万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

破裂注意

▶交換するときは、新しい（未使用の）**日立マクセル製、型名 CR2032 または CR2032H のボタン型電池**を使用してください。
▶傷のある電池は使用しないでください。
▶電池ケースの極性表示（⊖）に従って正しく入れてください。
▶火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。
▶子供やペットが届かないところに保管してください。
▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。
▶充電、短絡、分解、加工、はんだつけなどしないでください。
▶電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。

お守りください

●もし電池を逆さまにいれてしまったら、以下の手順で外し、正しく入れなおしてください。

1．電池カバーを外したまま底面を下にして本機を置きなおしてください。
2．本機の前側（レンズ側）を持ち上げながら、通常の取り外しと同様の手順をお試しください。電池が外れて落ちて来ますので、失くさないようにご注意ください。

その他のお手入れ

内部の点検とお手入れ

内部にほこりがたまった状態で本機を使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、１年に１度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

レンズのお手入れ

レンズが傷ついてたり、くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となります。

1．本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2．本機が十分に冷えていることを確認し、市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）でレンズを軽く拭いてください。レンズを傷つけないように、また、素手で触らないようにご注意ください。

キャビネットやリモコンのお手入れ

1．本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく放置して冷ましてください。
2．本機が十分に冷えていることを確認し、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。
汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

⚠ 警告

電源プラグをコンセントから抜け

●お手入れの前に、電源プラグを抜き、十分冷ます
お手入れのまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。使用中や使用後しばらくは、レンズやその周辺は高温になります。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。

●ランプ点灯中はレンズをのぞかない
ランプの点灯中はレンズから強い光が出ます。視力障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

⚠ 注意

●本書に指定されているもの以外の洗剤、薬品は使用しない
表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。水または水で薄めた中性洗剤はキャビネットとリモコンのお手入れ以外には使用しないでください。
▶スプレーはご使用にならないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。
▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

●本機内部に水や洗剤を入れない
万一、水や洗剤が入ってしまったら、販売店にご連絡ください。

●本機（キャビネット、レンズ）およびリモコンを傷つけない
硬いものを当てたり、こすったりして傷つけないようにご注意ください。破損や故障、映像不良の原因となることがあります。

●内部の点検とお手入れは、販売店に依頼する
お客様による内部のお手入れは危険ですので、絶対におやめください。

取扱説明書

液晶プロジェクター

形名 CP-SX635J

【応用編】

この応用編では、詳細な設定や調節を行うメニューについてご説明します。

⚠ 警告	ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

設定・調節…… 2 - 2

メニュー機能の使い方…… 2 - 2
簡単メニュー…… 2 - 4
映像メニュー…… 2 - 6
表示メニュー…… 2 - 9
入力メニュー…… 2 - 11
設置メニュー…… 2 - 14
オーディオメニュー…… 2 - 16
スクリーンメニュー…… 2 - 18
その他メニュー…… 2 - 21
ネットワークメニュー…… 2 - 34
C.C. メニュー …… 2 - 37

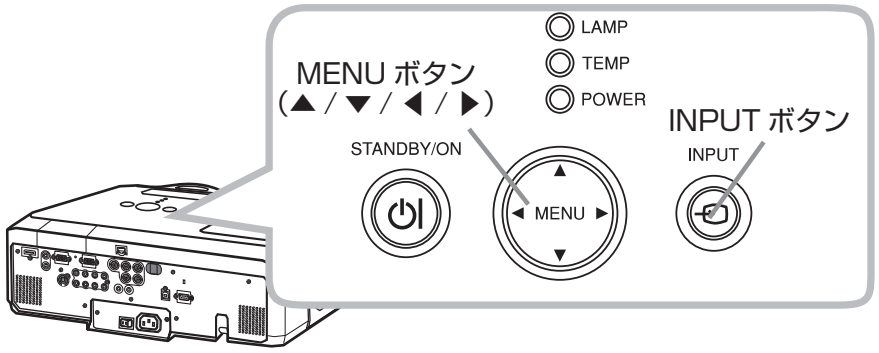
設定・調節

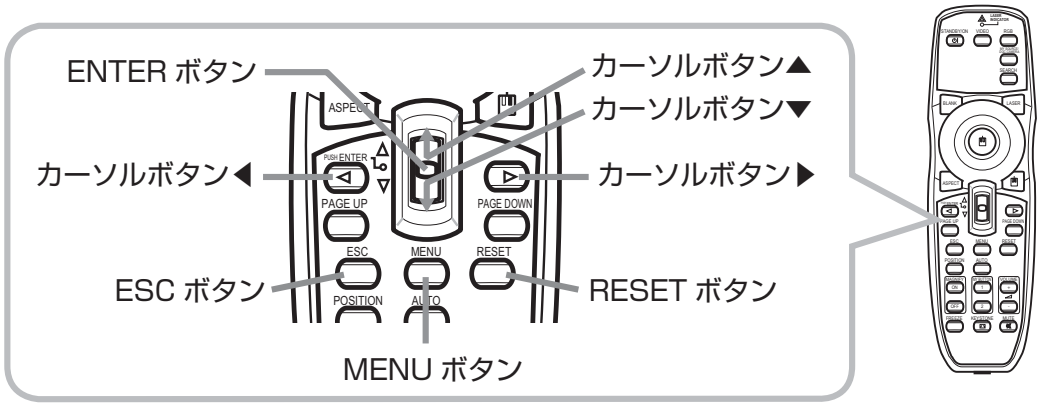
メニュー機能の使いかた

詳細な設定や複雑な調節には、メニュー機能をご使用ください。
本機には、よく使われる機能をまとめた簡単メニューと、機能別に分類した詳細メニューがあります。
詳細メニューには、**「映像」「表示」「入力」「設置」「オーディオ」「スクリーン」「その他」「ネットワーク」「C.C.」**の９個のメニューがあります。どのメニューも基本操作は同様です。

操作ボタン

本機のメニュー操作には、主に下図のボタンを使用します。操作パネルの MENU ボタン（▲ / ▼ / ◀ / ▶）は、各々カーソルボタンとしてご使用いただけます。





メニューの表示

はじめに、操作パネルの MENU ボタン（カーソルボタン ▲ / ▼ / ◀ / ▶）のいずれか、またはリモコンの MENU ボタンを押してください。簡単メニューまたは詳細メニューは、前回ご使用になっていたほうのメニューが表示されます。電源を入れた後は必ず簡単メニューが表示されます。

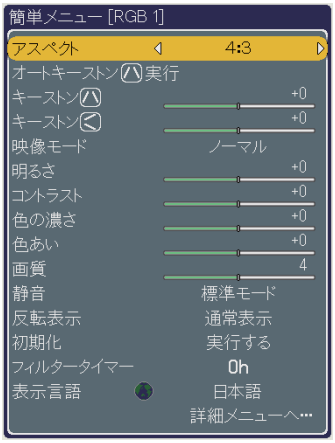
簡単メニューの操作

1. 簡単メニューが表示されたら、カーソルボタン▲ / ▼で操作したい項目を選択してください。選択されている項目は黄色く反転表示されます。
2. カーソルボタン◀ / ▶で、選択した項目を設定、調節、および実行することができます。

■操作の途中で RESET ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。ただし、「表示言語」や「フィルタータイマー」など、一部の項目は初期化されません。

■数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 MENU ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。

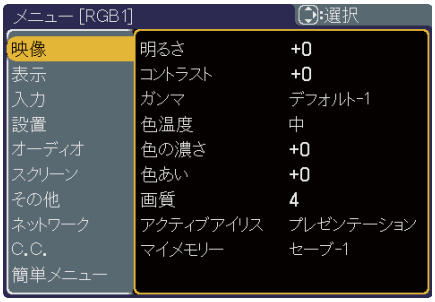
■詳細メニューに切り替えたいときは、「詳細メニューへ…」を選択、実行してください。



簡単メニュー

詳細メニューの操作

1. 詳細メニューが表示されたら、カーソルボタン▲ / ▼で、操作したいメニューを選択してください。選択したメニュー中の項目が右側に表示されます。
2. カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、選択カーソル（黄色）が右側に移ります。操作したい項目をカーソルボタン▲ / ▼で選択してください。
3. カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、選択した項目を実行、もしくは操作するためのメニュー、ダイアログが表示されます。メニュー、ダイアログに従って操作してください。



詳細メニュー

■メニュー右側の項目を選択中に RESET ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。また、メニューを選択中に RESET ボタンを押すと、そのメニューの初期化確認ダイアログが表示されます。ただし、「表示言語」、「音量」など、一部の項目は初期化されません。

■ カーソルボタン◀（または ESC ボタン）を押すと、一つ前のメニュー表示に戻ることができます。

■ 数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 MENU ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。

■簡単メニューに切り替えたいときは、「簡単メニュー」から「簡単メニューへ…」を選択、実行してください。

メニューの表示位置を調節

メニューが表示されているときに POSITION ボタンを押すと、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶でメニューの表示位置を調節することができます。

メニューの表示位置は「スクリーン」メニューの「メニュー位置」を使って調節することもできます。(📖2-17)

簡単メニュー

「メニュー機能の使い方」（📖2-2,3）に従い、簡単メニューを表示してください。
簡単メニューでは、下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、下表およびメニュー表示に従って操作してください。

設定項目	操作内容
アスペクト（画面の縦横比）	カーソルボタン◀ / ▶で、アスペクト（画面の縦横比）を選択できます。 「表示」メニュー（📖2-9）の「アスペクト」をご参照ください。 **お知らせ** ●選択できるアスペクトは、受信中の映像信号によって異なります。
オートキーストン 実行	カーソルボタン▶を押すと、垂直キーストン（ 方向の台形歪み）補正を自動調整します。 「設置」メニューの「オートキーストン 実行」（📖2-14）をご参照ください。 **お知らせ** ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」ー「状態監視」（📖2-30）を「有効」に設定しているときは選択できません。
キーストン	カーソルボタン◀ / ▶で、垂直キーストンの補正量を調節できます。 「設置」メニューの「キーストン 」をご参照ください。 **お知らせ** ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」ー「状態監視」（📖2-30）を「有効」に設定しているときは選択できません。
キーストン	カーソルボタン◀ / ▶で、水平キーストンの補正量を調節できます。 「設置」メニューの「キーストン 」（📖2-14）をご参照ください。 **お知らせ** ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」ー「状態監視」（📖2-30）を「有効」に設定しているときは選択できません。
映像モード	カーソルボタン◀ / ▶で、映像モードを選択できます。 **ノーマル ↔ シネマ ↔ ダイナミック ↔ 黒板 (黒)** **↕** **デイタイム ↔ ホワイトボード ↔ 黒板 (緑)** 映像モードは、ガンマモードと色温度モードの組み合わせです。下表をご参考に、映像に合わせてお選びください。

映像モード	ガンマ	色温度	内容
ノーマル	#1 デフォルト	#2 中	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。
シネマ	#2 デフォルト	#3 低	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。
ダイナミック	#3 デフォルト	#1 高	明るさを重視した映像です。
黒板（黒）	#4 デフォルト	#4 ハイブライト -1	黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。
黒板 (緑)	#4 デフォルト	#5 ハイブライト -2	黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。
ホワイトボード	#5 デフォルト	#2 中	スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。
デイタイム	#6 デフォルト	#6 ハイブライト -3	明る室内でのご利用に適しています。

「映像」メニューの「ガンマ」および「色温度」（📖2-6）をご参照ください。

お知らせ

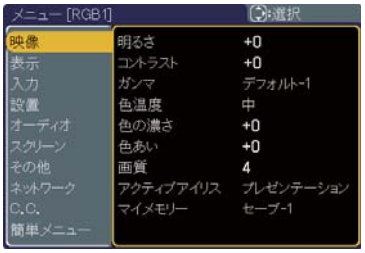
●ガンマモードと色温度モードの組み合わせが上記の映像モードと異なる場合、メニュー上の表示は「カスタム」と表示されます。
●選択した瞬間に、ノイズが発生することがありますが故障ではありません。

簡単メニュー (つづき)

設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン◀ / ▶で、映像の明るさを調節できます。 「映像」メニューの「明るさ」(📖2-6) をご参照ください。
コントラスト	カーソルボタン◀ / ▶で、映像のコントラストを調節できます。 「映像」メニューの「コントラスト」(📖2-6) をご参照ください。
色の濃さ	カーソルボタン◀ / ▶で、色の濃さを調節できます。 「映像」メニューの「色の濃さ」(📖2-6) をご参照ください。
色あい	カーソルボタン◀ / ▶で、色あいを調節できます。 「映像」メニューの「色あい」(📖2-6) をご参照ください。
画質	カーソルボタン◀ / ▶で、画質を調節できます。 「映像」メニューの「画質」(📖2-7) をご参照ください。 お知らせ ●選択した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
静音	カーソルボタン◀ / ▶で、標準モード / 静音モードを選択できます。 「設置」メニューの「静音」(📖2-15) をご参照ください。
反転表示	カーソルボタン◀ / ▶で、映像を上下左右に反転させることができます。 「設置」メニューの「反転表示」(📖2-15) をご参照ください。 お知らせ ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」ー「状態監視」(📖2-30) を「有効」に設定しているときは選択できません。
初期化	「簡単メニュー」の設定を一括して初期化できます。 カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、確認のためのダイアログが表示されます。 **初期化する ← 初期化しない** 初期化を実行するときは、カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択してください。 お知らせ ●「フィルタータイマー」と「表示言語」は初期化されません。
フィルター タイマー	フィルター時間を初期化します。 メニューに表示された数字は、エアーフィルターの使用時間です。 フィルター時間の初期化については、「その他」メニューの「フィルタータイマー」(📖2-22) をご参照ください。
表示言語	カーソルボタン◀ / ▶で、メニューなどのオンスクリーン表示の表示言語を選択できます。 「スクリーン」メニューの「表示言語」(📖2-18) をご参照ください。
詳細メニューへ…	**この機能は、「詳細メニューへ ...」を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押した時点で実行されます。** カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、「簡単メニュー」を詳細メニュー (「映像」、「表示」、「入力」、「設置」、「オーディオ」、「スクリーン」、「その他」、「ネットワーク」、「C.C.」メニュー) に切り替えられます。 詳細メニューには、より多彩な機能を備えております。お好みに合わせた調節や設定にして、ご活用ください。(📖2-6 ～ 37)

映像メニュー

「メニュー機能の使い方」（🕮2-2,3）に従い、「映像」メニューを表示してください。「映像」メニューでは下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（またはENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン▲ / ▼で、映像の明るさを調節できます。 **明るく ↔ 暗く**
コントラスト	カーソルボタン▲ / ▼で、コントラストを調節できます。 **強く ↔ 弱く**
ガンマ	カーソルボタン▲ / ▼で、ガンマモードを選択できます。 **#1 デフォルト ↔ #1 カスタム ↔ #2 デフォルト ↔ #2 カスタム ↔ #3 デフォルト** **↕ ↕** **#6 カスタム #3 カスタム** **↕ ↕** **#6 デフォルト ↔ #5 カスタム ↔ #5 デフォルト ↔ #4 カスタム ↔ #4 デフォルト** ガンマモードはガンマ値を設定／調節するためのモードです。 名称に“カスタム”のつくガンマモードは、お好みに合わせて調節できます。詳細は、「ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順」（🕮2-8）をご参照ください。 **お知らせ** ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
色温度	カーソルボタン▲ / ▼で、色温度を設定するための色温度モードを切り替えられます。 **#1 高 ↔ #1 カスタム ↔ #2 中 ↔ #2 カスタム ↔ #3 低 ↔ #3 カスタム** **↕ ↕** **#6 カスタム #4 ハイブライト-1** **↕ ↕** **#6 ハイブライト-3 ↔ #5 カスタム ↔ #5 ハイブライト-2 ↔ #4 カスタム** 色温度モードは、色温度を設定／調節するためのモードです。 名称に“カスタム”のつく色温度モードは、お好みに合わせて調節できます。詳細は、「ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順」（🕮2-8）をご参照ください。 **お知らせ** ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
色の濃さ	カーソルボタン▲ / ▼で、色の濃さを調節できます。 **濃く ↔ 淡く** **お知らせ** ●この項目は RGB 信号、の信号を受信中には選択できません。
色あい	カーソルボタン▲ / ▼で、色合いを調節できます。 **緑っぽく ↔ 赤っぽく** **お知らせ** ●この項目は RGB 信号を受信中には選択できません。

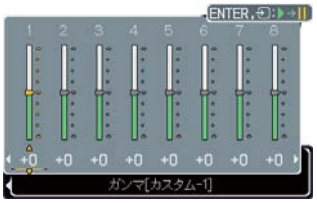
映像メニュー (つづき)

設定項目	操作内容
画質	カーソルボタン▲ / ▼で、画質を調節できます。 **くっきり ↔ やわらかく** お知らせ ●調節した瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが、故障ではありません。
アクティブアイリス	カーソルボタン▲ / ▼で、アクティブアイリスモードを切り替えられます。 **プレゼンテーション ↔ シアター ↔ オフ** アクティブアイリスモードは、映像に合わせた、アイリス（光量絞り）の自動的な制御方法を決めます。 ■**「プレゼンテーション」モード**：映像に白ピーク映像が無い場合にアイリスを閉じます。プレンゼンテーション映像に適しています。 ■**「シアター」モード**：映像の平均的な明るさに連動してアイリスを制御します。自然画・動画映像に適しています。 ■**「オフ」**：アクティブアイリスは常にオープン状態です。 お知らせ ●「プレゼンテーション」および「シアター」モードを選択した場合に画面にフリッカが見えることがあります。気になる場合は「オフ」を選択してください。
マイメモリー	本機は 1 から 4 の番号のついた 4 つのメモリーを備えており、「映像」メニューの設定を最大 4 組まで記憶保存することができます。 カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、選択した項目の機能を実行します。 **ロード -1 ↔ ロード -2 ↔ ロード -3 ↔ ロード -4** ↕ ↕ **セーブ -4 ↔ セーブ -3 ↔ セーブ -2 ↔ セーブ -1** ■**セーブ操作** 「セーブ -1」、「セーブ - 2」、「セーブ - 3」、「セーブ - 4」を実行すると、対応する番号のメモリーに現在の「映像」メニューの全設定データを記憶します。 既にデータが記憶されているメモリーにセーブ操作を行うと、メモリーにデータが上書きされますのでご注意ください。 ■**ロード操作** 「ロード -1」、「ロード - 2」、「ロード - 3」、「ロード - 4」を実行すると、対応する番号のメモリーからデータを呼び出し、そのデータに応じて映像を自動調整します。対応する番号のメモリーに設定データが記憶されていない場合は選択できません。 ロード操作を行うと、メモリーに記憶されている設定が現在の設定に上書きされますので、ご注意ください。 お知らせ ●ロード操作を行うときに、セーブ操作を行う際に受信していた信号と異なる信号を受信していると、映像が正しく調整されない場合があります。 ●ロード操作を行った瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが故障ではありません。 ●「その他」メニューの「マイボタン」（📖2-23）で「マイメモリー」を選択すると、MY BUTTONを押してロード操作を行うことができます。ただし、MY BUTTONを押してもセーブ操作はできません。

ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順

1．カスタムモードの調節メニューを表示する。

「映像」メニューの「ガンマ」または「色温度」(📖2-6) で、カスタムモード (“カスタム” のつく各モード) を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、下図のような調節メニューが表示されます。



ガンマ調節のメニュー

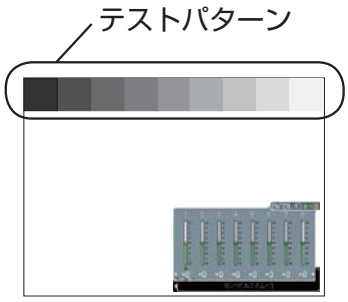
色温度の調節のメニュー

2．テストパターンを表示する。

カスタムモードの調整メニューを表示している間に ENTER ボタンを押すと、右図のようなテストパターンが表示されます。テストパターンは 3 種類あり、ENTER ボタンを押すたび以下のように変更できます。

パターンなし → グレイスケール (9 ステップ) → グレイスケール (15 ステップ) ← ランプ波形 ←

お好みのパターンをお選びになり、これを参考に調節してください。



お知らせ

● 「ガンマ」、「色温度」共に、テストパターンを表示しなくても調節できます。お好みで便利にお使いください。

3．各階調、および各色を調節する。

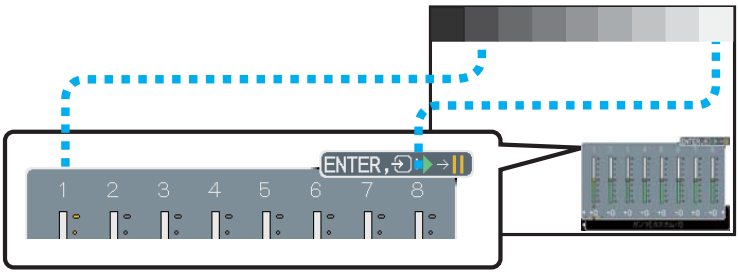
カーソルボタン◀ / ▶で調節メニューの調節したい項目を選択し、カーソルボタン▲ / ▼でレベルを調節してください。

■ガンマのカスタムモード

この機能を使うと、特定の階調の明るさを変更できます。

8 つの調節バーは、テストパターン (9 ステップ) の最も暗い階調 (左端) を除く 8 つの階調に対応しています。例えばテストパターン上の左から 2 番目の階調を調節したい場合、それに対応する「1」の調節バーを使用します。最も暗い階調は調節できません。

カーソルボタン◀ / ▶で階調を選び、カーソルボタン▲ / ▼でガンマを調節してください。



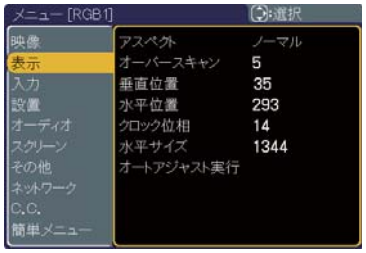
■色温度のカスタムモード

この機能を使うと、オフセット調節は、テストパターンの全階調の色温度を変更できます。またゲイン調節は、主に明るい階調上の色温度を変更できます。

カーソルボタン◀ / ▶で各色のオフセットまたはゲインを選び、▲ / ▼ボタンでレベルを調節してください。

表示メニュー

「メニュー機能の使い方」（📖2-2,3）に従い「表示」メニューを表示してください。「表示」メニューでは下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（またはENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
アスペクト（画面の縦横比）	カーソルボタン▲ / ▼で、アスペクト (画面の縦横比) を選択できます。 **■ RGB 信号（パソコンからのアナログ映像信号）を受信している場合** **ノーマル ↔ 4 : 3 ↔ 16 : 9 ↔ 16 : 10 ↔ リアル** **■ HDMI 信号を受信している場合** **ノーマル ↔ 4 : 3 ↔ 16 : 9 ↔ 16 : 10 ↔ 14 : 9 ↔ リアル** **■ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している場合** **4 : 3 ↔ 16 : 9 ↔ 16 : 10 ↔ 14 : 9 ↔ リアル** **■映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できない場合** **4 : 3**（固定） お知らせ ●「ノーマル」は入力信号そのままの縦横比です。
オーバースキャン	カーソルボタン▲ / ▼で、オーバースキャン（表示率）を調節できます。 **大きく**（画像は小さくなります）**↔ 小さく**（画像は大きくなります） お知らせ ●ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号、HDMI 信号を受信しているときのみ、調節が可能です。 ●表示率を大きくしすぎると、画面のふちにノイズが現れる場合があります。この場合には表示率を小さくしてください。
垂直位置	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の位置を上下に調節できます。 **上へ ↔ 下へ** お知らせ ●位置を動かしすぎると、画像のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、RESET ボタンを押して「垂直位置」を初期設定に戻してください（📖2-3）。 ●ビデオ信号、S- ビデオ信号、およびコンポーネントビデオ信号のうち 480i@60、576i@50 を受信しているときの調節範囲は、「オーバースキャン」（📖 **上記**）の設定に依存します。「オーバースキャン」が 10 に設定されている場合、調節できません。 ● HDMI 信号を受信しているときは調節できません。

表示メニュー (つづき)

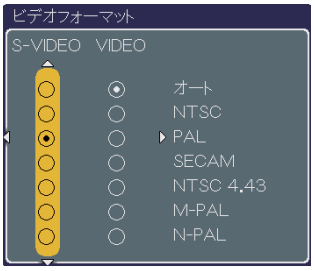
設定項目	操作内容
水平位置	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の位置を左右に調節できます。 **左へ ↔ 右へ** お知らせ ●位置を動かし過ぎると画面のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、RESET ボタンを押して「水平位置」を初期設定に戻してください（📖**2-3**）。 ●ビデオ信号、S- ビデオ信号、およびコンポーネントビデオ信号のうち 480i@60、576i@50 を受信しているときの調節範囲は、「オーバースキャン」（📖**2-9**）の設定に依存します。「オーバースキャン」が 10 に設定されている場合、調節できません。 ● HDMI 信号を受信しているときは調節できません。
クロック位相	カーソルボタン▲ / ▼で、クロック位相を調節し、画面のちらつきを低減できます。 **左へ**（＋側）**↔ 右へ**（－側） お知らせ ● RGB 信号、コンポーネントビデオ信号（480i@60、576i@50、SCART RGB 信号を除く）を受信しているときのみ、調節が可能です。
水平サイズ	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の横幅を調節できます。 **大きく ↔ 小さく** お知らせ ●大きくしすぎたり小さくしすぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には、RESET ボタンを押して「水平サイズ」を初期設定に戻してください。 ● RGB 信号を受信しているときのみ調節が可能です。
オートアジャスト実行	**この機能は「表示」メニュー上で「オートアジャスト実行」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。** カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、画面の自動調整を実行できます。調整される項目は、受信中の信号により異なります。 **■ RGB 信号を受信している場合** 「垂直位置」（📖**2-9**）、「水平位置」（📖 **上記**）、「クロック位相」（📖 **上記**）が自動的に調整されます。また、「水平サイズ」（📖 **上記**）は初期設定に戻ります。RGB 信号を受信している場合は、「入力」メニューの「解像度」（📖**2-13**）が「オート」に設定され、入力信号に応じた解像度が自動的に設定されます。 パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。 **■ビデオ信号、S- ビデオ信号を受信している場合** 「垂直位置」、「水平位置」が初期設定に戻ります。 また、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」（📖**2-12**）が「オート」に設定されていれば、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。 **■コンポーネントビデオ信号を受信している場合** 「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」が初期設定に戻ります。 お知らせ ●「その他」メニューの「特別な設定」ー「オートアジャスト」（📖**2-24**）で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。 ●自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。 ●ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、画面の端に線などが映る場合があります。お好みで、画面の「垂直位置」、「水平位置」、「オーバースキャン」を調節してください。

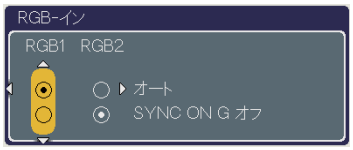
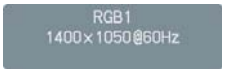
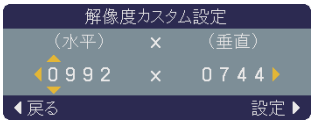
入力メニュー

「メニュー機能の使い方」（📖2-2,3）に従い「入力」メニューを表示してください。「入力」メニューでは、下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（またはENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。

設定項目	操作内容
プログレッシブ	カーソルボタン▲ / ▼で、プログレッシブモードを選択できます。 **TV ↔ フィルム ↔ オフ** プログレッシブモードは、インターレース信号の補間方法を決めるためのモードです。 「TV」モード、「フィルム」モードを選択すると、より鮮明な映像になります。映像をご覧になりながら設定してください。 ■**「TV」モード：**通常のテレビ番組や家庭用ビデオカメラで撮影したビデオ、DVD などをご覧になるのに向いています。 ■**「フィルム」モード：**映画番組や映画のビデオ、ＤＶＤなど、フィルムで撮影されたものをご覧になるのに向いています。 **お知らせ** ●この機能は、ビデオ信号、S- ビデオ信号、およびコンポーネントビデオ信号と HDMI 信号のうちインターレース信号を受信しているときに動作します。 ●「TV」、「フィルム」を選択すると、物体がすばやく移動するシーンで線がギザギザになるなど、表示に不具合が出ることがあります。このような場合には「オフ」を選択してください。
VIDEO NR	カーソルボタン▲ / ▼で、映像ノイズの低減レベルを選択できます。 **強 ↔ 中 ↔ 弱** **お知らせ** ●この機能は、ビデオ信号、S- ビデオ信号、およびコンポーネントビデオ信号と HDMI 信号のうちインターレース信号を受信している場合に動作します。 ●この機能により画質が劣化することがあります。その場合は「中」、「弱」を選択してください。
三次元 YC 分離	カーソルボタン▲ / ▼で、ビデオ信号の 3 次元 YC 分離の設定を選択できます。 **静止画 ↔ 映画 ↔ オフ** ■**「静止画」モード：**スライドのように、動きの少ない映像に向いています。 ■**「映画」モード：**映画のように動きの多い映像に向いています。 **お知らせ** ●この機能は、NTSC または PAL 方式のビデオ信号を受信している場合に動作します。
色空間	カーソルボタン▲ / ▼で、色空間モードを選択できます。 **オート ↔ RGB ↔ SMPTE240 ↔ REC709 ↔ REC601** 色空間モードは、色を表す方式を設定するためのモードです。 「オート」を選択すると適切な色空間モードが自動的に設定されます。 **お知らせ** ● RGB 信号、またはコンポーネントビデオ信号（480i@60、576i@50、SCART RGB 信号を除く）を受信しているときのみ、選択が可能です。 ●信号によっては「オート」が正しく動作しない場合があります。このような場合には、「オート」以外で入力信号に合う設定を選択してください。

入力メニュー (つづき)

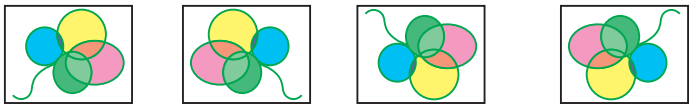
設定項目	操作内容
COMPONENT	カーソルボタン▲ / ▼で、COMPONENT(Y, C_B/P_B, C_R/P_R) 端子、および VIDEO 端子の機能を切り替えることができます。 **COMPONENT ↔ SCART RGB** 「SCART RGB」を選択すると、COMPONENT(Y,C_B/P_B,C_R/P_R) 端子は RGB 信号の入力端子として、VIDEO 端子は同期信号の入力端子として機能します。入力方法の詳細は、「SCART RGB 信号の入力について」(📖**4-8**) を参照してください。
ビデオ フォーマット	S-VIDEO 端子と VIDEO 端子から受信する映像信号（S- ビデオ信号、ビデオ信号）の、ビデオフォーマット（信号方式）を設定できます。 (1) カーソルボタン◀ / ▶で、設定する入力端子を選択します。 **S-VIDEO ↔ VIDEO** (2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から受信する映像信号のビデオフォーマットを選択してください。 **オート ↔ NTSC ↔ PAL ↔ SECAM** **↕ ↕** **N-PAL ↔ M-PAL ↔ NTSC 4.43**  「オート」を選択すると、適切なフォーマットが自動的に選択されます。 **お知らせ** ●この機能は、S- ビデオ信号、ビデオ信号を受信しているときのみ動作します。 ●入力信号によっては正しく機能しない場合があります。画像が不安定な場合 (画像が乱れる、色がつかないなど) には、オート以外で、入力信号に合った信号モードを選択してください。 ●「オート」の実行には 10 秒程度の時間がかかる場合があります。
HDMI	カーソルボタン▲ / ▼で、HDMI 信号モードを選択できます。 **オート ↔ ノーマル ↔ 拡張** **■「オート」モード：**自動的に入力信号レベルに合わせます。 **■「ノーマル」モード：**DVD 信号レベル（16-235）に合わせます。 **■「拡張」モード：**PC 信号レベル（0-255）に合わせます。 **お知らせ** ●映像のコントラストが強すぎたり弱すぎたりするときに、HDMI 信号モードを切り替えると改善される場合があります。
フレームロック	RGB1 / 2 端子、HDMI 端子から入力される映像信号（RGB 信号、HDMI 信号）の、フレームロック機能の有効／無効を設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定する入力端子を選択します。 **戻る ↔ RGB1 ↔ RGB2 ↔ HDMI** (2) カーソルボタン◀ / ▶で、フレームロック機能の有効／無効を選択してください。 **有効 ↔ 無効** フレームロック機能は、動画をよりスムーズに表示するための機能です。 **お知らせ** ●この機能は、垂直周波数が 50 ～ 60Hz の信号を受信しているときのみ有効です。 ●この機能により画質が劣化することがあります。この場合には「無効」を選択してください。

設定項目	操作内容
RGB- イン	RGB1 / 2 端子から入力される映像信号（RGB 信号）の、信号受信モードを設定できます。 (1) カーソルボタン◀ / ▶で、設定する入力端子を選択します。 **RGB1 ↔ RGB2** (2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から入力される映像信号の受信モードを選択してください。 **オート ↔ SYNC ON G オフ**  「オート」モードに設定すると、その端子からの SYNC. ON Green 信号、およびコンポーネントビデオ信号ををを受信できるようになります。「オート」モードでは映像が正しく表示されない、または正常な入力信号が検出されない場合には、「SYNC ON G オフ」モードに設定してください。 **お知らせ** ●正常な入力信号が検出されないときに「SYNC ON G オフ」モードに設定する場合は、一旦信号ケーブルを外して無信号の状態にし、「SYNC ON G オフ」に設定してから、信号を再入力してください。
解像度	受信中の、RGB 信号の解像度を設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で設定したい解像度を選択します。 (2) カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、選択した解像度に設定、もしくは解像度の入力用ダイアログが表示されます。  **■「標準」モード** 選択した解像度が設定され、右のようなメッセージが表示されます。 設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。 「オート」は、入力信号に応じた解像度が自動的に設定されます。 **■「カスタム」モード**  「解像度カスタム設定」ダイアログが表示されます。 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、「水平」と「垂直」の解像度を入力してください。入力が終わりましたら、カーソルを数値の右端の桁に置き、▶ボタンを押してください。入力した解像度が設定され、右のようなメッセージが表示されます。 設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。 「カスタム」設定を保存せずに以前の解像度に戻る場合は、カーソルを数値の左端の桁に置き、◀ボタンを押してください。設定は変更されず、「解像度」メニューに戻ります。 **お知らせ** ●すべての解像度が保証されているわけではありません、信号によっては正しく動作しない場合があります。

設置メニュー

「メニュー機能の使い方」（📖2-2,3）に従い、「設置」メニューを表示してください。「設置」メニューでは、下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。

設定項目	操作内容
オートキーストン 実行	**この機能は、「オートキーストン 実行」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。** カーソルボタン▶を押すと、垂直キーストン（方向の台形歪み）補正の自動調整が一回動作します。本機の傾きを変えた場合は、再度オートキーストンを実行してください。 **お知らせ** ●調整範囲は入力信号によって異なります。また、入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●「反転表示」（📖2-15）が「通常表示」以外に設定されているときに、スクリーンが傾いていたり、本機を下向きに投映させたりしていると、正しく補正できないことがあります。 ●この機能は、できるだけズーム調節を WIDE（大きく表示）に調節してお使いください。ズーム調節が TELE（小さく表示）側に調節されていると、過補正となることがあります。 ●本機がほぼ水平（前後方向に約± 3° 以下）に設置されているときには、この機能は動作しません。 ●本機の傾きが（前後方向）およそ± 30° 以上に設置されているときは、この機能は正しく動作しません。 ●レンズシフトが上方向一杯でないとき、この機能は正しく動作しないことがあります。但しオプションレンズタイプ FL-601（📖2-25）は、レンズシフト下方向一杯で正しく動作します。 ●レンズシフトが水平方向で中央にセットされていないと、この機能は正しく動作しないことがあります。 ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」ー「状態監視」（📖2-30）を「有効」に設定しているときは選択できません。
キーストン	カーソルボタン▲ / ▼で、垂直キーストン（方向の台形歪み）の補正量を調節できます。 **画像の上側を小さく ↔ 画像の下側を小さく** **お知らせ** ●キーストン補正の調節範囲は、入力信号によって異なります。また、入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●レンズシフトが水平方向で中央にセットされていないと、この機能は正しく動作しないことがあります。 ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」ー「状態監視」（📖2-30）を「有効」に設定しているときは選択できません。
キーストン	カーソルボタン▲ / ▼で、水平キーストン（方向の台形歪み）の補正量を調節できます。 **画像の右側を小さく ↔ 画像の左側を小さく** **お知らせ** ●キーストン補正の調節範囲は、入力信号によって異なります。また、入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●この機能は、できるだけズーム調節を WIDE（大きく表示）に設定してお使いください。ズーム調節が TELE（小さく表示）側に設定されていると、過補正となることがあります。 ●レンズシフトが上方向一杯でないとき、この機能は正しく動作しないことがあります。但しオプションレンズタイプ FL-601（📖2-25）は、レンズシフト下方向一杯で正しく動作します。 ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」ー「状態監視」（📖2-30）を「有効」に設定しているときは選択できません。

設定項目	操作内容
静音	カーソルボタン▲ / ▼で、静音モードを切り替えられます。 **標準モード ↔ 静音モード** 「静音モード」を選択すると、本機が動作中に発する騒音を低減することができます。 **お知らせ** ●静音モードでは画像の明るさも少し抑えられます。
反転表示	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の反転表示モードを選択できます。 **通常表示 ↔ 左右反転 ↔ 上下反転 ↔ 上下左右反転** 例  **お知らせ** ●「その他」メニューの「セキュリティ」ー「状態監視」(📖2-30) を「有効」に設定している状態で反転モードを変更し、電源を切ってから再度電源を入れると、状態監視アラームが表示されます。
モニターアウト	本機の画面に表示する映像信号と RGB OUT 端子から出力される映像信号の組み合わせを設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、表示中の出力信号を設定する、映像信号の入力端子を選択してください。 **戻る ↔ RGB1 ↔ RGB2 ↔ HDMI** **↕ ↕** **スタンバイ COMPONENT** **↕ (Y, C_B/P_B, C_R/P_R)** **VIDEO ↔ S-VIDEO** 本機がスタンバイ状態であるときに出力される映像信号を設定するには、「スタンバイ」を選択してください。 一つ前のメニューに戻るには、「戻る」を選択して◀ボタンを押してください。 (2) カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子からの映像を表示しているときに、RGB OUT 端子から出力する、映像信号の入力端子を選択してください。 **RGB 1 ↔ RGB 2 ↔ オフ** 「オフ」を設定すると、その端子からの映像信号を表示中は、RGB OUT 端子から映像信号が出力されません。

オーディオメニュー

「メニュー機能の使い方」（📖2-2,3）に従い、「オーディオ」メニューを表示してください。「オーディオ」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲/▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（またはENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。

お知らせ

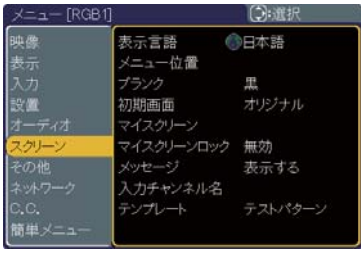
●内蔵スピーカーからの音声を大音量にしたり、「高音」、「低音」を強めた場合、本体ケースが振動したり、音がひずむことがあります。この様な場合、「音量」、「高音」、「低音」の値を小さくしてご使用ください。

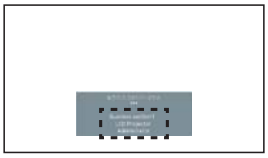
設定項目	操作内容
音量	カーソルボタン▲/▼で、音量を調節できます。 **大きく ↔ 小さく**
高音	カーソルボタン▲/▼で、音声の高音域を調節できます。 **強く ↔ 弱く**
低音	カーソルボタン▲/▼で、音声の低音域を調節できます。 **強く ↔ 弱く**
スピーカー	カーソルボタン▲/▼で、内蔵スピーカーからの音声出力の有効／無効を設定できます。 **有効 ↔ 無効** 無効が選択されているときは、内蔵スピーカーから音声が出力されません。

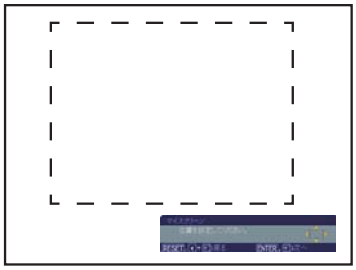
設定項目	操作内容
AUDIO	音声信号の入力端子をどの映像信号の入力端子に連動させるかを設定します。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定する映像信号の入力端子を選択します。 戻る ↔ RGB1 ↔ RGB2 ↔ HDMI ↕ ↕ オーディオアウト スタンバイ　COMPONENT (Y, C_B/P_B, C_R/P_R) VIDEO ↔ S-VIDEO (2) カーソルボタン◀ / ▶で、連動させる音声信号の入力端子を設定してください。 1 ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4 ↔ 🔇 (↔ H) ■「1」: AUDIO IN1 端子からの音声が出力されます。 ■「2」: AUDIO IN2 端子からの音声が出力されます。 ■「3」: AUDIO IN3 端子からの音声が出力されます。 ■「4」: AUDIO IN4 端子からの音声が出力されます。 ■「🔇」: 音声は出力されません。 音量調節、MUTE 等の機能も動作しません。 ■「H」: HDMI 端子からの音声が出力されます。 お知らせ ●「H」は、HDMI 端子以外には設定できません。 ●「COMPONENT」、「S-VIDEO」、「VIDEO」に「🔇」を設定すると、「C.C.」メニュー（📖2-37）の「ディスプレイ」が「オート」に設定されていれば、C.C. 対応の 480i@60 コンポーネントビデオ信号、または NTSC 方式の S- ビデオ信号、ビデオ信号を受信すると、自動的に C.C. 機能が有効になります。
HDMI AUDIO	カーソルボタン▲ / ▼で、HDMI Audio を選択できます。 1 ↔ 2 初期設定では「1」に設定されています。HDMI の音声が出力されない場合は、「2」に変更してください。

スクリーンメニュー

「メニュー機能の使い方」（📖2-2,3）に従い、「スクリーン」メニューを表示してください。スクリーンメニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
表示言語	カーソルボタン▲ / ▼で、メニュー表示言語を選択できます。 ENGLISH ⇔ FRANÇAIS ⇔ DEUTSCH ⇔ ESPAÑOL ⇔ ITALIANO ⇕ ⇕ TÜRKÇE NORSK ⇕ ⇕ POLSKI NEDERLANDS ⇕ ⇕ SUOMI PORTUGUÊS ⇕ ⇕ РУССКИЙ ⇔ SVENSKA ⇔ 한글 ⇔ 繁體中文 ⇔ 简体中文 ⇔ 日本語
メニュー位置	カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、メニュー位置を調節できます。 操作を終了するには、MENU ボタンを押すか、10 秒間何も操作しないと終了します。
ブランク	カーソルボタン▲ / ▼で、ブランク画面を選択できます。 **マイスクリーン ↔ オリジナル ↔ 青 ↔ 白 ↔ 黒** 「ブランク画面」は BLANK ボタンを押したときに投映される映像です。 ■**「マイスクリーン」**:「マイスクリーン」（📖2-19）で登録したお好みの映像が表示されます。 ■**「オリジナル」**：本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■**「青」「白」「黒」**：各色の無地画面が表示されます。 **お知らせ** ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分で無地の画面に変わります。
初期画面	カーソルボタン▲ / ▼で、初期画面を選択できます。 **マイスクリーン ↔ オリジナル ↔ 表示しない** 「初期画面」は起動時の信号が安定するまでの間や、正常な信号が見つからない（入力信号が無い、入力信号が本機の仕様に合わない、など）ときに投映される映像です。 ■**「マイスクリーン」**：「マイスクリーン」で登録したお好みの映像が表示されます。 ■**「オリジナル」**：本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■**「表示しない」**：黒の無地画面が表示されます。 **お知らせ** ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分でブランク画面に変わります。「ブランク」（📖 **上記**）で「マイスクリーン」または「オリジナル」が選択されている場合は、黒の無地画面に変わります。 ●この項目は、マイスクリーンパスワード機能（📖2-28）が有効に設定されているときは選択できません。初期画面は「マイスクリーン」に固定されます。 ●「その他」メニュー －「セキュリティ」－「マイテキスト表示」（📖2-33）が「有効」に設定されていれば、初期画面には、登録したマイテキストも表示されます。 

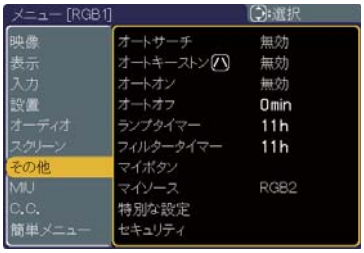
設定項目	操作内容
マイスクリーン	ブランク画面や初期画面用に、お好みの画像（マイスクリーン）を登録することができます。 あらかじめ、登録したい映像信号を入力・選択してください。 カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと登録操作を開始します。 (1)「マイスクリーン」を選択してダイアログを表示させ、「マイスクリーン」に登録したい映像が画面に表示されるのを待って ENTER ボタンを押してください。 画面が静止し、登録する画像の位置を指定する為の枠が表示されます。 タイミングを間違えた、他の画面を登録したい、という場合は RESET ボタン（または ESC ボタン）を押してください。枠が消えて画面の静止が解除され、ENTER ボタンで映像を静止させる画面に戻ります。  (2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で登録する画像の位置を調節してください。（受信中の信号によっては、位置調節ができない場合があります。） (3) 位置調節が終わったら、ENTER ボタンを押して画像の登録を開始してください。 登録には約 1 分ほどかかります。 登録が完了すると、登録した画像と「マイスクリーンの画像登録が完了しました」のメッセージが数秒間表示され、通常画面に戻ります。 登録に失敗すると、「画像の取り込みエラーです。もう一度やり直してください。」のメッセージが数秒間表示されて通常画面に戻りますので、最初からやり直してください。 **お知らせ** ●マイスクリーンで登録した画像は、元の画像より劣化します。 ●この項目は、「マイスクリーンロック」（📖 **下記**）、もしくはマイスクリーンパスワード機能（📖**2-28**）が有効に設定されているときは選択できません。 ● HDMI 信号からは、マイスクリーンを登録できません。
マイスクリーンロック	カーソルボタン▲ / ▼で、マイスクリーンの上書き防止機能を設定できます。 **有効 ↔ 無効** 「有効」に設定すると、「マイスクリーン」の登録操作を禁止し、登録済みの映像を保護することができます。 **お知らせ** ●この項目は、マイスクリーンパスワード機能が有効に設定されているときは選択できません。
メッセージ	カーソルボタン▲ / ▼で、メッセージモードを選択できます。 **表示する ↔ 表示しない** 「表示しない」を選択すると、以下のメッセージは表示されません。 ・「AUTO 実行中」 ・「信号が入力されていません」 ・「信号は同期範囲外です」 ・「入力信号が不安定です」 ・「検索中…」 ・「信号検出中…」 ・入力切替による入力信号表示 ・「アスペクト」の変更による縦横比の表示 ・「マイメモリー」の変更による表示 ・「映像モード」の変更による表示 ・FREEZE ボタンを押したときの「静止」 **お知らせ** ●「表示しない」に設定したときは、FREEZE ボタンを押しても忘れないように注意してください。

スクリーンメニュー (つづき)

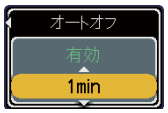
設定項目	操作内容
入力チャンネル名	本機の入力端子に名前 (チャンネル名) を割り当てることができます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、チャンネル名を付けたい端子を選択します。 RGB1 ↔ RGB2 ↔ HDMI ↕ ↕ VIDEO ↔ S-VIDEO ↔ COMPONENT(Y, C_B/P_B, C_R/P_R) (2) カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、「入力チャンネル名」ダイアログが表示されます。以下の手順にしたがって、チャンネル名を登録してください。 **■チャンネル名を入力する** 最初の行（下線付き）に現在のチャンネル名が表示されます。名前をまだ指定していないときは、この行は空白です。 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で 2 行目以下の各文字を選択し、ENTER または INPUT ボタンを押して入力してください。RESET ボタンもしくは「消去」で 1 文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することが出来ます。最大 16 文字入力できます。 **■チャンネル名を変更／削除する** カーソルボタン◀ / ▶で、チャンネル名が表示されている行の、変更／削除する文字へカーソルを移動し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して選択します。選択した文字を、チャンネル名を入力するときと同じ手順で編集してください。 **■チャンネル名を保存する** チャンネル名の入力・編集が終わったら、一番下の行の「セーブ」にカーソルを合わせ、ENTER または INPUT ボタンを押します。変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わせて ENTER または INPUT ボタンを押します。
テンプレート	カーソルボタン▲ / ▼で、テンプレート画面のパターンを切り替えられます。 **点線４ ↔ 点線３ ↔ 点線２ ↔ 点線１ ↔ テストパターン** テンプレート画面は、テンプレート機能を割り当てられた MY BUTTON を押すと表示されます（📖2-23）。

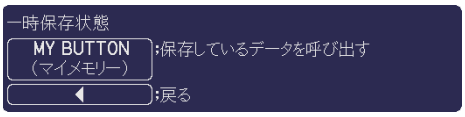
その他メニュー

「メニュー機能の使い方」（📖2-2,3）に従い、「その他」メニューを表示してください。その他メニューでは下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
オートサーチ	カーソルボタン▲ / ▼で、入力信号の自動検索機能の有効 / 無効を設定できます。 **有効 ↔ 無効** 「有効」を選択すると、信号を受信できなくなったとき、本機は自動的に他の端子からの入力信号を検索し始めます。正常な入力信号が見つかると、その映像が表示されます。 検索は、オートサーチ実行前に選択されていた入力端子から、正常な入力信号が見つかるまで、次の順序でくりかえし行われます。 **RGB1 → RGB2 → HDMI → COMPONENT → S-VIDEO → VIDEO** **(Y, C_B/P_B, C_R/P_R)**
オート キーストン ⏢	カーソルボタン▲ / ▼で、オートキーストン機能の有効 / 無効を設定できます。 **有効 ↔ 無効** **■「有効」** 本機の傾きを変更した際に、垂直キーストン（⏢方向の台形歪み）の補正量を自動的に調整します。 **■「無効」** 垂直キーストン補正の自動調整を実行するには、リモコンの KEYSTONE ボタンか、「設置」メニューの「オートキーストン⏢ 実行」（📖2-14）を使用してください。 **お知らせ** ●天井からの吊り下げ使用のように、固定用途で本機を使用するときは、この機能は「無効」を選択することを推奨します。 ●この機能は「その他」メニューー「セキュリティ」ー「状態監視」（📖2-30）を「有効」に設定しているときは選択できません。
オートオン	カーソルボタン▲ / ▼で、オートオン機能の有効／無効を設定できます。 **有効 ↔ 無効** 「有効」に設定すると、本機の使用中（ランプ点灯中）に、電源スイッチやテーブルタップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ったあと、再度電源を接続したときに、STANDBY/ON ボタンの操作無しで電源が入り、ランプが自動的に点灯します。 **お知らせ** ●以下のいずれかの手順で電源を切った場合は、電源を再度接続しても、ランプは自動的に点灯しません。STANDBY/ON ボタンの操作または電源「入」コマンドを送信してください。 ・STANDBY/ON ボタン、または電源「切」のコマンドでランプを消灯したとき。 ・オートオフ機能で電源が切れたとき（📖2-22）。 ●オートオン機能で電源が入ってから、入力信号が検出されず、リモコンおよび本機の操作パネルのボタンも押されないまま以下の設定時間が経過すると、オートオフ機能が動作し、自動的に電源が切れます。 ・「オートオフ」時間が 1 ～ 99 に設定してある場合は設定した時間 ・「オートオフ」時間が 0 分（オートオフ無効）の場合は 30 分

設定項目	操作内容
オートオフ	カーソルボタン▲ / ▼で、入力信号が検出されなくなってから自動的に電源を切る（ランプを消灯し、冷却動作を始める）までの待ち時間を設定できます。 **長く (最長 99 分) ↔ 短く (最短 1 分、0 分無効)** 例  オートオフ機能は 1 ～ 99 分に設定されているときのみ有効です。0 に設定すると無効になります。 有効に設定 (待ち時間を設定) すると、入力信号が検出されない場合、設定時間経過後に自動的に電源が切れます。 **お知らせ** ●リモコンまたはプ操作パネルのボタンを押すか、または、CONTROL 端子から Get コマンド以外の RS-232C コマンドを送受信すると、その時点から再び設定時間が経過するまでオートオフ機能は動作しません。 ●手動で電源を切る方法については「電源を切る」（📖**1-25**）をお読みください。
ランプタイマー	メニューに表示されている「ランプタイマー」の右側の値は、ランプの使用時間です。初期、または前回ランプタイマーを初期化した時からの現在までのランプの点灯時間を 1 時間単位で表示します。 「ランプタイマー」を選択してカーソルボタン▶ (または ENTER ボタン)、または RESET ボタンを押すと、ランプタイマー初期化確認ダイアログが表示されます。カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、ランプタイマーを初期化することができます。 **初期化する ← 初期化しない** タイマーを初期化した後は、メニューの「ランプタイマー」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。 **お知らせ** ●一度ランプタイマーを初期化すると、元には戻せませんので、ご注意ください。 ●ランプを交換したときは必ずランプタイマーを初期化してください。ランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプタイマーの値が一致しません。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプを交換する」（📖**1-32, 33**）をお読みください。
フィルタータイマー	メニューに表示されている「フィルタータイマー」の右側の値は、エアーフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルタータイマーを初期化した時からの現在までの本機の稼動時間を 1 時間単位で表示します。 「フィルタータイマー」を選択してカーソルボタン▶ (または ENTER ボタン)、または RESET ボタンを押すと、フィルタータイマー初期化確認ダイアログが表示されます。カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、フィルタータイマーを初期化することができます。 **初期化する ← 初期化しない** タイマーを初期化した後は、メニューの「フィルタータイマー」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。 **お知らせ** ●一度フィルタータイマーを初期化すると、元には戻せませんのでご注意ください。 ●エアーフィルターを掃除または交換したときは必ずフィルタータイマーを初期化してください。エアーフィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際の稼働時間とフィルタータイマーの値が一致せず、また、エアーフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージ（📖**4-22**）が正しく表示されません。 ●エアーフィルターの掃除または交換については、「エアーフィルターを掃除／交換する」（📖**1-34**）をお読みください。

設定項目	操作内容
マイボタン	リモコンの、2 つの MY BUTTON1/2 に機能を割り当てることができます。 (1) カーソルボタン◀ / ▶で、設定するボタン（1 または 2）を選択してください。 **(MY BUTTON)1 ↔ (MY BUTTON)2** (2) カーソルボタン▲ / ▼で、MY BUTTON に割り当てる機能を設定してください。 ・RGB1：RGB IN1 端子からの信号を選択します。 ・RGB2：RGB IN2 端子からの信号を選択します。 ・HDMI：HDMI 端子からの信号を選択します。 ・COMPONENT：COMPONENT（Y,P_B/C_B,P_R/C_R）端子からの信号を選択します。 ・S-VIDEO：S-VIDEO 端子からの信号を選択します。 ・VIDEO：VIDEO 端子からの信号を選択します。 ・インフォメーション：「入力 - インフォメーション -」（📖2-26）ダイアログ（受信中の入力信号の情報）、または「ネットワーク - インフォメーション -」（📖2-36）ダイアログ（ネットワークの設定情報）を表示します。 ・オートキーストン：垂直キーストンの自動調整を実行します（📖2-14）。 ・マイメモリー：「マイメモリー」で記憶した設定のロード操作を行います（📖2-7）。 **■「マイメモリー」を設定した MY BUTTON の動作** MY BUTTON1/2 を押したときの「映像」メニューの設定と、ロードしようとする設定が異なると、右のようなダイアログが現れます。現在の設定を変えたくない場合はカーソルボタン◀を押してください。  ロードを実行するには、もう一度 MY BUTTON1/2 を押してください。メモリーに保存されているデータがあると設定をロードします。MY BUTTON1/2 を押すたびに、保存されているデータをメモリーの番号に従って順次呼び出します。 4 つのメモリーのいずれにも設定データが記憶されていないと右の表示が現れます。 ・アクティブアイリス：アクティブアイリスモードを変更します（📖2-7）。 ・映像モード：MY BUTTON1/2 を押すたびに、映像モードを変更します（📖2-4）。 ・フィルターリセット：フィルタータイマーの初期化確認ダイアログを表示します。（📖2-22） ・AV ミュート：映像の表示と音声のオン／オフを同時に切り替えます。 ・テンプレート：テンプレート画面の表示／非表示を切り替えます（📖2-20）。 ・マイ イメージ：マイ イメージメニューを表示します（📖2-36）。

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">操作内容</th></tr>
<tr><td>マイソース</td><td colspan="2">カーソルボタン▲ / ▼で、リモコンのMY SOURCE / DOC.CAMERA ボタンで選択できる、映像信号の入力端子を設定することができます。
RGB1 ↔ RGB2 ↔ HDMI
↕ ↕
VIDEO ↔ S-VIDEO ↔ COMPONENT(Y, C_B/P_B, C_R/P_R)
お知らせ
●ドキュメントカメラからの信号を入力している端子を設定すれば、MY SOURCE / DOC. CAMERA ボタンをドキュメントカメラ用として使用することができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">特別な設定</td><td colspan="2">この項目を選択してカーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、「特別な設定」メニューが表示されます。
カーソルボタン▲ / ▼で操作したい項目を選択してください。
ファン速度 ↔ オートアジャスト ↔ ゴースト ↔ フィルター掃除通知
↕ ↕
工場出荷設定 レンズタイプ
↕ ↕
インフォメーション ↔ リモコン周波数 ↔ リモコン受光部 ↔ キーロック
カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、その項目のダイアログが表示されます。</td></tr>
<tr><td>ファン速度</td><td>カーソルボタン▲ / ▼で、冷却ファンの回転速度モードを選択できます。
高速 ↔ 標準

山岳地域などの高地でご使用の場合には、「高速」設定とすることをおすすめします。「高速」に設定すると本機のファンの回転速度を上げ、冷却効率を上げることができます。
お知らせ
●「高速」ではファンによる騒音が大きくなります。また、高地以外で設定すると、部品（ランプなど）の信頼性に影響を与える恐れがあります。</td></tr>
<tr><td>オートアジャスト</td><td>カーソルボタン▲ / ▼で、画面の自動調整を実行する際に自動的に調整、あるいは初期設定に戻す項目を設定できます。
詳細 ↔ 高速 ↔ 無効

自動的に調整、あるいは初期設定に戻る項目については、受信中の信号によって異なります。「表示」メニューの「オートアジャスト実行」（📖2-10）をご参照ください。
■「詳細」
画面の自動調節を実行すると、各項目が自動的に調整されます。RGB 信号 (パソコンからのアナログ映像信号) を受信しているときは、「水平サイズ」（📖2-9）も自動的に調整されます。
■「高速」
画面の自動調節を実行すると、自動的に調整される項目のうち、「水平サイズ」は初期設定に戻り、残りの項目は自動的に調整されます。
■「無効」
画面の自動調節を実行すると、各項目が初期設定に戻ります。ただし、ビデオ信号、S- ビデオ信号を受信している場合は、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」（📖2-12）が「オート」に設定されていれば、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。</td></tr>
</table>

設定項目		操作内容
特別な設定 (つづき)	ゴースト	ゴーストを低減するよう、R（赤）、G（緑）、B（青）各色を調節できます。 (1) カーソルボタン◀ / ▶で、調節する色を選択します。 R ↔ G ↔ B (2) カーソルボタン▲ / ▼で、ゴーストが見えなくなるように数値を調節してください。
	フィルター掃除通知	カーソルボタン▲ / ▼で、エアーフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージが表示されるまでの時間を設定できます。 **500h ↔ 1000h ↔ 1500h ↔ 2000h ↔ 無効** エアーフィルターを清潔に保てるよう、本機のご使用環境に合わせて設定してください。 「無効」以外を設定すると、フィルタータイマー（📖2-22）の値が設定した時間に達したとき、エアーフィルターの掃除をお願いするメッセージ（📖4-22）が表示されます。「無効」が設定されていると、このお知らせメッセージは表示されません。 **お知らせ** ●お掃除メッセージが表示されなくても、エアーフィルターは定期的に掃除してください。エアーフィルターがほこりなどでつまると、本機の内部温度が上がり過ぎて、故障や本機の寿命を縮める原因となることがあります。 ●ご使用環境やエアーフィルターの状態に合わせてご使用ください。
	レンズタイプ	カーソルボタン▲ / ▼で、使用するレンズタイプを選択してください。 1 ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4 ↔ 5 ■「1」：標準レンズ（NL-600） ■「2」：固定短焦点レンズ（FL-601） ■「3」：短焦点レンズ（SL-602） ■「4」：長焦点レンズ（LL-603） ■「5」：超長焦点レンズ（UL-604） 交換したオプションレンズにあわせて設定してください。 **お知らせ** ●この設定はキーストンの補正などに影響します。 ●オプションレンズについては、販売店、もしくはお客様ご相談窓口（📖 巻末）におたずねください。
	キーロック	カーソルボタン▲ / ▼で、操作パネルのボタンをロック設定できます。 **有効 ↔ 無効** 「有効」を選ぶと、STANDBY/ON ボタン以外の操作パネルのボタンを押しても反応しなくなります。いたずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。 **お知らせ** ●リモコン操作には影響しません。

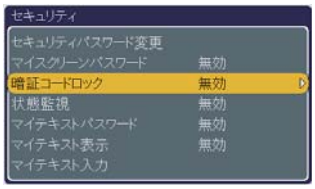
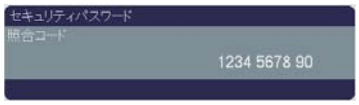
<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">操作内容</th></tr>
<tr><td rowspan="3">特別な設定
（つづき）</td><td>リモコン受光部</td><td>本機のリモコン受光部の設定を変更できます。

(1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定を変更するリモコン受光部を選択してください。
1：前面 ↔ 2：上面 ↔ 3：背面
(2)ENTER または INPUT ボタンで有効 / 無効を切り替えてください。
☑ (有効) ↔ ☐ (無効)
チェックマークを付けた項目 (受光部) は有効になります。
3 個とも全てを無効には設定できません。少なくとも 1 個は常に有効に設定されます。
蛍光灯妨害などでリモコンが正常に機能しない場合に、どれかを無効に設定してみてください。</td></tr>
<tr><td>リモコン周波数</td><td>リモコン受光部のリモコン信号受信周波数モードを設定できます。

(1) カーソルボタン▲ / ▼で、信号受信周波数モードを選択します。
1：標準 ↔ 2：高
(2)ENTER または INPUT ボタンで有効 / 無効を切り替えてください。
☑ (有効) ↔ ☐ (無効)
チェックマークを付けた項目（周波数モード）は有効になります。
「1：標準」と「2：高」の両方を無効にすることはできません。工場出荷時には「1：標準」と「2：高」の両方とも有効になっています。リモコンが正常に機能しない場合、「1：標準」または「2：高」だけを有効にしてみてください。
お知らせ
●リモコンとリモコン受光部の両方の設定が一致していないとリモコンは正常に動作しません。リモコンで設定されている信号周波数モード（1 または 2）(📖1-22)がリモコン受光部で有効となるように設定してください。</td></tr>
<tr><td>インフォメーション</td><td>**この機能は、「インフォメーション」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。**
カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、「入力 - インフォメーション -」ダイアログが表示されます。このダイアログには、現在受信中の映像信号について、信号の入力端子や、解像度、垂直周波数、信号方式（「ビデオフォーマット」の設定）などの情報が表示されます。

お知らせ
●“フレームロック”と表示されている場合は、フレームロック機能（📖2-12）が動作していることを示します。
●“SCART RGB”と表示されている場合は、COMPONENT 端子および VIDEO 端子が SCART RGB 端子として動作していることを示します。
●「セキュリティ」ー「マイテキスト表示」(📖2-33)が「有効」に設定されていると、「入力 - インフォメーション -」ダイアログには、登録したマイテキストも一緒に表示されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">操作内容</th></tr>
<tr><td>特別な設定
（つづき）</td><td>工場出荷設定</td><td>カーソルボタン▲を押して、「初期化する」を選択すると、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。
初期化する ← 初期化しない
お知らせ
●マイスクリーンパスワード（📖2-28）が設定されている場合は、「初期画面」、「マイスクリーンロック」は初期化されません。また、マイスクリーン画像もクリアされません。
●「表示言語」、「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」、「セキュリティ」および「ネットワーク」メニューの各項目は初期化されません。</td></tr>
<tr><td>セキュリティ</td><td colspan="2">本機はセキュリティ機能を備えています。パスワード、暗証コードのお問い合わせの際に必要となりますので、保証書はかならず大切に保管してください。
「その他」メニューで「セキュリティ」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、「セキュリティ / パスワードを入力してください。」ダイアログが表示されます。
(1) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、登録されているセキュリティパスワードを入力してください。
工場出荷時には、パスワードは 1500 に設定されています。

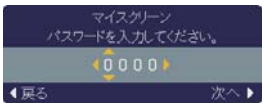
(2) カーソルを「セキュリティ／パスワードを入力してください。」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ」メニューが表示されます。
間違ったパスワードを入力した場合は、「セキュリティ / パスワードを入力してください。」ダイアログが再度表示されます。
(3)「セキュリティ」メニュー上で、カーソルボタン▲ / ▼で、操作したい項目を選択してください。
 
セキュリティパスワード変更 ↔ マイスクリーンパスワード ↔ 暗証コードロック
↕ ↕
マイテキスト入力 ↔ マイテキスト表示 ↔ マイテキストパスワード ↔ 状態監視
カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、その項目のダイアログが表示されます。
■セキュリティパスワードを忘れた場合
(1)「セキュリティ / パスワードを入力してください。」ダイアログが表示されている間に、RESET ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と INPUT ボタンを同時に３秒間押すと、「セキュリティパスワード / 照合コード」ダイアログが表示されます。
このダイアログには 10 桁のセキュリティパスワード照合コードが表示されています。
 
(2)10 桁のセキュリティパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて
家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19
までご連絡ください。確認後パスワードをご連絡いたします。
お知らせ
●間違ったパスワードを 3 回入力すると、電源が切れます。これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。
●「セキュリティパスワード / 照合コード」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。
●セキュリティパスワードは変更できます（📖2-28）。工場出荷時のパスワードはできるだけ早めに変更してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">操作内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">セキュリティ
（つづき）</td><td>セキュリティ
パスワード変更</td><td>
セキュリティパスワードを変更することができます。
(1)「セキュリティ / 新パスワードを入力してください」ダイアログに、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で新しいパスワードを入力してください。

(2) カーソルを「セキュリティ／新パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。

(3) 先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。
(4) カーソルを「セキュリティ／新パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動して、カーソルボタン▶を押すと、新しいセキュリティパスワードが設定され、「セキュリティ / 新パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。この間に新しいパスワードをメモしてください。ENTER または INPUT ボタンを押すと、「セキュリティ」メニューに戻ります。

お知らせ
●セキュリティパスワードを忘れないようにしてください。
</td></tr>
<tr><td>マイスクリーン
パスワード</td><td>
マイスクリーンパスワード機能で、マイスクリーンへのアクセスを禁止し、登録されている映像の上書きを防ぐことができます。
■マイスクリーンパスワード機能を有効にする（パスワードを設定・登録する）
マイスクリーンパスワードを設定すると、「スクリーン」メニューの「マイスクリーン」、および「マイスクリーンロック」（📖2-19）を操作できなくなり、「初期画面」（📖2-18）が「マイスクリーン」に固定されます。
(1)「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください。」(小) ダイアログが表示されます。

(2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、パスワードを入力してください。


(3) カーソルを「マイスクリーン／パスワードを入力してください。」（小）ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「パスワードを再入力してください。」ダイアログが表示されます。

(4) 先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。
(5) カーソルを「マイスクリーン／パスワードを再入力してください。」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、マイスクリーンパスワードが設定・登録され、「マイスクリーン／パスワードをメモしてください。」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。

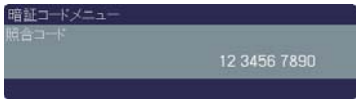
ENTER または INPUT ボタンを押すと、「マイスクリーンパスワード」ダイアログに戻ります。
お知らせ
●マイスクリーンパスワードを忘れないようにしてください。
</td></tr>
</table>

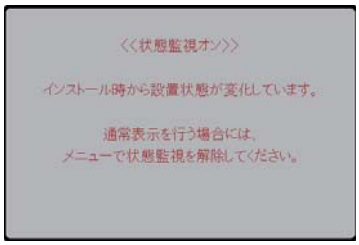
<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">操作内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">セキュリティ
（つづき）</td><td>マイスクリーン
パスワード
（つづき）</td><td>
■マイスクリーンパスワード機能を無効にする
マイスクリーンパスワード機能を無効にすると、通常の操作が可能になります。
(1)「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください。」（大）ダイアログが表示されます。

(2) 登録されたマイスクリーンパスワードを入力すると、「マイスクリーンパスワード」は「無効」に設定され、「マイスクリーンパスワード」ダイアログに戻ります。
間違ったパスワードを入力すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください。」（大）ダイアログが閉じます。
■マイスクリーンパスワードを忘れた場合
(1)「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「マイスクリーン／パスワードを入力してください。」（大）ダイアログを表示させてください。
このダイアログには 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードが表示されています。
(2)10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて
家電ビジネス情報センター　TEL 0120-3121-19
までご連絡ください。確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。
</td></tr>
<tr><td>暗証コード
ロック</td><td>
暗証コードロック機能で、本機の無断使用、いたずらを防止することができます。
■暗証コードロック機能を有効にする（暗証コードを設定・登録する）
暗証コードロック機能を有効にすると、電源スイッチを入れて最初に電源を入れるたびに暗証コードを確認するダイアログが表示され、登録された暗証コードを入力しない限り、本機を使用できなくなります。
ただし、この機能は、一度本機の電源を切った後で、再度電源を入れないと有効になりません。
(1)「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください。」ダイアログが表示されます。

(2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶、およびRGB ボタン（または INPUT ボタン）で、4 つのパートからなる暗証コードを入力してください。「暗証コードメニュー／暗証コードを再入力してください。」ダイアログが表示されます。

(3) 先に入力した暗証コードをもう一度入力してください。暗証コードが設定・登録され、「暗証コードロック」ダイアログに戻ります。
お知らせ
●暗証コードを忘れないようにしてください。
●各「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。ただし、本機の電源を入れたときに表示される「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください。」ダイアログは、正しい暗証コードを入力するか、ランプが消灯するまで表示されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">操作内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">セキュリティ
（つづき）</td><td>暗証コード
ロック
（つづき）</td><td>
■暗証コードロック機能を無効にする
暗証コードロック機能を無効にすると、本機は通常どおりに起動します。
(1)「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください。」ダイアログが表示されます。
(2) 登録された暗証コードを入力すると、「暗証コードロック」は「無効」に設定され「暗証コードロック」ダイアログに戻ります。
間違ったパスワードを入力すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください。」ダイアログが閉じます。
■暗証コードを忘れた場合
(1) 本機の電源を入れるか、もしくは「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください。」ダイアログを表示させてください。
(2) このダイアログが表示されている間に RESET ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と INPUT ボタンを同時に、約 3 秒間押すと、「暗証コードメニュー／照合コード」ダイアログが表示されます。このダイアログには 10 桁の暗証コード照合コードが表示されています。


(3)10 桁の暗証コード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて
家電ビジネス情報センター　TEL 0120-3121-19
までご連絡ください。確認後、暗証コードをご連絡いたします。
お知らせ
●各「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。ただし、本機の電源を入れたときに表示される「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください。」ダイアログは、正しい暗証コードを入力するか、ランプが消灯するまで表示されます。
●本機の電源を入れたときに表示される「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください。」ダイアログで、間違った暗証コードを入力すると、ダイアログが再表示されます。間違った暗証コードを 3 回入力すると、ランプが消灯します。その後は、暗証コードの入力を間違えるたびにランプが消灯します。また、ダイアログが表示されてから正しい暗証コードを約 5 分間以内に入力しない場合も、ランプが消灯します。
</td></tr>
<tr><td>状態監視</td><td>
本機の設置状態が変更されたときに、状態監視のアラームを表示し、本機を記録されている元の状態に戻すか、あるいはこの機能を無効にしない限り本機を使用できなくすることができます。また、キーストン補正（📖2-14,21）の調節状態を変更できなくなります。本機を移動または再設置した場合、アラームが表示されることがありますのでご注意ください。


この機能は、一度本機の電源を切ったあとで、再度電源を入れないと有効になりません。ただし、キーストン補正は、本機の電源を切らなくても、「状態監視」が「有効」に設定された時点で、調節できなくなります。
</td></tr>
</table>

設定項目		操作内容
セキュリティ（つづき）	状態監視（つづき）	**■状態監視機能を有効にする（パスワードを設定・登録する）** 状態監視機能を有効にすると、本機の電源を入れたときの角度（前後の傾き）、反転表示モード（📖**2-15**）が、記録されている設定と異なると、状態監視のアラームが表示され、本機は入力信号を表示しなくなります。また、キーストン補正を調節できなくなります。 (1)「状態監視」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、現在の角度（前後の傾き）、反転表示モード（📖**2-15**）が記録され、「状態監視／パスワードを入力してください。」（小）ダイアログが表示されます。 (2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、パスワードを入力してください。 (3) カーソルを「状態監視／パスワードを入力してください。」（小）ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視／パスワードを再入力してください。」ダイアログが表示されます。 (4) 先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。 (5) カーソルを「状態監視／パスワードを再入力してください。」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、状態監視パスワードが設定・登録され、「状態監視／パスワードをメモしてください。」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。 ENTER または INPUT ボタンを押すと、「状態監視」ダイアログに戻ります。 **■状態監視機能を無効にする** 状態監視機能を無効にすると、状態監視のアラームが表示されなくなり、通常の操作が可能になります。 (1)「状態監視」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「状態監視／パスワードを入力してください。」（大）ダイアログが表示されます。 (2) 登録された状態監視パスワードを入力すると、「状態監視」は「無効」に設定され、「状態監視」ダイアログに戻ります。 間違ったパスワードを入力すると、「状態監視／パスワードを入力してください。」（大）ダイアログが閉じます。 **■状態監視パスワードを忘れた場合** (1)「状態監視」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「状態監視／パスワードを入力してください。」（大）ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁の状態監視パスワード照合コードが表示されています。 (2)10 桁の状態監視パスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて **家電ビジネス情報センター　TEL 0120-3121-19** までご連絡ください。確認後、状態監視パスワードをご連絡いたします。 **お知らせ** ●状態監視のパスワードを忘れないようにしてください。 ●「状態監視」ダイアログで「有効」を選択したときに、本機が安定した状態で設置されていないと、この機能は正常に動作しません。 ●状態監視のアラームが表示されてから約 5 分が経過すると、ランプが消灯します。

設定項目		操作内容
セキュリティ（つづき）	マイテキストパスワード	「マイテキスト入力」（📖2-33）で登録した、マイテキストの上書きを防止することができます。 **■マイテキストパスワード機能を有効にする（パスワードを設定･登録する）** マイテキストパスワード機能を有効にすると、「マイテキスト表示」、「マイテキスト入力」の操作ができなくなり、マイテキストの登録・変更、および表示の設定を変更できなくなります。 (1)「マイテキストパスワード」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「マイテキスト / パスワードを入力してください。」（小）ダイアログが表示されます。 (2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、パスワードを入力してください。 (3) カーソルを「マイテキスト / パスワードを入力してください。」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「マイテキスト／パスワードを再入力してください。」ダイアログが表示されます。 (4) 先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。 (5) カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、マイテキストパスワードが設定・登録され、「マイテキスト／パスワードをメモしてください。」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。 ENTER または INPUT ボタンを押すと、「マイテキストパスワード」ダイアログに戻ります。 **■マイテキストパスワード機能を無効にする** マイテキストパスワード機能を無効にすると、「マイテキスト入力」の操作が可能になり、マイテキストの登録・変更が可能になります。 (1)「マイテキストパスワード」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「マイテキスト / パスワードを入力してください。」（大）ダイアログが表示されます。 (2) 登録されたマイテキストパスワードを入力を入力すると、「マイテキストパスワード」は「無効」に設定され、「マイテキストパスワード」ダイアログに戻ります。 間違ったパスワードが入力すると、「マイテキスト / パスワードを入力してください。」（大）ダイアログが閉じます。 **■マイテキストパスワードを忘れた場合** (1)「マイテキストパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「マイテキスト / パスワードを入力してください。」（大）ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁のマイテキストパスワード照合コードが表示されています。 (2)10 桁のマイテキストパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて **家電ビジネス情報センター　TEL 0120-3121-19** までご連絡ください。確認後、マイテキストパスワードをご連絡いたします。

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">操作内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">セキュリティ
（つづき）</td><td>マイテキスト
表示</td><td>登録したマイテキストの、表示／非表示を切り替えられます。
有効 ↔ 無効

「有効」に設定すると、初期画面（2-18）と「入力 - インフォメーション -」（2-26）ダイアログに、登録したマイテキストが表示されます。
お知らせ
●「マイテキストパスワード」（2-32）が「無効」に設定されているときのみ、「マイテキスト表示」の設定を変更できます。</td></tr>
<tr><td>マイテキスト
入力</td><td>初期画面（2-18）と「入力 - インフォメーション -」（2-26）ダイアログに表示する、マイテキストを登録することができます。
■マイテキストを入力する

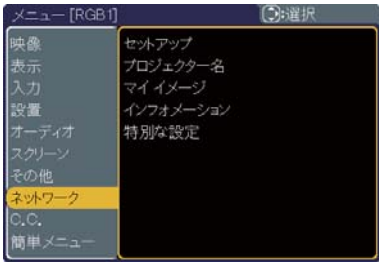
最初の３行 (下線付き) に現在のマイテキストが表示されます。マイテキストをまだ登録していないときは、最初の３行は空白です。
カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で４行目以下の各文字を選択し、ENTER または INPUT ボタンを押して入力してください。
RESET ボタンもしくは「消去」で１文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することが出来ます。
１行につき最大 24 文字入力できます。
■マイテキストを編集する

カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、マイテキストが表示されている行の、変更／削除する文字へカーソルを移動し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して選択します。選択した文字を、マイテキストを入力するときと同じ手順で編集してください。
■マイテキストを保存する

テキストの入力・編集が終わったら、１番下の行の「セーブ」にカーソルを合わせ、ENTER または INPUT ボタンを押します。変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わせて ENTER または INPUT ボタンを押します。
お知らせ
●「マイテキストパスワード」（2-32）が「無効」になっているときのみ、「マイテキスト入力」の操作が行えます。</td></tr>
</table>

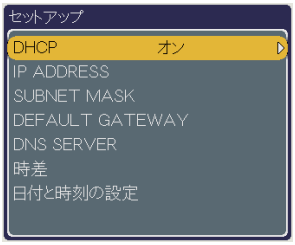
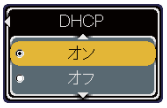
ネットワークメニュー

本機をネットワークに接続する前に、必ずご使用になるネットワークの管理者へご相談ください。誤った接続や設定はネットワーク障害などの原因となることがあります。
「メニューの使い方」（📖2-2,3）に従い、ネットワークメニューを表示してください。
ネットワークメニューでは下表の項目を操作することができます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。
詳しい設定方法は、【ネットワーク編】をご覧下さい。



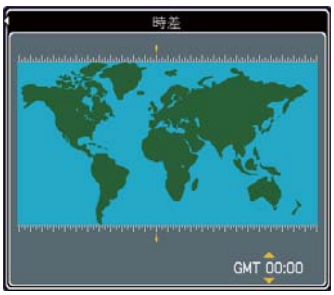
お知らせ

●工場出荷時設定ではDHCPを無効にしています。ご利用のネットワークがDHCP有効であり、「IP ADDRESS」、「SUBNET MASK」、「DEFAULT GATEWAY」を自動で設定する必要がある場合、本機の「DHCP」を「有効」に設定してください。（下表参照）
●接続したネットワークがSNTP非対応の場合は、あらかじめ、日付と時刻をセットする必要があります。以下の「日付けと時刻の設定」の項目をご覧ください。

設定項目	操作内容
セットアップ	「ネットワーク」メニューで「セットアップ」を選択し、カーソルボタン▶（またはENTERボタン）を押すと、「セットアップ」メニューが表示されます。 カーソルボタン▲/▼で、操作したい項目を選択し、カーソルボタン▶（またはENTERボタン）を押すと、各設定画面が表示されます。 
	DHCP カーソルボタン▲/▼で、DHCPのオン/オフを選択できます。 **オン ↔ オフ**  接続したネットワークがDHCP非対応の場合はオフを選択してください。 **お知らせ** ●「オン」を選択した場合、DHCPサーバからIPアドレスを取得するのにしばらく時間がかかります。 ●「オン」の状態でもIPアドレスが取得できなかった場合は、オートIP機能によってIPアドレスが付与されます。
	IP ADDRESS カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、IPアドレスを入力できます。 **お知らせ** ●この機能はDHCP機能が「オフ」に設定されている場合のみお使い頂けます。 ● IPアドレスは、ネットワーク上で本機を識別するための数字です。同じネットワーク上で2台以上の装置が同じIPアドレスを持つことはできません。 ●“0.0.0.0”はお使い頂けません。
	SUBNET MASK カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、サブネットマスクを入力できます。接続するパソコンと同じ値を入力してください。 **お知らせ** ●この機能はDHCP機能が「オフ」に設定されている場合のみお使い頂けます。 ●“0.0.0.0”はお使い頂けません。

<table>
<tr><th>設定項目</th><th>操作内容</th></tr>
<tr><td rowspan="4">セットアップ
（つづき）</td><td>
DEFAULT GATEWAY

カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶を使って、デフォルトゲートウェイを入力します。
デフォルトゲートウェイは、ネットワークへのアクセスポイントとして機能するパソコンネットワーク上のノードです。
お知らせ
●この項目は「DHCP」が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。
</td></tr>
<tr><td>
DNS SERVER

カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で DNS サーバーのアドレスを入力します。
DNS サーバーはネットワーク上のドメイン名とＩＰアドレスを対応させるシステムです。
</td></tr>
<tr><td>
時差


カーソルボタン▲ / ▼で、時差を設定できます。
接続するパソコンと同じ時差を設定してください。
時差を設定し終えたら、カーソルボタン◀を押してメニューに戻ります。
お知らせ
●時差が不確かな場合はネットワーク管理者にお尋ねください。
</td></tr>
<tr><td>
日付と時刻の設定

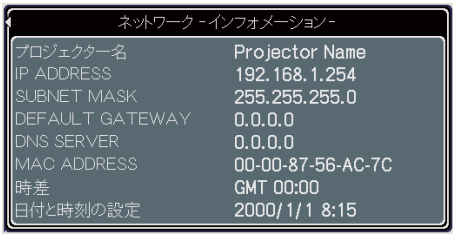
カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶を使って、年（西暦下２桁）、月、日、時、分を設定できます。接続したネットワークがSNTP 対応の場合は、タイムサーバーから日付と時刻を受信すると設定が上書きされます。
</td></tr>
<tr><td>プロジェクター名</td><td>
カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶と ENTER または INPUT ボタンで、プロジェクター名を設定できます。ダイアログには現在の名前が表示されます。未設定の場合は空白で表示されます。
（1）カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で設定したい文字を選択し、ENTER か INPUT ボタンを押して１文字ずつ設定してください。RESET ボタンもしくは「消去」で１文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することが出来ます。プロジェクター名は６４文字まで設定できます。

（2）修正したい場合は、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で修正したい文字を選択し、ENTER か INPUT ボタンを押してください。そのあと、（１）と同様の手順で設定したい文字を設定してください。

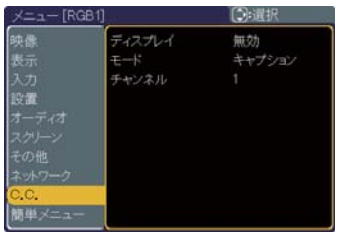
（3）保存するには、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で「セーブ」を選択し、ENTER か INPUT ボタンを押してください。「取消」を選択すると保存せずに終了します。

</td></tr>
</table>

ネットワークメニュー つづき

設定項目	操作内容
マイ イメージ	この機能では、ネットワーク経由で本機に転送された静止画像を表示できます。 カーソルボタン▲ / ▼で表示したい静止画ファイルを選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、画像を表示できます。 画像が表示されたら、カーソルボタン▲ / ▼で、表示する静止画を切り替えることが出来ます。 カーソルボタン◀または ESC ボタンを押すと、メニュー画面に戻ることができます。 画像表示中にリモコンの RESET ボタンを押すと、静止画像初期化メニューが表示されます。初期化メニューで ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、表示している画像のファイルを削除することができます。削除したくない場合は、ESC ボタンを押します。 **お知らせ** ●この機能を使用するには、専用のアプリケーションが必要です。詳細は【ネットワーク編】「マイ イメージ」（📖3-31）をご覧ください。 ●静止画像を含まない項目は選択できません。 ●表示できる画像ファイル名は半角で 16 文字以内です。 ●本機の表示言語が日本語に設定されていないと、日本語のファイル名は正しく表示されません。また、日本語モードでは英数字以外の文字（Ç, ä など）は正しく表示されません。
インフォメーション	現在のネットワーク設定を確認することができます。  **お知らせ** ●プロジェクター名は始めから１６文字目までが表示されます。プロジェクター名が未設定の場合は、空欄の状態で表示されます。 ●内蔵電池の電圧が低下すると、正確な日時が入力されていても設定時刻にずれが生じる場合があります。「内蔵時計用電池の交換」（📖1-36）の手順に従って電池を交換してください。 ●「DHCP」が「有効」の状態で、本機が DHCP サーバーからアドレスを取得していない場合は、IP ADDRESS、SUBNET MASK および DEFAULT GATEWAY はそれぞれ”0.0.0.0”と表示されます。
特別な設定	この機能では、ネットワーク設定を初期化して再起動することができます。 （1）カーソルボタン▶でリスタートを選択します。 （2）カーソルボタン▲を押すと「リスタート」が実行されます。 **お知らせ** ●リスタートを実行すると、ネットワークが一時切断されます。 ● DHCP が有効に設定されていると、IP アドレスが変更される場合があります。 ●リスタートを実行後、ネットワークメニューは約 30 秒間操作できなくなります。

C.C.（Closed Caption）メニュー



クローズドキャプション（C.C.）は、ビデオやテレビ番組、ファイルなどの、音声情報やその他の付加的な文字情報を、表示ガイドや字幕などの視覚的な情報として画面に写す機能です。この機能をお使いいただくためには、C.C. に対応した、NTSC 方式のテレビ（ビデオ）信号や 480i@60 コンポーネントビデオ信号が必要です。 C.C. は米国の FCC 規格で規定された機能で、現在 C.C. に対応したテレビ信号は北米地域でのみ放送されています。

「メニュー機能の使い方」（📖2-2,3）に従い、「C.C.」メニューを表示してください。「C.C.」メニューでは、下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始できます。下表およびメニュー・ダイアログ表示に従って操作してください。

設定項目	操作内容
ディスプレイ	カーソルボタン▲ / ▼で、クローズドキャプションの表示設定を切り替えられます。 **オート ↔ 有効 ↔ 無効** ■**「オート」**：MUTE ボタンを押して音声を消すか、「オーディオ」メニューの「AUDIO」（📖2-17）で「🔇」を選択すると、自動的に C.C. 機能が有効になります。 ■**「有効」**：C.C. 機能をオンに設定します。クローズドキャプションを含む信号が入力されると、クローズドキャプションを表示します。 ■**「無効」**：クローズドキャプションは表示されません。 **お知らせ** ●本機のメニューを表示中は、クローズドキャプションは表示されません。 ●この機能は、C.C. に対応した、NTSC 方式のビデオ信号、S- ビデオ信号、または 480i@60 コンポーネントビデオ信号を受信しているときのみ動作します。クローズドキャプションを表示してビデオ、テレビ番組などをご覧になるには、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」（📖2-12）を「オート」もしくは「NTSC」に設定してください。 ●接続している機器や、信号源 (DVD、チューナー、パソコンなど）によっては、C.C. が正しく機能しないことがあります。その場合は、「無効」に設定してください。
モード	カーソルボタン▲ / ▼で、クローズドキャプションの表示モードを選択できます。 **キャプション ↔ テキスト** ■**「キャプション」**：音声情報の字幕を表示します。 ■**「テキスト」**：ニュースやテレビ番組のガイドなどの、文字情報を表示します。 **お知らせ** ●全てのクローズドキャプションに文字情報が含まれているわけではありません。テキストモードで表示できないものもあります。
チャンネル	カーソルボタン▲ / ▼で、クローズドキャプションの言語チャンネルを設定できます。 **4 ↔ 3 ↔ 2 ↔ 1** ■**「4」**：チャンネル 4 ■**「3」**：チャンネル 3 ■**「2」**：チャンネル 2 ■**「1」**：チャンネル 1、主要言語 使用するチャンネル、言語は、ご覧になるビデオやテレビ番組などによって異なります。

取扱説明書

液晶プロジェクター

形名 CP-SX635J

【ネットワーク編】

このネットワーク編では、本機のネットワーク機能についてご説明します。

⚠ 警告	ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

主な機能…… 3 - 2
- Web ブラウザを使用した遠隔操作 … 3 - 2
- マイ イメージ …… 3 - 2

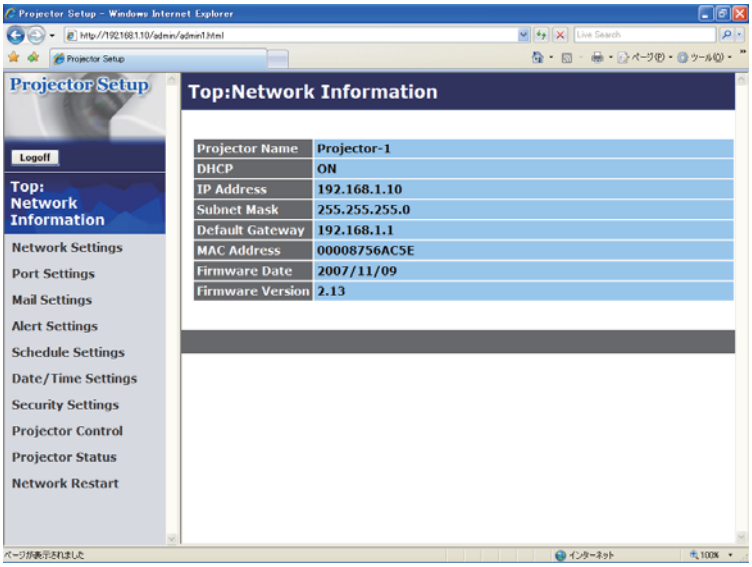
機器の接続と ネットワーク設定…… 3 - 3
- 必要な機器について…… 3 - 3
- ネットワーク接続の設定…… 3 - 4

ネットワーク機能…… 3 - 7
- Web コントロール …… 3 - 8
  - Logon（ログオン）……3 - 9
  - Network Information （ネットワークの設定情報）…… 3 - 10
  - Network Settings（ネットワーク設定）… 3 - 11
  - Port Settings（ポート設定）…… 3 - 12
  - Mail Settings（メール設定）…… 3 - 13
  - Alert Settings（自動通知設定）…… 3 - 14
  - Schedule Settings（スケジュール設定）… 3 - 16
  - Date/Time Settings（日付／時刻設定）… 3 - 18
  - Security Settings（セキュリティ設定）… 3 - 20
  - Projector Control （プロジェクター制御）…… 3 - 21
  - Projector Status （プロジェクターステータス）…… 3 - 25
  - Network Restart （ネットワークリスタート）…… 3 - 26
  - Logoff（ログオフ）…… 3 - 26
- 電子メール機能による自動通知……3 - 27
- SNMP による自動通知 ……3 - 28
- スケジュール機能……3 - 29
- マイ イメージ ……3 - 31
- ネットワークからのコマンド制御……3 - 33

主な機能

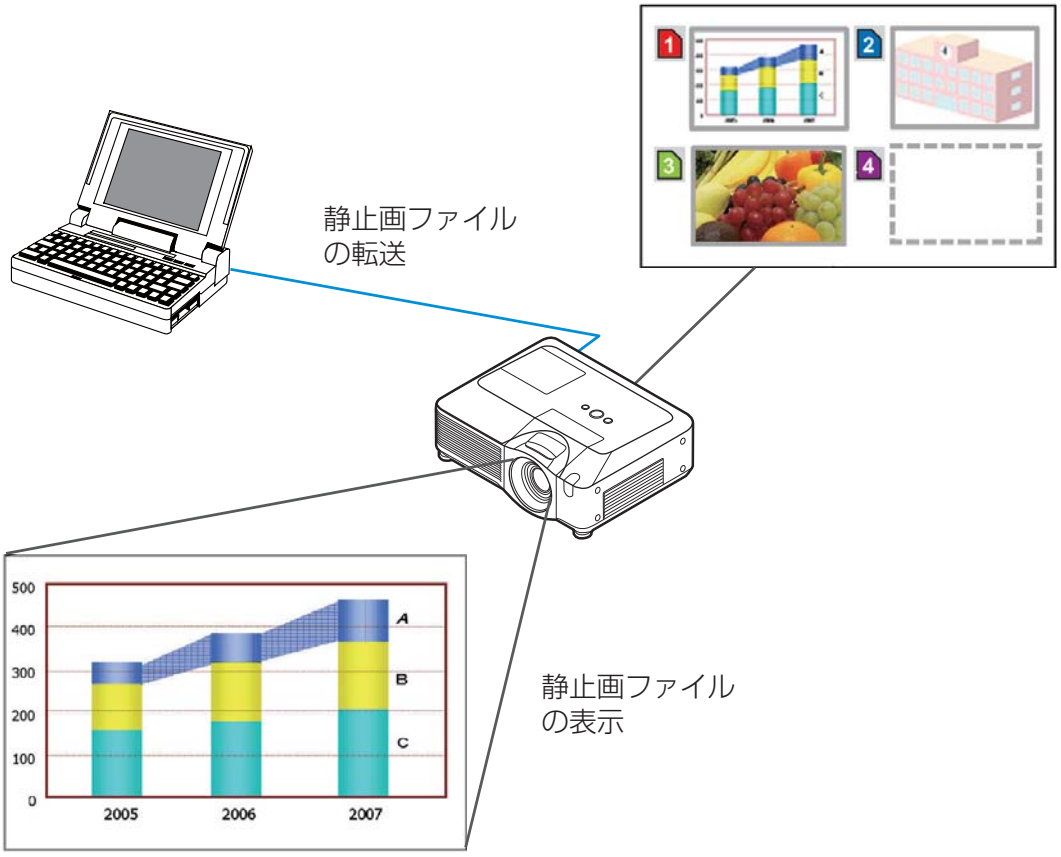
Web ブラウザを使用した遠隔操作

本機をネットワークに接続すると、同じネットワークに接続されたコンピュータの Web ブラウザを使用して、本機を制御したり、各種設定の変更をすることが出来ます (📖3-7)。



マイ イメージ

静止画像 (マイ イメージ) をネットワーク経由で本機に４つまで転送し、１つずつ表示させることができます (📖3-31)。



機器の接続とネットワーク設定

必要な機器について

本機とコンピュータをネットワーク経由で接続するためには、本機の他に以下のものを用意していただく必要があります。
コンピュータ：1) ネットワーク機能が備わっていること
2)Web ブラウザソフトがインストールされていること
LAN ケーブル：CAT-5 以上

お知らせ

● Web コントロールには、Internet Explorer 5.5 以降のバージョンが必要です。
● Web ブラウザの更新プログラムは、すべて適用してください。Windows XP Service Pack 2 以前の Microsoft Windows を使用しているコンピュータ で Internet Explorer を使用して Web コントロールを行う場合は、セキュリティ更新プログラム Q832894（MS04-004）を必ずインストールしてください。インストールしておかないと、Web コントロールのウィンドウが正常に表示されないことがあります。
●ネットワークをご使用になるには、あらかじめご使用になるネットワーク環境に合わせた設定が必要です。本機をネットワークに接続する前に、必ずご使用になるネットワークの管理者へご相談ください。誤った接続や設定はネットワーク障害などの原因となることがあります。

ネットワーク接続の設定

機器を接続する

1) 本機の LAN 端子とコンピュータ を LAN ケーブルで接続してください（📖1-17）。
2) 次項の「ネットワーク設定方法」、および「インターネット オプションの設定」に従って、コンピュータ のネットワーク設定を行ってください。
3) 最後に、本機の電源を入れ、「接続の確認」（📖3-6）にしたがって、ネットワークの接続確認をしてください。

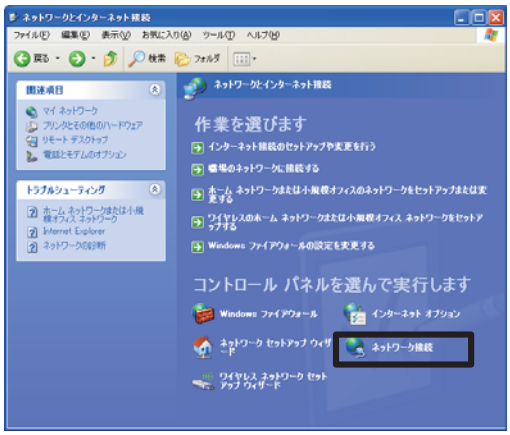
お知らせ

●既存のネットワークに接続する際は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。

ネットワーク設定方法

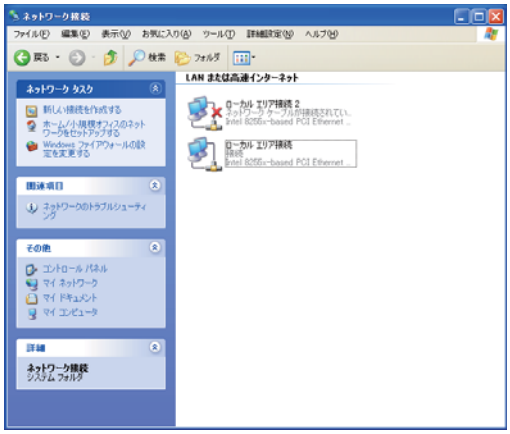
Windows XP と Internet Explorer を使用する場合のネットワーク接続の設定方法について説明します (カテゴリ表示の場合。)。

1) 管理者権限で Windows XP にログオンします。
   管理者権限とは、コンピュータのすべての機能にアクセスできるユーザー権限のことをいいます。
2) [スタート] メニューから “コントロールパネル” を開きます。
3) 「コントロールパネル」ウィンドウから “ネットワークとインターネット接続” を開きます。
4) 「ネットワークとインターネット接続」ウィンドウから “ネットワーク接続” を開きます。



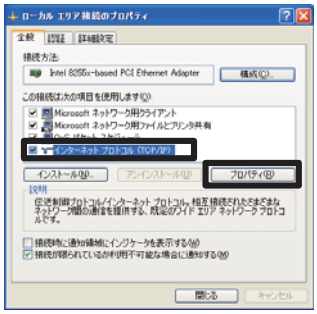
ネットワークとインターネット接続

5) 「ネットワーク接続」ウィンドウで “ローカルエリア接続” を右クリックし、“プロパティ” を開きます。
   ※使用可能なネットワークモジュールが複数存在するときには、使用したいもののみを有効にし、残りのモジュールは無効にしてください。
   （ここでは、“ローカルエリア接続” を選択した場合を説明します。）



ネットワーク接続

6) “全般” タブで、“インターネットプロトコル (TCP/IP)” を使用プロトコルとして選択し、[プロパティ] をクリックします。



ローカルエリア接続のプロパティ

7) “次の IP アドレスを使う” を選択し、コンピュータの “IP アドレス”、“サブネットマスク”、“デフォルト ゲートウェイ” を設定してください。
設定し終わったら、[OK] をクリックし、ウィンドウを閉じてください。

ネットワーク内に DHCP サーバーがある場合は、“IP アドレスを自動的に取得する” を選択すると、IP アドレスを自動的に割り当てることができます。

※ DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）サーバーは、機器に対して、IP アドレスなどの必要なネットワーク設定を行います。

インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ

IP アドレスについて

コンピュータに設定する IP アドレスのネットワークアドレス部分、およびサブネットマスクは、本機と同じとなるようにしてください。ただし、コンピュータの IP アドレス全体が、本機を含む他のネットワーク機器と同じにならないように設定してください。

例) ネットワーク設定が以下の設定である場合

IP アドレス : 192.168.1.10　　サブネットマスク : 255.255.255.0

このときのネットワークアドレスは、IP アドレスの下線部分、“192.168.1” です。
コンピュータの IP アドレスのネットワークアドレス部分とサブネットマスクは、本機と同じになるよう、次のように指定します。

IP アドレス : 192.168.1.xxx　　サブネットマスク : 255.255.255.0

IP アドレスの “xxx” 部分には、本機を含め、他のネットワーク機器と重複しない 1 ～ 254 の数値 (10 進数) を指定します。この場合、本機の IP アドレスが “192.168.1.10” であるため、“xxx” 部分に 10 は指定できません。

お知らせ

● IP アドレスに "0.0.0.0" は設定できません。
●本機の IP アドレスは、「ネットワーク」メニューの「インフォメーション」（📖**2-36**）から確認できます。また、「ネットワーク」メニューの「セットアップ」－「IP ADDRESS」（📖**2-34**）、あるいは Web ブラウザの “Network Settings” から変更することができます（📖**3-11**）。
●本機とコンピュータが同じネットワーク上にある場合（ネットワークアドレスが同じ場合）、デフォルト ゲートウェイは空欄とすることができます。本機とコンピュータが異なるネットワーク上にある場合は、デフォルト ゲートウェイを設定する必要があります。詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

インターネットオプションの設定

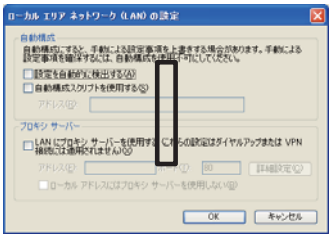
1)「ネットワークとインターネット接続」ウィンドウで“インターネット オプション”を開きます (カテゴリ表示の場合。)。

ネットワークとインターネット接続

2)「インターネットのプロパティ」ウィンドウで“接続”タブを選択し、[LAN の設定] をクリックします。

インターネットのプロパティ

3)「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」ウィンドウで、すべてのボックスのチェックを外します。
設定し終わったら、[OK] をクリックし、ウィンドウを閉じてください。



ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定

接続の確認

1) Web ブラウザを起動して以下の URL を入力し、→ボタンをクリックしてください。

URL: http://(本機の IP アドレス)/

たとえば、本機の IP アドレスが“192.168.1.10”であれば、URL は次のようになります。

URL: http://192.168.1.10/

2) 右のログオンウィンドウが表示されれば、正常に接続されています。接続できない場合は、機器の接続と設定が正しく行われていることを再度ご確認ください。

ログオンウィンドウ

お知らせ

●本機の IP アドレスは、「ネットワーク」メニューの「インフォメーション」(📖2-36) から確認できます。

ネットワーク機能

本機をネットワーク接続すると、ネットワークを経由して、以下の操作、設定が可能です。

■ Web コントロール（📖3-8）
同じネットワークに接続したコンピュータ から、Web ブラウザを使って本機を操作、設定できます。

■電子メール機能による自動通知（📖3-27）
本機がエラーを検出したときやメンテナンスを必要とするとき、指定されたアドレスへ、電子メールで警告メッセージを自動的に送信することができます。

■ SNMP による自動通知（📖3-28）
本機は SNMP（Simple Network Management Protocol）に対応しており、SNMP マネージャを使用してエラー／警告メッセージを受け取ることができます。

■スケジュール機能（📖3-29）
起動や画像の表示など、本機の操作を、日時を指定して自動的に実行させることができます。

■マイ イメージ（📖3-31）
静止画像をネットワーク経由で本機に転送し、表示させることができます。

■ネットワークからのコマンド制御（📖3-33）
ネットワーク経由で RS-232C コマンドを送信し、本機の操作、設定ができます。

Web コントロール

本機とコンピュータ を同じネットワークに接続すると、Web ブラウザを使用して本機の設定、制御をネットワーク経由で行う、Web コントロールが可能です。
Web コントロールには ID とパスワードが必要です。 ID には、Web コントロールの全ての項目を設定・操作できる管理者 ID と、一部の機能のみを操作できるユーザー ID の 2 種類があります。
管理者 ID とユーザー ID で表示・操作できるメニューの項目は下表の通りです。

メインメニュー項目	操作内容	管理者 ID	ユーザー ID
Network Information	本機の現在のネットワーク設定を表示します。	○	○
Network Settings	ネットワーク接続の設定を行います。	○	×
Port Settings	通信ポートの設定を行います。	○	×
Mail Settings	電子メール機能の設定を行います。	○	×
Alert Settings	エラー／警告の自動通知を設定します。	○	×
Schedule Settings	スケジュールの設定を行います。	○	×
Date/Time Settings	日時の設定を行います。	○	×
Security Settings	セキュリティの設定を行います。	○	×
Projector Control	本機を遠隔操作します。	○	○
Projector Status	現在の本機の状態を表示します。	○	○
Network Restart	本機のネットワーク接続を再起動します。	○	×

○：メニュー表示
×：メニュー非表示

お知らせ

● Web コントロールには、Internet Explorer 5.5 以降のバージョンが必要です。
● Web ブラウザの設定で､Java スクリプトを有効にしてください。Java スクリプトが無効になっていると、Web コントロールのウィンドウが正しく表示できないことがあります。Java スクリプトを有効にする方法については、Web ブラウザのヘルプをご覧ください。
● Web ブラウザの更新プログラムは、すべて適用してください。Windows XP Service Pack 2 以前の Microsoft Windows を使用しているコンピュータ で Internet Explorer を使用して Web コントロールを行う場合は、セキュリティ更新プログラム Q832894（MS04-004）を必ずインストールしてください。インストールしておかないと、Web コントロールのウィンドウが正常に表示されないことがあります。
● Windows XP Service Pack 2 以前のバージョンの Microsoft Windows を使用する場合は、SSL(Secure Socket Layer) を使用して Web コントロールを行うことが出来ます。Web ブラウザでプロジェクターの IP アドレスを入力する際は、"https://" を指定して入力してください。Windows Vista をお使いの場合、SSL はご使用頂けません。

Logon（ログオン）

Web コントロールを行うためには、以下の手順に従って、本機と同じネットワーク上にあるコンピュータからログオンしてください。

1) Web ブラウザを起動して、アドレスバーに以下の URL を入力し、 ボタンをクリックしてください。

URL: http://(本機の IP アドレス)/

例：本機の IP アドレスが "192.168.1.10" の場合

URL: http://192.168.1.10/

右のログオンウィンドウが表示されます。

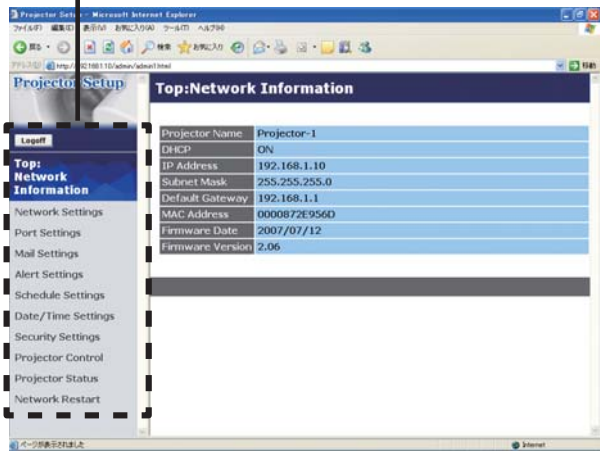
ログオンウィンドウ

2) ID とパスワードを入力して、[Logon] ボタンをクリックします。
管理者 ID、ユーザー ID、およびパスワードの初期設定は下表の通りです。

ID の種類	ID	パスワード
管理者 ID	Administrator	（初期設定では設定されていません）
ユーザー ID	User	（初期設定では設定されていません）

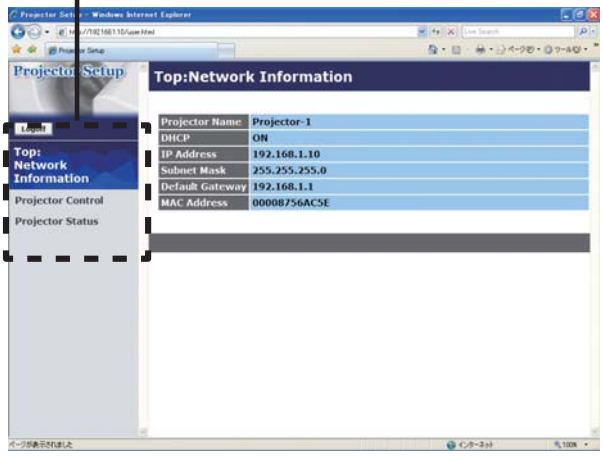
ログオンが成功すると、ログオンしたときの ID の種類によって、下の、どちらかのウィンドウが表示されます。

メインメニュー



管理者 ID でログオンした場合

メインメニュー



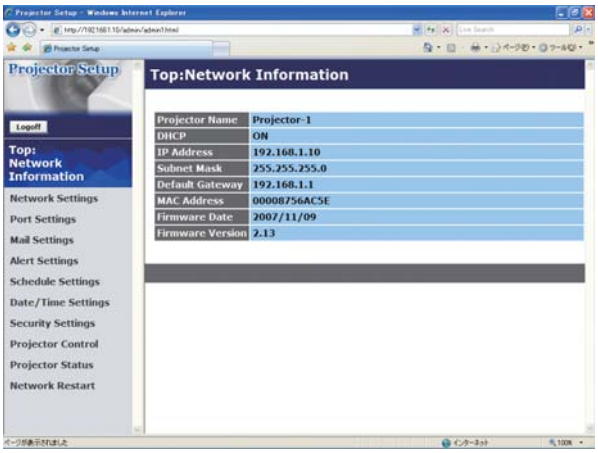
ユーザー ID でログオンした場合

3) ウィンドウの左側にメインメニューが表示されます。 設定・操作したいメニュー項目を選んでください。

お知らせ

●本書中に表示しているメニュー画面は、全て管理者 ID でログオンした場合の画面表示です。管理者にのみ操作できるメニューは、ユーザー ID でログオンした際には表示されません。表示項目については対応表をご覧下さい（📖3-8）。

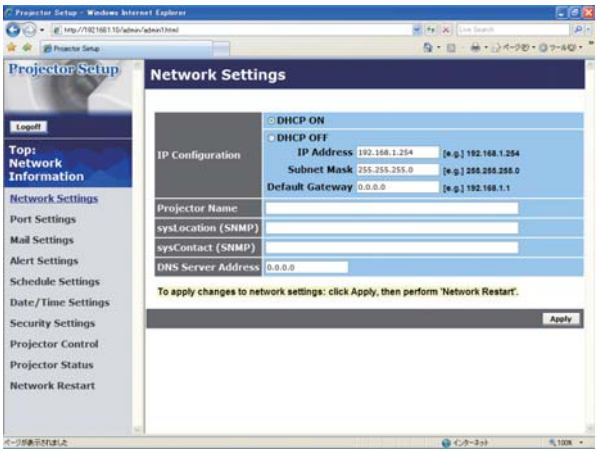
Network Information（ネットワークの設定情報）



メインメニューの [Network Information] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。
“Network Information” では、本機の現在のネットワークの設定を表示します。

項　目	説　明
Projector Name	本機に登録されたプロジェクター名です。
DHCP	本機の DHCP 設定です。
IP Address	本機の IP アドレスです。
Subnet Mask	本機のサブネットマスクです。
Default Gateway	本機のデフォルトゲートウェイです。
MAC Address	本機の MAC アドレスです。
Firmware Date	ネットワークファームウェアのタイムスタンプを表示します。 この項目は管理者 ID でログオンしたときのみ表示されます。
Firmware Version	ネットワークファームウェアのバージョンを表示します。 この項目は管理者 ID でログオンしたときのみ表示されます。

Network Settings（ネットワーク設定）



メインメニューの [Network Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。
“Network Settings”では、ネットワーク接続の設定を行います。

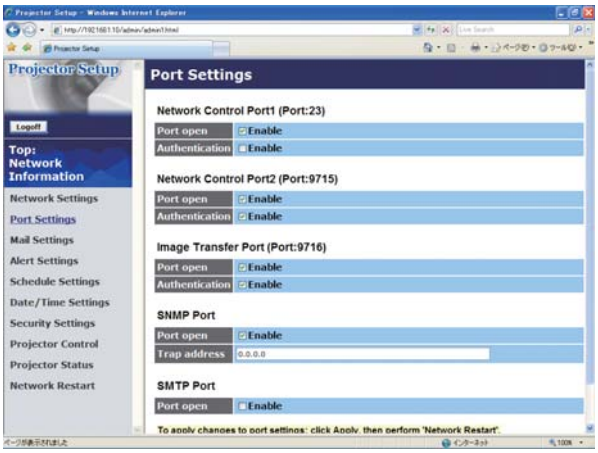
項　目	説　明
IP Configuration	ネットワーク設定を行います。
DHCP ON	DHCP を有効にします。
DHCP OFF	DHCP を無効にします。
IP Address	DHCP を無効にしたときの IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	DHCP を無効にしたときのサブネットマスクを設定します。
Default Gateway	DHCP を無効にしたときのデフォルトゲートウェイを設定します。
Projector Name	プロジェクター名を設定します。 半角 64 文字まで設定できます。使用できるのは、英数字、スペース、および以下の記号のみで、全て半角で入力してください。 !"# $% &'()*+,-./:;<=>?@ [¥]^_`{|}~
sysLocation (SNMP)	SNMP 使用時に参照する設定場所情報を入力します。 半角英数字で 255 文字まで入力できます。
sysContact (SNMP)	SNMP 使用時に参照する連絡先情報を入力します。 半角英数字で 255 文字まで入力できます。
DNS Server Address	DNS サーバーのアドレスを設定します。

保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（📖3-26）。
●本機を既存のネットワークに接続する場合は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。

Port Settings（ポート設定）



メインメニューの [Port Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。
“Port Settings” では、通信ポートの設定を行います。

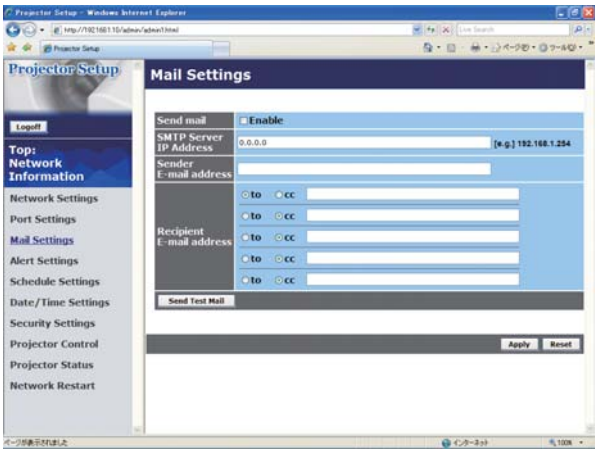
項　目	説　明
Network Control Port1 (Port:23)	コマンド制御ポート 1（TCP #23）を設定します。
Port open	Port:23 を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Authentication	このポートで認証を使用する場合は、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Network Control Port2 (Port:9715)	コマンド制御ポート 2（TCP #9715）を設定します。
Port open	Port:9715 を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Authentication	このポートで認証を使用する場合は、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Image Transfer Port (Port:9716)	画像転送ポート（Port:9716）を設定します。
Port open	Port:9716 を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Authentication	このポートで認証を使用する場合は、[Enable] チェックボックスをオンにします。
SNMP Port	SNMP ポートを設定します。
Port open	SNMP を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Trap address	SNMP トラップの宛先の IP アドレスを設定します。また、ネットワークの設定に有効な DSN サーバーがある場合、IP アドレスだけでなく、ドメイン名もお使い頂けます。
SMTP Port	SMTP ポートを設定します。
Port open	電子メール機能を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。

保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（📖3-26）。

Mail Settings（メール設定）



メインメニューの [Mail Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。
“Mail Settings”では、電子メール機能の設定を行います。

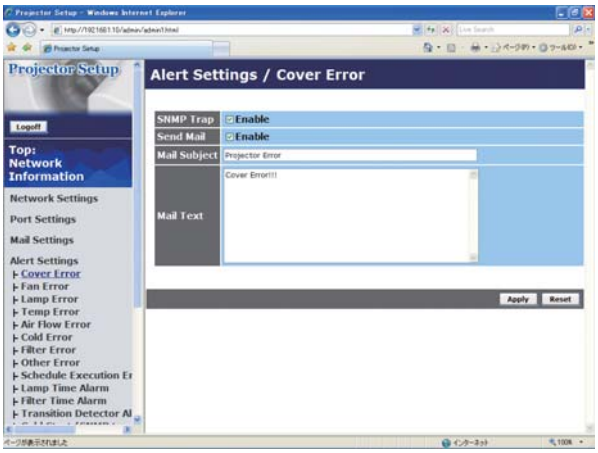
項　目	説　明
Send mail	電子メール機能を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。 電子メールの送信条件を [Alert Settings] フィールドで設定します。
SMTP Server IP Address	メールサーバーの IP アドレスを設定します。 ネットワークの設定に有効なＤＮＳサーバーがある場合、IP アドレスだけでなく、ドメイン名も利用できます。 ホストまたはドメイン名は半角英数字で 255 文字まで入力できます。
Sender E-mail address	送信者の電子メールアドレスを設定します。 半角英数字で 255 文字まで設定できます。
Recipient E-mail address	受信者（最大 5 名）の電子メールアドレスを設定します。 各アドレスの [To] または [Cc] を指定することもできます。 半角英数字で 255 文字まで入力できます。
Send Test Mail	ボタンをクリックすると、“Recipient E-mail address”で設定したアドレスに、テストメールを送信します。

設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

●メール設定が正しく機能するかどうかは、[Send Test Mail] ボタンをクリックして確認できます。[Send Test Mail] ボタンを クリックする前に、“Send mail”の [Enable] チェックボックスをオンにしてください。
●本機を既存のネットワークに接続する場合は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。

Alert Settings（自動通知設定）



メインメニューの [Alert Settings] をクリックし、各エラー／警告通知項目を選択すると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。
“Alert Settings”では、エラー／警告の自動通知を設定します。

■エラー／警告通知項目

項　目	説　明
Cover Error	ランプカバーがきちんと装着されていません。
Fan Error	冷却ファンが動作していません。
Lamp Error	ランプが点灯しません。ランプ、および本機内部が高温になっている可能性があります。
Temp Error	本機内部が高温になっている可能性があります。
Air Flow Error	内部の温度が上がっています。エアーフィルターが目詰まりしている可能性があります。
Cold Error	本機の内部温度が低すぎる可能性があります。
Filter Error	エアーフィルターの使用時間が通知設定時間を超えました。
Other Error	その他のエラーが発生しました。
Schedule Execution Error	設定されたスケジュールを正常に実行できませんでした（📖3-29）。
Lamp Time Alarm	ランプの使用時間が“Alarm Time”の設定時間に達しました。
Filter Time Alarm	エアーフィルターの使用時間が“Alarm Time”の設定時間に達しました。
Transition Detector Alarm	状態監視機能が異常を検知しました。 状態監視機能については、【応用編】の「その他」メニューー「セキュリティ」ー「状態監視」（📖2-30）をご覧ください。
Cold Start	電源スイッチが入りました。（電源オフ→スタンバイ）
Authentication Failure	未認証の SNMP コミュニティからの SNMP アクセスがありました。

次ページへつづく ...

■通知設定
各々のエラー / 警告通知について、以下の項目を設定できます。

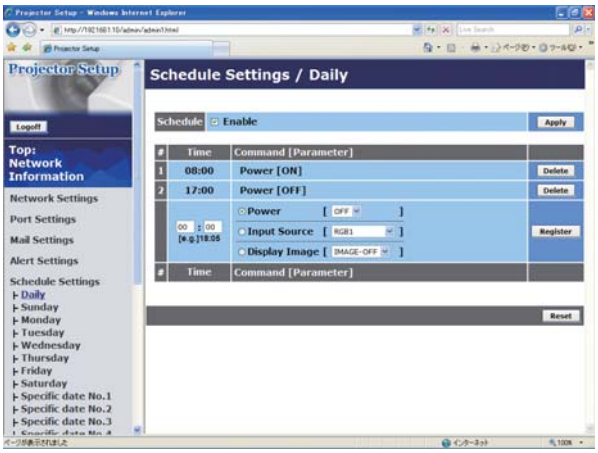
項　目	説　明
Alarm Time	“Lamp Time Alarm”、または “Filter Time Alarm” を通知する時間を設定します。
SNMP Trap	この項目の SNMP トラップによる自動通知を有効にするには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Send Mail	この項目の電子メール機能による自動通知を有効にするには、[Enable] チェックックスをオンにします。
Mail Subject	送信する電子メールの表題を設定します。 半角で 100 文字まで設定できます。
Mail Text	送信する電子メールの本文を設定します。 半角で 1024 文字まで設定できます。

設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

● "Schedule Execution Error” を除くエラーの詳細については、【技術情報編】「故障かなと思ったら」（📖**4-21 ～ 27**）をご覧ください。
● “Filter Error” のメール通知は、「その他」メニューの「特別な設定」－「フィルター掃除通知」（📖**2-25**）のフィルター掃除通知のスクリーン表示時期の設定に依存します。設定された、500、1000、1500、2000 時間を超えると通知のメールが送信されます。「無効」を設定していると通知のメールは送信されません。
● “Lamp Time Alarm” は、ランプ時間をメールで通知します。Web ページから設定したランプ時間を過ぎると、メールが送信されます。
● “Filter Time Alarm” は、フィルター時間をメールで通知します。フィルター掃除通知時間になると、メールが送信されます。
● Alarm Time は “Lamp Time Alarm” と “Filter Time Alarm” でのみ設定可能です。
● “Cold Start” と “Authentication Failure” は、SNMP トラップでの自動通知のみ可能です。

Schedule Settings（スケジュール設定）



メインメニューの [Schedule Settings] をクリックし、各スケジュールの日程を選択すると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。
“Schedule Settings” では、スケジュールの設定を行います。すでに設定されているスケジュールがある場合は、リストに表示されます。

■スケジュールの日程

項　目	説　明
Daily	毎日実行されるスケジュールを設定します。
Sunday	毎週日曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Monday	毎週月曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Tuesday	毎週火曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Wednesday	毎週水曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Thursday	毎週木曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Friday	毎週金曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Saturday	毎週土曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.1	毎年、特定日（No.1）に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.2	毎年、特定日（No.2）に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.3	毎年、特定日（No.3）に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.4	毎年、特定日（No.4）に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.5	毎年、特定日（No.5）に実行されるスケジュールを設定します。

次ページへつづく ...

■日時とイベント設定

項　目	説　明
Schedule	スケジュールを有効にするには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Date (Month/Day)	スケジュールの日付（イベントを実行する日）を月 / 日の形式で設定します。 この項目は、特定日のスケジュールを選択した場合のみ表示されます。

設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

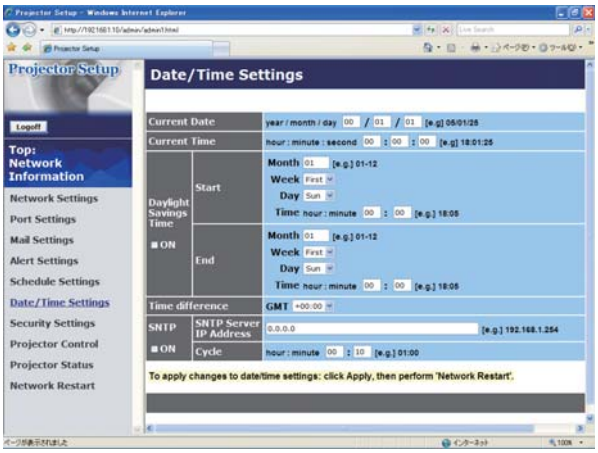
項　目		説　明
Time		イベントを実行する時間を時 : 分の形式で設定します。
Command [Parameter]		実行するイベントを設定します。
	Power	電源の入／切を設定します。
	Input Source	映像入力信号を設定します。
	Display Image	静止画転送機能（🕮3-31）で転送した画像を表示します。

設定した新しいイベントを追加するには、[Register] ボタンをクリックします。
イベントを削除するには [Delete] ボタンを、リストに表示されたすべてのイベントを削除するには [Reset] ボタンをクリックします。

お知らせ

●プロジェクターの位置を移動した際は、スケジュールを調整する前に、プロジェクターに設定されている日時を確認してください。強い衝撃により、日付 / 時刻時設定 (次項) がずれる可能性があります。

Date/Time Settings（日付／時刻設定）



メインメニューの [Date/Time Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。
“Date/Time Settings” では、日時の設定を行います。

項　目		説　明
Current Date		年 / 月 / 日の形式で本日の日付を設定します。
Current Time		時 : 分 : 秒の形式で現在時刻を設定します。
Daylight Savings Time		サマータイムを有効にするには、[ON] チェックボックスをオンにします。
Start		サマータイムを開始する日時を設定します。
Month		サマータイムを開始する月（1 ～ 12）を設定します
Week		サマータイムを開始する日の曜日が、その月で何度目か（First、2、3、4、Last）を設定します。
Day		サマータイムを開始する日の曜日（Sun、Mon、Tue、Wed、Thu、Fri、Sat）を設定します。
Time	hour	サマータイムを開始する “時”（0 ～ 23）を設定します。
	minute	サマータイムを開始する “分”（0 ～ 59）を設定します。
End		サマータイムを終了する日時を設定します。
Month		サマータイムを終了する月（1 ～ 12）を設定します。
Week		サマータイムを終了する日の曜日が、その月で何度目か（First、2、3、4、Last）を設定します。
Day		サマータイムを終了する日の曜日（Sun、Mon、Tue、Wed、Thu、Fri、Sat）を設定します。
Time	hour	サマータイムを終了する “時”（0 ～ 23）を設定します。
	minute	サマータイムを終了する “分”（0 ～ 59）を設定します。

次ページへつづく ...

Web コントロール　つづき

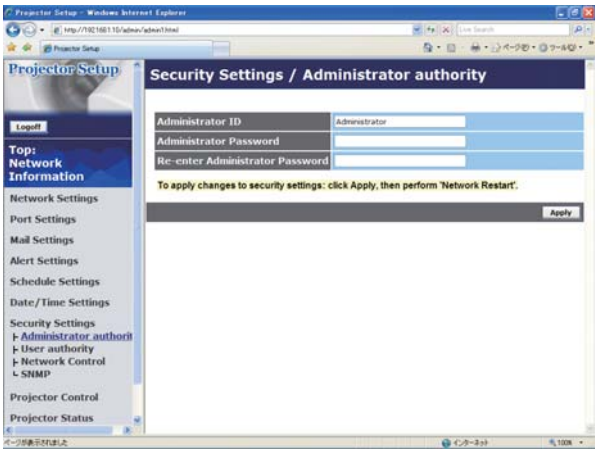
項　目		説　明
Time difference		グリニッジ標準時に対する時差（時 : 分）を設定します。 コンピュータ の設定と同じ時差を設定してください。不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
SNTP		SNTP サーバーを使って日時を自動的に設定する場合は、チェックボックスをオンにします。
	SNTP Server IP Address	SNTP サーバーの IP アドレスまたはドメイン名を設定します。
	Cycle	SNTP サーバーから日時の情報を受け取る間隔（時 : 分）を設定します。

設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（📖3-26）。
●本機を既存のネットワークに接続する場合は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。
● SNTP 機能を有効にするには、時差を設定する必要があります。
● SNTP 機能が有効のときは、タイムサーバーから日時の情報を取得し、設定を上書きします。
●内蔵時計の時間は、ずれてくる場合があります。正確な時間を維持するためには、SNTP 機能を使用することをお勧めいたします。

Security Settings（セキュリティ設定）



メインメニューの [Security Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。
“Security Settings”では、パスワードなどの通信に関わるセキュリティの設定を行います。

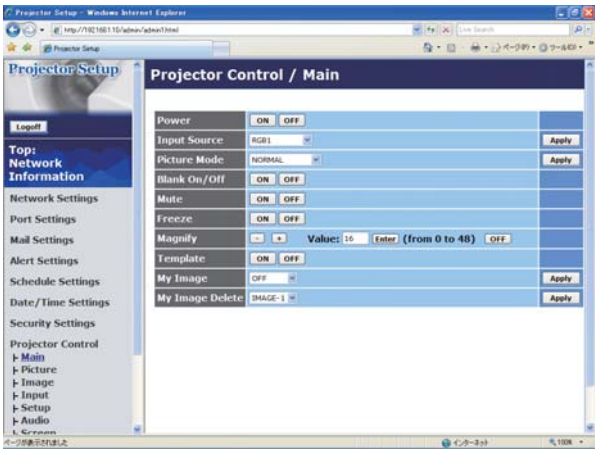
項　目	説　明
Administrator authority	管理者 ID とパスワードを設定します。
Administrator ID	管理者 ID を設定します。 半角英数字で 32 文字まで設定できます。
Administrator Password	管理者パスワードを設定します。 半角英数字で 255 文字まで設定できます。
Re-enter Administrator Password	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。
User authority	ユーザー ID とパスワードを設定します。
User ID	ユーザー ID を設定します。 半角英数字で 32 文字まで設定できます。
User Password	ユーザーパスワードを設定します。 半角英数字で 255 文字まで設定できます。
Re-enter User Password	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。
Network Control	コマンド制御の認証パスワードを設定します。
Authentication Password	認証パスワードを設定します。 半角英数字で 32 文字まで設定できます。
Re-enter Authentication Password	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。
SNMP	SNMP 使用時のコミュニティ名を設定します。
Community name	コミュニティ名を設定します。 半角英数字で 64 文字まで設定できます。

設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（📖3-26）。

Projector Control（プロジェクター制御）



メインメニューの [Projector Control] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。
“Projector Control” では、本機をネットワーク経由で遠隔操作することができます。
各項目の内容詳細については【基本編】、【応用編】をご覧ください。

項　目		説　明
Main		
	Power	本機の電源をオン／オフします。
	Input Source	入力信号を切り替えます。 設定を変更したら、[Apply] ボタンをクリックしてください。
	Picture Mode	映像モードを選択します。 設定を変更したら、[Apply] ボタンをクリックしてください。
	Blank On/Off	ブランク画面の表示／非表示 (通常画面) を設定します。
	Mute	音声ミュート (消音) のオン／オフを設定します。
	Freeze	映像の静止／静止解除を設定します。
	Magnify	画面を拡大します。[＋] / [－] ボタンで拡大率を調節してください。 入力信号によっては、設定値が最大となる前に画面の拡大が止まります。設定値を変更したら、[Enter] ボタンをクリックしてください。[OFF] ボタンをクリックすると、画面の拡大を終了します。
	Template	テンプレート画面の表示／非表示 (通常画面) を設定します。
	My Image	マイ イメージの画像ファイルを選択します。
	My Image Delete	マイ イメージの画像ファイルを削除します。
Picture		設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
	Brightness	明るさを調節します。
	Contrast	コントラストを調節します。
	Gamma	画面のガンマ設定を調節します。 [Edit] ボタンをクリックすると、カスタム設定画面を表示します。
	Color Temp	画面の色温度設定を調節します。 [Edit] ボタンをクリックすると、カスタム設定画面を表示します。
	Color	色の濃さを調節します。
	Tint	色あいを調節します。
	Sharpness	画質を調節します。
	Active Iris	アクティブアイリス（レンズ絞り）の設定を選択します。
	MyMemory Save	現在の設定をマイメモリー（1 ～ 4）に保存します。
	MyMemory Recall	マイメモリー（1 ～ 4）に保存された設定をロードします。

次ページへつづく ...

Web コントロール　つづき

項　目		説　明
Image		設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
	Aspect	アスペクト（画面の縦横比）を選択します。
	Over Scan	画面のオーバースキャンを設定します。
	V Position H Position	画面の垂直位置、および水平位置を調節します。
	H Phase	画面のクロック位相を調節します。
	H Size	画面の水平サイズを調節します。
	Auto Adjust Execute	ボタンをクリックすると、画面の自動調整を実行します。
Input		設定を変更したら、[Apply] ボタンをクリックしてください。
	Progressive	プログレッシブモードを選択します。
	Video NR	映像ノイズの低減レベルを選択します。
	3D-YCS	3 次元 YC 分離の設定を選択します。
	Color Space	色空間モードを選択します。
	Component	COMPONENT(Y, C_B/P_B, C_R/P_R) 端子、および VIDEO 端子の機能を選択します。
	C-Video Format	ビデオ信号のフォーマットを選択します。
	S-Video Format	S- ビデオ信号のフォーマットを選択します。
	HDMI	HDMI 信号モードを選択します。
	Frame Lock-RGB1	RGB1 のフレームロックを有効／無効にします。
	Frame Lock-RGB2	RGB2 のフレームロックを有効／無効にします。
	Frame Lock-HDMI	HDMI のフレームロックを有効／無効にします。
	RGB in-1	RGB1 の SYNC ON G 信号受信モードを選択します。
	RGB in-2	RGB2 の SYNC ON G 信号受信モードを選択します。
Setup		設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
	Auto Keystone Execute	ボタンをクリックすると、垂直方向のキーストン (台形歪み) 補正の自動調整を実行します。
	Keystone V	垂直方向のキーストン補正量を調節します。
	Keystone H	水平方向のキーストン補正量を調節します。
	Whisper	ファン速度の静音モードを選択します。
	Mirror	画面の反転表示モードを選択します。
	Monitor Out-RGB1	RGB1 選択時に RGB OUT 端子から出力される信号の入力端子を設定します。
	Monitor Out-RGB2	RGB2 選択時に RGB OUT 端子から出力される信号の入力端子を設定します。
	Monitor Out-HDMI	HDMI 選択時に RGB OUT 端子から出力される信号の入力端子を設定します。
	Monitor Out-Component	COMPONENT 選択時に RGB OUT 端子から出力される信号の入力端子を設定します。
	Monitor Out-S-Video	S-VIDEO 選択時に RGB OUT 端子から出力される信号の入力端子を設定します。
	Monitor Out-Video	VIDEO 選択時に RGB OUT 端子から出力される信号の入力端子を設定します。
	Monitor Out-Standby	スタンバイ時に RGB OUT 端子から出力される信号の入力端子を設定します。

次ページへつづく ...

Web コントロール　つづき

項　目		説　明
Audio		設定を変更したら、[Apply] ボタンをクリックしてください。
	Volume	音量を調節します。
	Treble	音声の高音域を調節します。
	Bass	音声の低音域を調節します。
	Speaker	内蔵スピーカーからの音声出力の有効／無効を設定します。
	Audio-RGB1	RGB1 と連動する音声入力端子を設定します。
	Audio-RGB2	RGB2 と連動する音声入力端子を設定します。
	Audio-HDMI	HDMI と連動する音声入力端子を設定します。
	Audio-Component	COMPONENT と連動する音声入力端子を設定します。
	Audio-S-Video	S-VIDEO と連動する音声入力端子を設定します。
	Audio-Video	VIDEO と連動する音声入力端子を設定します。
	Audio Out Standby	スタンバイ時に AUDIO OUT 端子から出力される音声入力端子を設定します。
	HDMI Audio	HDMI Audio の設定を選択します。
Screen		設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
	Language	本機のメニューなど、画面の表記言語を選択します。
	Menu Position V Menu Position H	メニューの垂直位置、および水平位置を調節します。
	Blank	ブランク画面を選択します。
	Startup	初期画面を選択します。
	MyScreen Lock	マイスクリーンの上書き防止機能をオン／オフします。
	Message	メッセージモードを選択します。
	Template	テンプレート画面のパターンを選択します。

次ページへつづく ...

Web コントロール　つづき

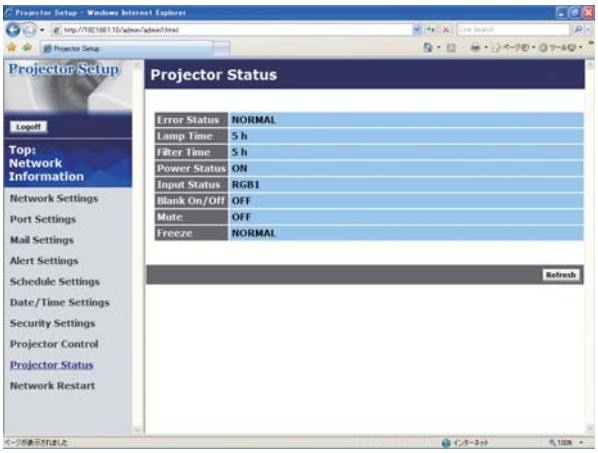
項　目		説　明
Option		設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
	Auto Search	入力信号の自動検索機能の有効／無効を設定します。
	Auto Keystone	オートキーストン機能の有効／無効を設定します。
	Auto on	オートオン機能の有効／無効を設定します。
	Auto off	オートオフの実行時間を設定します。
	My Button-1	リモコンの My Button 1 に割り付ける機能を選択します。
	My Button-2	リモコンの My Button 2 に割り付ける機能を選択します。
	My Source	リモコンの MY SOURCE/DOC.CAMERA ボタンに割り付ける信号の入力端子を設定します。
	Remote Receiv. Front	本機前面のリモコン受光部の有効／無効を設定します。
	Remote Receiv. Rear	本機背面のリモコン受光部の有効／無効を設定します。
	Remote Receiv. Top	本機上面のリモコン受光部の有効／無効を設定します。
	Remote Freq. Normal	リモコン受光周波数“標準”の有効／無効を設定します。
	Remote Freq. High	リモコン受光周波数“高”の有効／無効を設定します。
Closed Caption		
	Display	クローズドキャプションの表示設定を選択します。
	Mode	クローズドキャプションの表示モードを選択します。
	Channel	クローズドキャプションの言語チャンネルを選択します。

設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

● Web コントロール使用中に、本機のメニューやリモコンで設定を変更した場合、ウィンドウの表示と実際の設定が一致しないことがあります。その場合には [Refresh] ボタンをクリックして本機の設定を再読込みしてください。

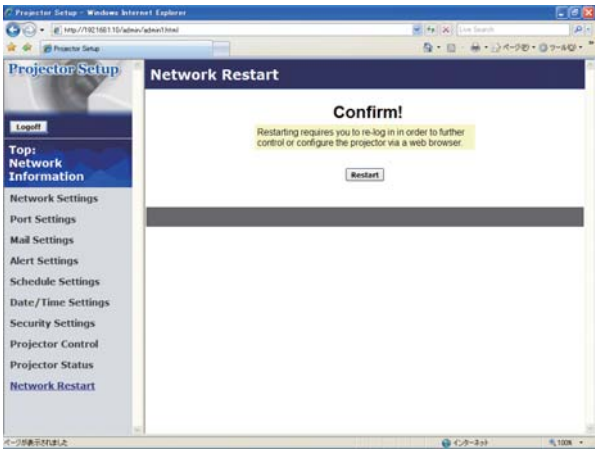
Projector Status（プロジェクターステータス）



メインメニューの [Projector Status] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。
“Projector Status”では、現在の本機の状態を表示します。

項　目	説　明
Error Status	現在起きているエラー状況を表示します。
Lamp Time	ランプの使用経過時間を表示します。
Filter Time	エアーフィルターの使用経過時間を表示します。
Power Status	電源の状態を表示します。
Input Status	選択されている映像入力端子を表示します。
Blank On/Off	ブランク画面のオン／オフの状態を表示します。
Mute	音声ミュートのオン／オフの状態を表示します。
Freeze	静止画面の静止／静止解除の状態を表示します。

Network Restart（ネットワークリスタート）



メインメニューの [Network Restart] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。
“Network Restart”では、本機のネットワーク接続を再起動します。

項　目	説　明
Restart	ボタンをクリックすると、保存した新しい設定を有効にするために、ネットワーク接続を再起動します。

お知らせ

●ネットワーク接続を再起動した後、再び Web ブラウザで本機を調整、または設定を変更するには、再起動して 1 分以上経ってから再度ログオンする必要があります。

Logoff（ログオフ）

メインメニューの [Logoff] ボタンをクリックすると、ネットワークからログオフし、ログオンウィンドウが表示されます。

電子メール機能による自動通知

本機には、メンテナンスが必要な場合やエラーが発生したときに、ユーザーが指定したメールアドレスに自動的に警告メッセージを送信する機能があります。

本機の警告メール機能の設定は Web ブラウザから下記の通り設定をしてください。
例：本機の IP アドレスが“192.168.1.10”の場合
1) Web ブラウザのアドレスバーに“http://192.168.1.10/”を入力します。
2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
3) メインメニューの [Port Settings] をクリックします。
4) "SMTP Port" の "Port open"[Enable] のチェックボックスをオンにして SMTP ポートを有効にします（🕮3-12）。
5) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。
"SMTP Port" の設定を変更した場合は、ネットワーク接続の再起動が必要です。メインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（🕮3-26）。
6) メインメニューの [Mail Settings] をクリックします。
7) "Send mail" の [Enable] チェックボックスをオンし、メールサーバーの IP アドレス、送信者／受信者の電子メールアドレスを設定します（🕮3-13）。
8) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。
9) 電子メールの設定が正しいことを確認して、[Mail Settings] の [Send Test Mail] ボタンをクリックしてください。 メール設定が正しく機能すれば、下のような内容のメールが、指定したメールアドレスに送信されます。
件名 : Test Mail ＜プロジェクター名＞
本文 : Send Test Mail
Date ＜テスト実施日＞
Time ＜テスト実施時間＞
IP Address ＜本機の IP アドレス＞
MAC Address ＜本機の MAC アドレス＞
10) メインメニューの [Alert Settings] をクリックします。
11) 通知設定する各エラー／警告項目を選択します（🕮3-14）。
12) “Send Mail”の [Enable] チェックボックスをオンにし、電子メールの件名と本文を入力します。必要に応じて“Alarm Time”も設定します（🕮3-15）。
13) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。

エラー／警告メッセージが、次のような形式の電子メールで送信されます。
件名 : ＜メール件名＞ ＜プロジェクター名＞
本文 : ＜メール本文＞
Date ＜エラー / 警告の発生日＞
Time ＜エラー / 警告の発生時間＞
IP Address ＜本機の IP アドレス＞
MAC Address ＜本機の MAC アドレス＞

お知らせ

●最大 5 つの受信電子メールアドレスを設定できます。
●本機の電源が突然切れた場合は、電子メールを送信できないことがあります。

SNMP による自動通知

SNMP を使えるネットワーク環境であれば、SNMP マネージャを使って本機のエラー／警告の通知を受け取ることができます。

SNMP を使用して、本機のエラー／警告を自動通知するには、以下の手順にしたがって設定を行ってください。

例：本機の IP アドレスが“192.168.1.10”の場合

1) Web ブラウザのアドレスバーに“http://192.168.1.10/”を入力します。
2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
3) メインメニューの [Port Settings] をクリックします。
4) "SNMP Port" の "Port open" のチェックボックスをオンにして SNMP ポートを有効にします。
   また、SNMP トラップの宛先の IP アドレスを設定します（🕮3-12）。
   "SNMP Port" の設定を変更した場合は、ネットワーク接続の再起動が必要です。メインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（🕮3-26）。
5) メインメニューの [Security Settings] をクリックします。
6) [SNMP] をクリックして、コミュニティ名を設定します（🕮3-20）。
   コミュニティ名は、初期設定では“public”が設定されています。
   コミュニティ名を変更した場合は、[Apply] ボタンをクリックして設定を保存し、メインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください。
7) メインメニューで [Alert Settings] をクリックします。
8) 通知設定する各エラー／警告項目を選択します（🕮3-14）。
   "SNMP Trap" の [Enable] チェックボックスをオンにします（🕮3-15）。
9) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。

お知らせ

● SNMP 機能の実行はネットワーク管理者が行うことをお勧めいたします。
● SNMP によって本機を監視できるようにするには、SNMP マネージャがコンピュータにインストールされている必要があります。

スケジュール機能

スケジュール機能を使って、指定した日時に指定したイベントを自動的に実行させることが出来ます。
スケジュール機能には、３種類の設定方法があります。

・Daily（毎日）：指定した操作を指定時刻に毎日実行します。
・Sunday ～ Saturday（曜日）：指定した操作を指定曜日の指定時刻に毎週実行します。
・Specific Date（特定日）：指定した操作を指定日の指定時刻に毎年実行します。

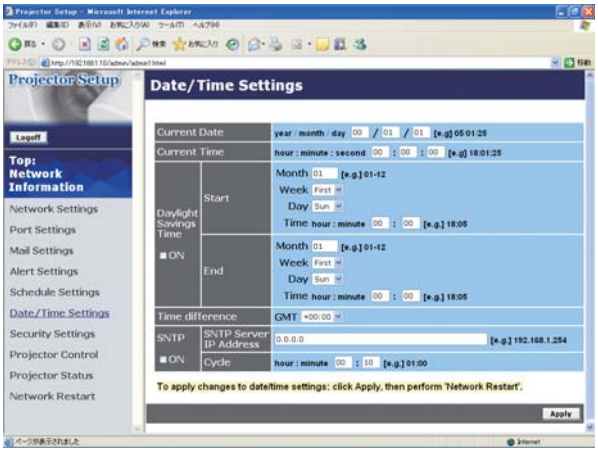
実行できるイベントは、次の 3 種類です。

・本機の電源入／切
・映像入力信号の切り替え
・静止画転送機能（🕮3-31）で転送された画像の表示

お知らせ

●スケジュール設定したイベントの優先順位は、1) 特定日、2) 曜日、3) 毎日の順になります。
●同日の同時刻に複数のイベントを設定すると、"POWER[ON]（電源入）" のイベントは最後に実行されます。
●同じ日付に実行するイベントは、同一の特定日（ Specific Date No.1 ～ 5）に設定してください。複数の特定日に同日のイベントを設定すると、特定日の番号（No.1 ～ 5）が最も小さい特定日のイベントのみが実行されます。
●日付と時間が正しく設定されているのに、時刻設定にエラーが生じる場合、内蔵時計用電池が消耗している可能性があります。「内蔵時計用電池の交換」（🕮1-36）に従って電池を交換してください。
●内蔵時計の時間はずれてくる場合があります。正確な時間を維持するために、SNTP を使用することをお奨めします。
●スケジュールを設定する前に、内蔵時計の日付 / 時刻をご確認ください（🕮3-18）。

日時設定

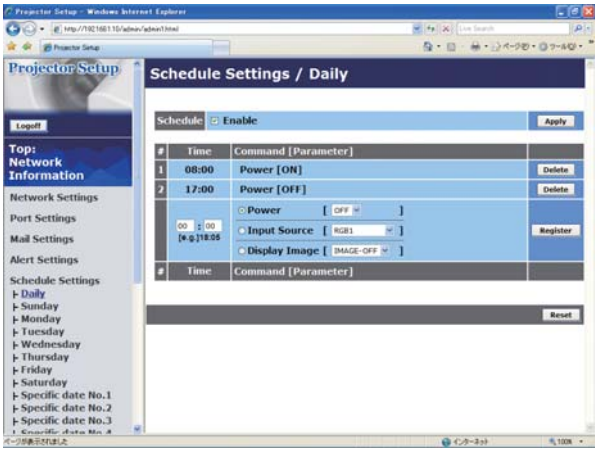


スケジュールを設定する前に、Web ブラウザから下記の通り日時の設定をしてください。

例：本機の IP アドレスが“192.168.1.10”の場合

1) Web ブラウザのアドレスバーに“http://192.168.1.10/”を入力します。管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
2) メインメニューの [Date/Time Settings] をクリックして、日時を設定します。
3) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。Daylight Savings Time や SNTP の設定を変更した場合はネットワーク接続の再起動が必要です。メインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（📖3-26）。

スケジュール設定



スケジュールの日時と実行するイベントを、Web ブラウザから下記の通り設定してください。

例：本機の IP アドレスが“192.168.1.10”の場合

1) Web ブラウザのアドレスバーに“http://192.168.1.10/”を入力します。
2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
3) メインメニューの [Schedule Settings] をクリックします。
4) 設定するスケジュールの日程を選択し、[Enable] チェックボックスをオンにしてスケジュールを有効にし、[Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。
5) 特定日のスケジュールを設定する場合は、日付 (月 / 日) を入力します。
6) スケジュールを実行する時間、イベントを設定し、[Register] ボタンをクリックします。
リストに表示されたスケジュールを削除したい場合は、[Delete] ボタンを、リストに表示されたすべてのイベントを削除するには [Reset] ボタンをクリックします。

お知らせ

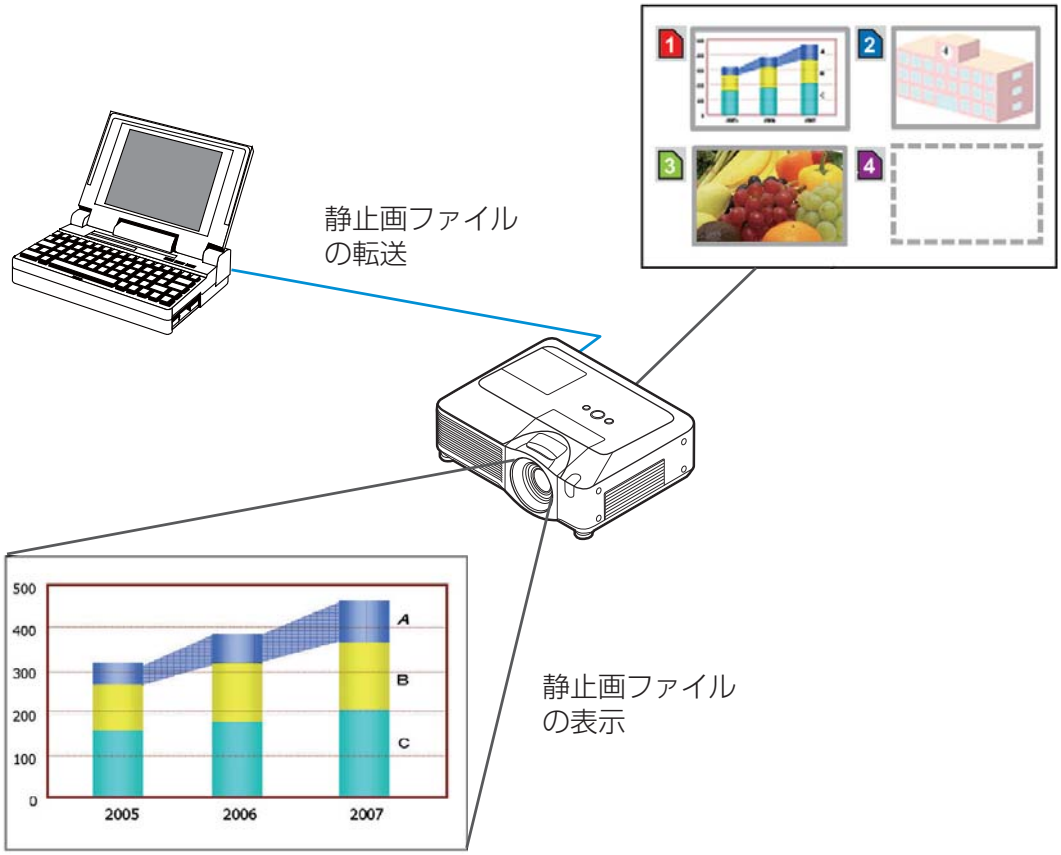
●スケジュールを設定する前に、内蔵時計の日付 / 時刻をご確認ください（📖3-18）。

●電源を入れるスケジュール設定が 1 つでも有効になっていると、本機がスタンバイ状態のときに POWER インジケータがおよそ 3 秒間周期で緑色に点滅します。

●スケジュール機能を使用するには、本機がスタンバイ状態か、電源が入っていなければなりません（📖1-24,4-23）。電源スイッチがオフ（「○」側が押されている）になっていたり、ブレーカーが落ちていると、スケジュール機能は動作しません。

マイ イメージ

コンピュータからネットワーク経由で転送された静止画像を、表示させることができます。



静止画転送

静止画 (マイ イメージ) 転送には、コンピュータ に専用のアプリケーションをインストールする必要があります。このアプリケーションは日立のホームページからダウンロードできます。

http://www.hitachi.co.jp/proj/

アプリケーションに関する説明は、アプリケーションに付属のマニュアルをご覧ください。

転送された静止画像を表示させるには、【応用編】「マイ イメージ」（📖2-36）をご覧ください。

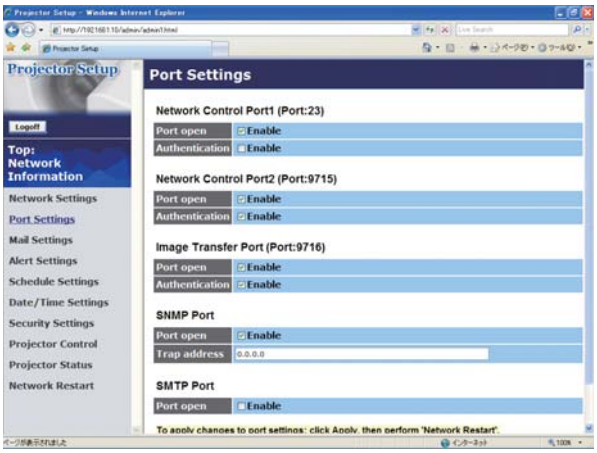
お知らせ

●最大 4 つの画像ファイルを本機に転送、表示することができます。

●静止画転送機能で本機に転送した画像は、スケジュール機能を使用して表示することができます（📖3-29）。

マイ イメージ　つづき

静止画転送を行うには、Web ブラウザから下記の通り通信ポートを設定してください。。
例：本機の IP アドレスが“192.168.1.10”の場合
1) Web ブラウザのアドレスバーに“http://192.168.1.10/”を入力します。
2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
3) メインメニューの [Port Settings] をクリックします。
4) "Image Transfer Port (Port:9716)" の "Port open" のチェックボックスをオンにして Image Transfer Port (Port:9716) を有効にします。
認証設定が必要なときは、"Authentication" のチェックボックスをオンにして Authentication を有効にします。
5) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。



認証設定を有効にした場合は、以下の設定が必要です。
6) メインメニューの [Security Settings] をクリックします。
7)[Network Control] を選び、認証用のパスワードを設定してください。
8)[Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。

お知らせ

● "Security Settings" で設定した認証パスワードは、Network Control Port1 (Port: 23)、Network Control Port2 (Port:9715)、Image Transfer Port (Port: 9716) で共通になります。
●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（🕮3-26）。

ネットワークからのコマンド制御

RS-232C コマンドを使用し、ネットワークから本機を操作、設定することができます。

ポートの種類

コマンド制御には、以下の 2 ポートが割り当てられています。

TCP #23
TCP #9715

お知らせ

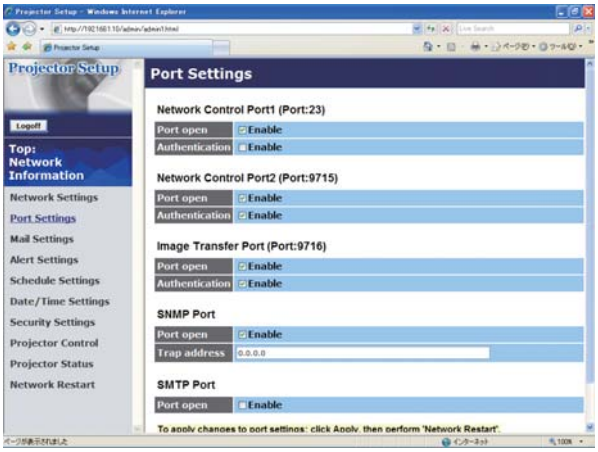
●静止画転送に使用しているポート (TCP #9716)（📖3-12）でのコマンド制御はできません。

3.6.2 コマンド制御の設定

ネットワーク経由で本機をコマンド制御するには、Web ブラウザから下記の通り通信ポートを設定してください。

例：本機の IP アドレスが“192.168.1.10”の場合

1) Web ブラウザのアドレスバーに“http://192.168.1.10/”を入力します。
2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
3) メインメニューの [Port Settings] をクリックします。
4) "Network Control Port1 (Port:23)" の "Port open" のチェックボックスをオンにして、Network Control Port1 (Port:23) を有効にします。
認証設定が必要なときは、"Authentication" のチェックボックスをオンにして Authentication を有効にします。
5) "Network Control Port2 (Port: 9715)" の "Port open" のチェックボックスをオンにして、Network Control Port2 (Port: 9715) を有効にします。
認証設定が必要なときは、"Authentication" のチェックボックスをオンにして Authentication を有効にします。
6) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。



認証設定を有効にした場合は、以下の設定が必要です。

7) メインメニューの [Security Settings] をクリックします。
8) [Network Control] を選び、認証用のパスワードを設定してください。
9) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。

お知らせ

● "Security Settings" で設定した認証パスワードは、Network ControlPort1 (Port: 23)、Network Control Port2 (Port:9715)、Image Transfer Port (Port: 9716) で共通になります。
●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください（📖3-26）。

コマンド形式

通信ポートによってコマンド形式に一部違いがあります。

● TCP #23

・送信データ形式

RS-232C コマンドと同じものをそのまま使用できます。

・応答データ形式

RS-232C コマンドと同じですが、認証エラーが発生した場合は、以下の応答が返されます。

＜認証エラー応答＞

応答	エラーコード	
0x1F	0x04	0x00

● TCP #9715

・送信データ形式

送信データ形式は以下のように、RS-232C コマンドにヘッダ（0x02）、データ長（0x0D）、チェックサム（1 バイト）、接続 ID（1 バイト）が加わります。

ヘッダ	データ長	RS-232C コマンド	チェックサム	接続 ID
0x02	0x0D	13 バイト	1 バイト	1 バイト

ヘッダ　　：0x02、固定
データ長　　：RS-232C コマンドのバイト長（0x0D、固定）
RS-232C コマンド　：RS-232C コマンド、0xBE 0xEF から始まる 13 バイトのコマンド
チェックサム　　：ヘッダからチェックサムまでの和の下位 8 ビットが 0 となる値
接続 ID　　：0 ～ 255 のランダムな値（この数値は応答データに付加されます。）

・応答データ形式

RS-232C コマンドに、接続 ID（送信データの接続 ID と同じ）が加わります。

＜ ACK 応答＞

応答	接続 ID
0x06	1 バイト

＜ NAK 応答＞

応答	接続 ID
0x15	1 バイト

＜エラー応答＞

応答	エラーコード	接続 ID
0x1C	2 バイト	1 バイト

＜データ応答＞

応答	データ	接続 ID
0x1D	2 バイト	1 バイト

＜ビジー応答＞

応答	ステータスコード	接続 ID
0x1F	2 バイト	1 バイト

＜認証エラー応答＞

応答	認証エラーコード		接続 ID
0x1F	0x04	0x00	1 バイト

ネットワーク接続の自動切断

接続後に 30 秒間通信がなければ、TCP 接続は自動的に切断されます。

認証

本機の認証には MD5（Message Digest 5）というアルゴリズムを使用しています。認証機能を有効にして本機をコマンド制御するには、MD5 アルゴリズムで処理した認証データを、送信コマンドの先頭に追加する必要があります。

認証パスワードが“password”、ランダムな 8 バイトが“a572f60c”である場合の例です。

1) 本機にネットワーク接続します。
2) ランダムな 8 バイトデータ“a572f60c”を受け取ります。
3) 受信したランダムな 8 バイトデータ“a572f60c”と認証パスワード“password”を結合します。結合した値は“a572f60cpassword”となります。
4) 結合した値“a572f60cpassword”を MD5 アルゴリズムで処理します。
   結果、“e3d97429adffa11bce1f7275813d4bde”という値を認証データとして得ます。
5) “e3d97429adffa11bce1f7275813d4bde”という値をコマンドの先頭に付加し、“e3d97429adffa11bce1f7275813d4bde”＋コマンドというデータを送信します。
6) 送信データが正しければ、コマンドが実行されて応答データが返されます。送信データが正しくない場合、認証エラーの応答データが返されます。

お知らせ

●接続している間、２回目以降のコマンドデータ送信では認証データを省略できます。

取扱説明書

液晶プロジェクター

形名 CP-SX635J

【技術情報編】

この技術情報編では、本機の仕様や通信機能、またエラーメッセージや故障と思われる現象への対処についてご説明します。

⚠ 警告	ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

通信機能…… 4 - 2

パソコン信号について …… 4 - 2
入出力信号端子について …… 4 - 4
RS-232C 通信について …… 4 - 9
RS-232C コマンド一覧…… 4 - 11

故障かなと思ったら…… 4 - 21

一括して初期設定にもどす …… 4 - 21
メッセージ表示について …… 4 - 22
インジケータ表示について …… 4 - 23
故障と間違えやすい現象について … 4 - 25

仕様…… 4 - 28

一般仕様 …… 4 - 28
外形寸法 …… 4 - 28

通信機能

パソコン信号について

対応信号例

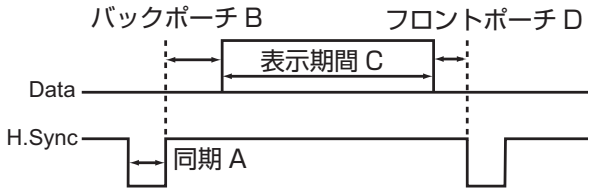
解像度 (水平 x 垂直)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	規格	信号モード
720 x 400	37.9	85.0	VESA	TEXT
640 x 480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)
640 x 480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)
640 x 480	37.5	75.0	VESA	VGA (75Hz)
640 x 480	43.3	85.0	VESA	VGA (85Hz)
800 x 600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)
800 x 600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)
800 x 600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)
800 x 600	46.9	75.0	VESA	SVGA (75Hz)
800 x 600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)
832 x 624	49.7	74.5		Mac 16” mode
1024 x 768	48.4	60.0	VESA	XGA (60Hz)
1024 x 768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)
1024 x 768	60.0	75.0	VESA	XGA (75Hz)
1024 x 768	68.7	85.0	VESA	XGA (85Hz)
1152 x 864	67.5	75.0	VESA	1152 x 864 (75Hz)
1280 x 768	47.7	60.0	VESA	WXGA (60Hz)
1280 x 800	49.7	60.0	VESA	1280 x 800 (60Hz)
1280 x 960	60.0	60.0	VESA	1280 x 960 (60Hz)
1280 x 1024	64.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)
1280 x 1024	80.0	75.0	VESA	SXGA (75Hz)
*1280 x 1024	91.2	85.0	VESA	SXGA (85Hz)
1400 x 1050	65.3	60.0	VESA	SXGA+ (60Hz)
1440 x 900	55.9	59.9	VESA	WXGA+ (60Hz)
*1600 x 1200	75.0	60.0	VESA	UXGA (60Hz)

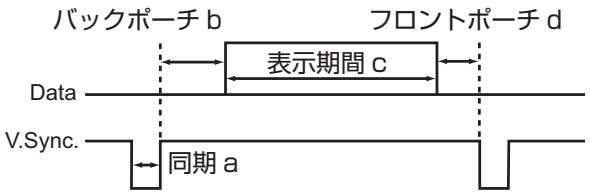
お知らせ

●本機とパソコンを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
●パソコンによっては複数ディスプレイ表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合があります。
●入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。上記の解像度をご参照ください。
●本機では UXGA（1600 × 1200）の信号まで表示することができますが、信号処理の過程でプロジェクターの液晶パネルの解像度に変換、表示されます。
入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合に、映像表示は最良となります。
●画面の自動調節は入力信号によって正しく動作しない場合があります。
● SYNC ON G、コンポジットシンク信号などの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。
● HDMI 入力端子では、＊マークの信号については、正しく動作しない場合があります。

初期設定信号

本機では下記の信号を初期設定していますが、パソコンは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じて表示メニューの「垂直位置」「水平位置」の調節を行ってください。

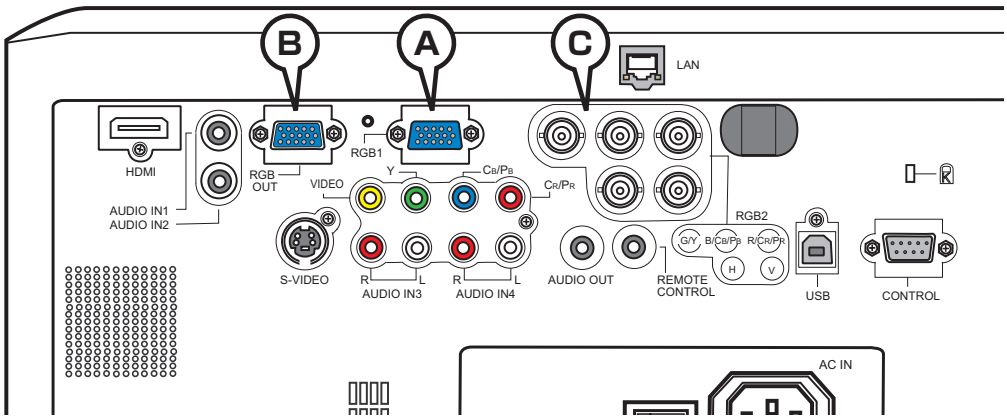




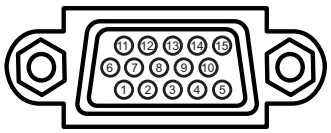
パソコン／信号源	水平信号タイミング (μs)			
	(A)	(B)	(C)	(D)
720 x 400 / TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0
640 x 480 / VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6
640 x 480 / VGA (72Hz)	1.3	4.1	20.3	0.8
640 x 480 / VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5
640 x 480 / VGA (85Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6
800 x 600 / SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7
800 x 600 / SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0
800 x 600 / SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1
800 x 600 / SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3
800 x 600 / SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6
832 x 624 / Mac 16" mode	1.1	3.9	14.5	0.6
1024 x 768 / XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4
1024 x 768 / XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3
1024 x 768 / XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2
1024 x 768 / XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5
1152 x 864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6
1280 x 768 / WXGA (60Hz)	1.7	2.5	16.0	0.8
1280 x 800(60Hz)	1.6	2.4	15.3	0.8
1280 x 960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9
1280 x 1024 / SXGA(60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4
1280 x 1024 / SXGA (75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.1
*1280 x 1024 / SXGA (85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4
1400 x 1050 / SXGA+ (60Hz)	1.2	1.9	11.5	0.7
1440 x 900 / WXGA+ (60Hz)	1.4	2.2	13.5	0.8
*1600 x 1200 / UXGA (60Hz)	1.2	1.9	9.9	0.4

パソコン／信号源	垂直信号タイミング (ライン数)			
	(a)	(b)	(c)	(d)
720 x 400 / TEXT	3	42	400	1
640 x 480 / VGA (60Hz)	2	33	480	10
640 x 480 / VGA (72Hz)	3	28	480	9
640 x 480 / VGA (75Hz)	3	16	480	1
640 x 480 / VGA (85Hz)	3	25	480	1
800 x 600 / SVGA (56Hz)	2	22	600	1
800 x 600 / SVGA (60Hz)	4	23	600	1
800 x 600 / SVGA (72Hz)	6	23	600	37
800 x 600 / SVGA (75Hz)	3	21	600	1
800 x 600 / SVGA (85Hz)	3	27	600	1
832 x 624 / Mac 16" mode	3	39	624	1
1024 x 768 / XGA (60Hz)	6	29	768	3
1024 x 768 / XGA (70Hz)	6	29	768	3
1024 x 768 / XGA (75Hz)	3	28	768	1
1024 x 768 / XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152 x 864 (75Hz)	3	32	864	1
1280 x 768 / WXGA (60Hz)	3	23	768	1
1280 x 800(60Hz)	3	24	800	1
1280 x 960 (60Hz)	3	36	960	1
1280 x 1024 / SXGA(60Hz)	3	38	1024	1
1280 x 1024 / SXGA (75Hz)	3	38	1024	1
*1280 x 1024 / SXGA (85Hz)	3	44	1024	1
1400 x 1050 / SXGA+ (60Hz)	4	32	1050	3
1440 x 900 / WXGA+ (60Hz)	6	25	900	3
*1600 x 1200 / UXGA (60Hz)	3	46	1200	1

入出力信号端子について



Ⓐ RGB1, Ⓑ RGB OUT



D-sub 15 ピン ミニシュリンクジャック

・映像信号：RGB セパレート、アナログ 0.7Vp-p、75 Ω終端（正極性）
・水平 / 垂直同期信号（セパレートシンク）：TTL レベル（正極性 / 負極性）
・複合同期信号（コンポジットシンク）：TTL レベル

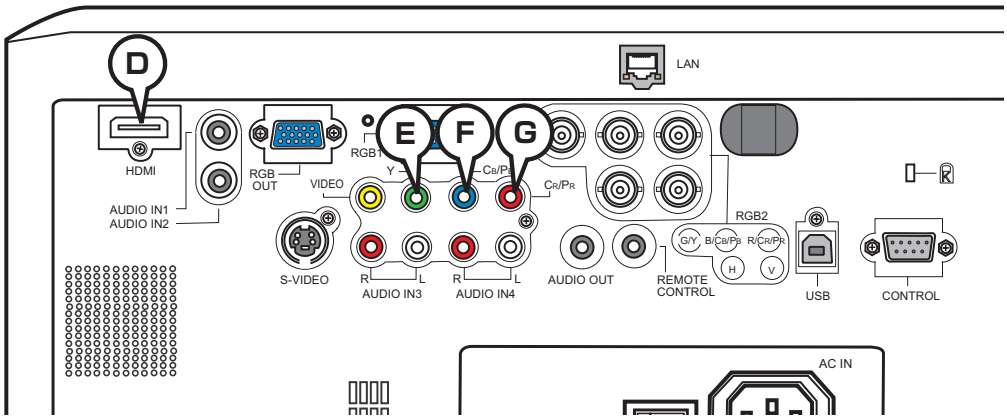
ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像信号 赤	6	接地（赤）	11	−
2	映像信号 緑	7	接地（緑）	12	Ⓐ：SDA (DDC データ)　Ⓑ：−
3	映像信号 青	8	接地（青）	13	水平同期信号 / 複合同期信号 .
4	−	9	−	14	垂直同期信号
5	接地	10	接地	15	Ⓐ：SCL (DDC クロック)　Ⓑ：−

Ⓒ RGB2 (G/Y, B/C_B/P_B, R/C_R/P_R, H, V)

BNC ジャック× 5

・映像信号：RGB セパレート、コンポーネントビデオ Y, C_B/P_B, C_R/P_R、75 Ω終端
・コンポーネントビデオ信号方式：480i@60, 480p@60, 567i@50, 720p@50/60,
1080i@50/60, 1080p@50/60
・水平 / 垂直同期信号（セパレートシンク）:TTL レベル（正極性 / 負極性）
・複合同期信号（コンポジットシンク）：TTL レベル

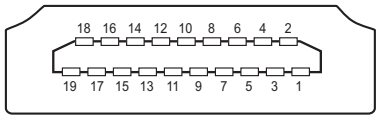
端子	信 号
G / Y	映像信号 緑：アナログ 0.7Vp-p（正極性） コンポーネントビデオ Y：1.0 ± 0.1Vp-p、コンポジットシンク
B / C_B / P_B	映像信号 青：アナログ 0.7Vp-p（正極性） コンポーネントビデオ C_B / P_B：0.7 ± 0.1Vp-p
R / C_R / P_R	映像信号 赤：アナログ 0.7Vp-p（正極性） コンポーネントビデオ C_R / P_R：0.7 ± 0.1Vp-p
H	水平同期信号、複合同期信号
V	垂直同期信号



Ⓓ HDMI

HDMI デジタルオーディオ / ビデオコネクタ

・音声信号：リニア PCM、サンプリング周波数 48/44.1/32kHz



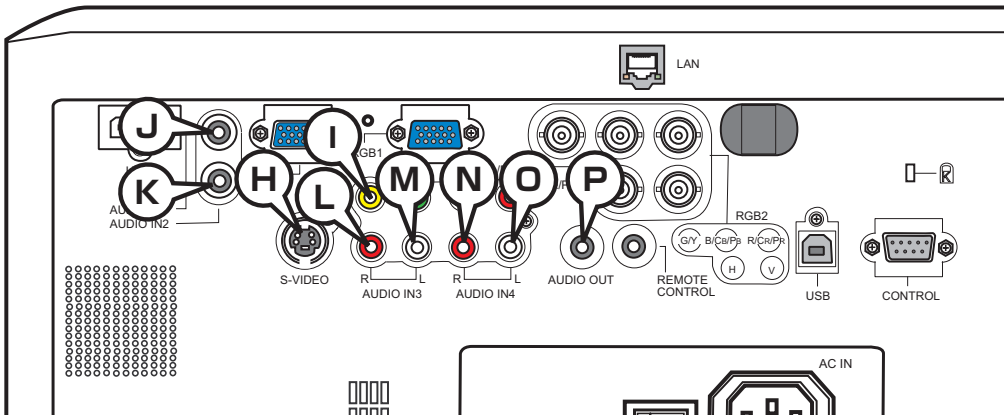
ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	T.M.D.S. データ 2 +	11	T.M.D.S. データ 1 シールド
2	T.M.D.S. データ 2 シールド	12	T.M.D.S. クロック −
3	T.M.D.S. データ 2 −	13	CEC
4	T.M.D.S. データ 2 1+	14	予備（非結線）
5	T.M.D.S. データ 1 シールド	15	SCL
6	T.M.D.S. データ 1 − .	16	SDA
7	T.M.D.S. データ 0 +	17	DDC/CEC グランド
8	T.M.D.S. データ 0 シールド	18	+ 5V 電源
9	T.M.D.S. データ 0 −	19	ホットプラグ検出
10	クロック +		

COMPONENT Ⓔ Y, Ⓕ C_B/P_B, Ⓖ C_R/P_R

RCA ジャック× 3

・信号方式：480i@60, 480p@60, 567i@50, 720p@50/60, 1080i@50/60, 1080p@50/60

端子	信 号
Y	コンポーネントビデオ Y：1.0 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端、コンポジットシンク
C_B / P_B	コンポーネントビデオ C_B / P_B：0.7 ± 0.1Vp-p, 75 Ω終端
C_R / P_R	コンポーネントビデオ C_R / P_R：0.7 ± 0.1Vp-p, 75 Ω終端



Ⓗ S-VIDEO

ミニ DIN4 ピンジャック

・信号方式：NTSC, PAL, SECAM

ピン No.	信号
1	C（色差信号）：0.286Vp-p(NTSC, burst), 75 Ω終端 0.300Vp-p(PAL / SECAM, burst), 75 Ω終端
2	Y（輝度信号）：1.0Vp-p, 75 Ω終端
3	接地
4	接地

Ⓘ VIDEO

RCA ジャック

・信号方式：NTSC, PAL, SECAM, PAL-M, PAL-N, NTSC4.43

・入力信号：1.0 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端

Ⓙ AUDIO IN1，Ⓚ AUDIO IN2

φ 3.5 ステレオミニジャック

・入力信号：500mVrms、47k Ω終端

AUDIO IN3 Ⓛ R，Ⓜ L，　AUDIO IN4 Ⓝ R，Ⓞ L

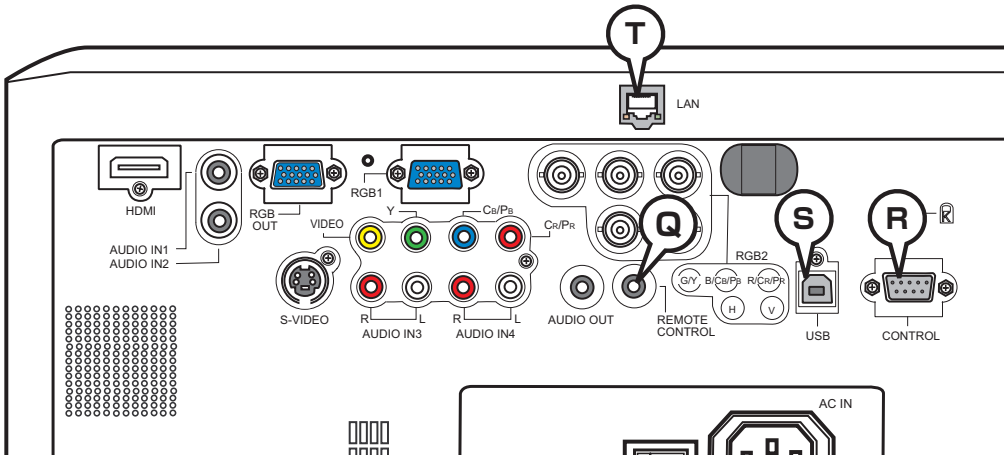
RCA ジャック× 各2

・入力信号：500mVrms、47k Ω終端

Ⓟ AUDIO OUT

φ 3.5 ステレオミニジャック

・出力信号：500mVrms、出力インピーダンス 1k Ω



Ⓠ REMOTE CONTROL

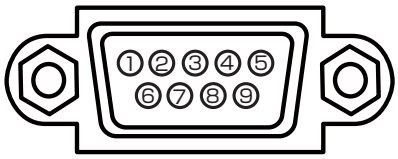
φ 3.5 ステレオミニジャック

・本端子と付属のリモコンを接続してください。

Ⓡ CONTROL

D-sub 9 ピンプラグ

・RS-232C 通信については、
次章「RS-232C 通信について」をご参照ください。



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	−	4	−	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	−	9	−

Ⓢ USB

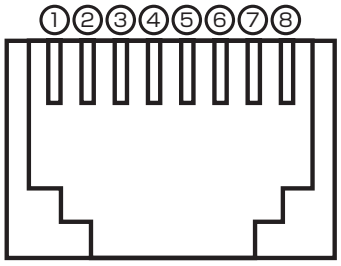
USB(B) ジャック

ピン No.	信号
1	+ 5V
2	− データ
3	+ データ
4	接地

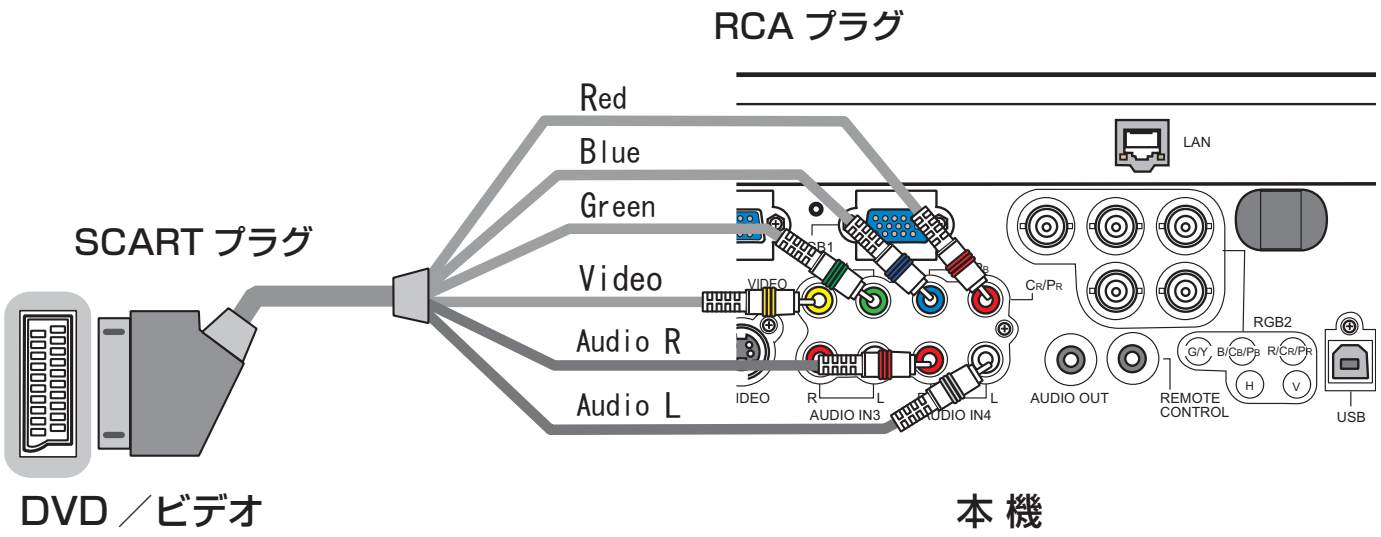
Ⓣ LAN

RJ-45 ジャック

ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	TX+	4	−	7	−
2	TX-	5	−	8	−
3	RX+	6	RX-		

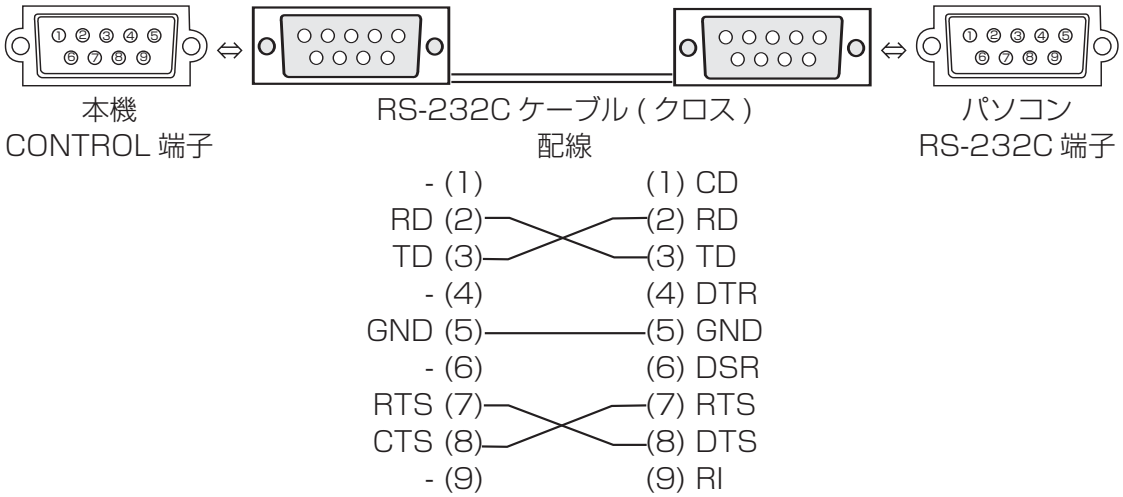


SCART RGB 信号の入力について



本機に SCART RGB 信号を入力するには、SCART-RCA 変換ケーブルをご使用になり、上図のように接続してください。
ご不明な点は、お買い求めになった販売店、もしくはお客様相談窓口にご相談ください。

RS-232C 通信について



ケーブルの接続

1．本機とパソコンの電源を切ってください。
2．本機の CONTROL 端子とパソコンの RS-232C 端子を RS-232C ケーブル（クロス) で接続してください。ケーブルには上図の配線仕様のものをお使いください。
3．パソコンの電源を入れ、パソコンが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。

通信設定

■ **通信速度：**19200bps,
■ **シリアル設定：**8N1

通信コマンドフォーマット

■ **通信コマンドフォーマット**

[ヘッダコード (7 bytes)] + [コマンドデータ (6 bytes)]

・ヘッダコードフォーマット （表中の値は、16 進数です）

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5	byte_6
BE	EF	03	06	00	CRC	
					low	high

CRC：通信コマンドデータに対する CRC フラグ

・コマンドデータフォーマット

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5
Action		Type		Setting code	
low	high	low	high	low	high

Action (byte_0 - 1) データ： （表中の値は、16 進数です）

low	high	分類	内容
01	00	Set（設定）	設定値に基づき、本機の設定を変更します
02	00	Get（取得）	本機の設定値を読み出します
04	00	Increment（増加）	設定値を 1 増やします
05	00	Decrement（減少）	設定値を 1 減らします
06	00	Execute（実行）	コマンドを実行します

■ 本機の状態を問い合わせる場合（Get コマンド）

(1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('02H' + '00H' + Type(2 bytes) + '00H' + '00H')]
を本機に送信します。
(2) 本機は [回答コード ('1DH' + data(2 bytes)] をパソコンへ送信します。

■ 本機の設定を変更する場合（Set コマンド）

(1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('01H' + '00H' + Type(2 bytes) + Setting code(2 bytes))]
を本機に送信します。
(2) 本機は Setting code データに基づき、設定を変更します。
(3) 本機は [回答コード ('06H')] をパソコンへ送信します。

■ 本機の設定をデフォルトにする場合（Reset コマンド）

(1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('06H' + '00H' + Type(2 bytes) + '00H' + '00H')]
を本機に送信します。
(2) 本機は Type データで指定された項目の設定を初期化します。
(3) 本機は [回答コード ('06H')] をパソコンへ送信します。

■ 本機の設定値を増やす場合（Increment コマンド）

(1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('04H' + '00H' + Type(2 bytes) + '00H' + '00H')]
を本機に送信します。
(2) 本機は Type データで指定された項目の設定値を増加します。
(3) 本機は [回答コード ('06H')] をパソコンへ送信します。

■ 本機の設定値を減らす場合（Decrement コマンド）

(1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('05H' + '00H' + Type(2 bytes) + '00H' + ' 00H')]
を本機に送信します。
(2) 本機は Type データで指定された項目の設定値を減少します。
(3) 本機は [回答コード ('06H')] をパソコンへ送信します。

■ 本機が受信したコマンドを理解できない場合

無効な通信コマンドを送信すると、本機は [エラーコード ('15H')] をパソコンへ送信します。また、まれに本機がコマンドを正しく受信できない場合があり、この場合も受信コマンドは実行されず、[エラーコード ('15H')] をパソコンへ送信します。
[エラーコード ('15H')] を受信した場合は、送信コマンドをご確認のうえ、再度送信してください。

■ 本機が受信したコマンドを実行できない場合

本機が受信したコマンドを実行できない場合は、本機は [エラーコード ('1CH' + '00H' + '00H')] をパソコンへ送信します。
なお、必要な通信コマンドデータ長より長い場合は、本機は余分なデータを無視します。逆に、必要な通信コマンドデータ長より短い場合は、[エラーコード ('15H')] をパソコンへ送信します。

お知らせ

●本機が未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
●回答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
●本機の電源スイッチを入れたとき、およびランプ点灯後に本機からテスト用のデータが出力されますが、無視してください。
●ウォームアップ中、本機はコマンドを受信できません。

ネットワークからのコマンド制御

RS-232C コマンドを使用し、ネットワークを介して、本機をコマンド制御することもできます。
詳細は、【ネットワーク編】「ネットワークからのコマンド制御」をご参照ください。

RS-232C コマンド一覧

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ アクション	タイプ	セッティングコード
パワー	Set	オフ	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00
			(回答コード data(2 bytes) 例 00 00 [オフ] 01 00 [オン] 02 00 [冷却動作中]						
入力切替	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00
		HDMI	BE EF	03	06 00	0E D2	01 00	00 20	03 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00
エラーステータス	Get		BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00
			(回答コード data(2 bytes) 例 00 00 [正常] 01 00 [ランプカバーエラー] 02 00 [ファンエラー] 03 00 [ランプエラー] 04 00 [温度エラー] 05 00 [吸気エラー] 07 00 [低温エラー] 08 00 [フィルターエラー]						
明るさ	Get		BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00
明るさ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00
コントラスト	Get		BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00
コントラスト リセット	Execute		BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00
映像モード	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00
		シネマ	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00
		ダイナミック	BE EF	03	06 00	E3 F4	01 00	BA 30v	04 00
		黒板 (黒)	BE EF	03	06 00	E3 EF	01 00	BA 30	20 00
		黒板 (緑)	BE EF	03	06 00	73 EE	01 00	BA 30	21 00
		ホワイトボード	BE EF	03	06 00	83 EE	01 00	BA 30	22 00
		デイタイム	BE EF	03	06 00	E3 C7	01 00	BA 30	40 00
	Get		BE EF	03	06 00	10 F6	02 00	BA 30	00 00
			(回答コード data(2 bytes) 例 00 00 [ノーマル] 01 00 [シネマ] 04 00 [ダイナミック] 10 00 [カスタム] 20 00 [黒板（黒）] 21 00 [黒板（緑）] 22 00 [ホワイトボード] 40 00 [デイタイム]						
ガンマ	Set	#1 デフォルト	BE EF	03	06 00	07 E9	01 00	A1 30	20 00
		#2 デフォルト	BE EF	03	06 00	97 E8	01 00	A1 30	21 00
		#3 デフォルト	BE EF	03	06 00	67 E8	01 00	A1 30	22 00
		#4 デフォルト	BE EF	03	06 00	F7 E9	01 00	A1 30	23 00
		#5 デフォルト	BE EF	03	06 00	C7 EB	01 00	A1 30	24 00
		#6 デフォルト	BE EF	03	06 00	57 EA	01 00	A1 30	25 00
		#1 カスタム	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
		#2 カスタム	BE EF	03	06 00	97 FC	01 00	A1 30	11 00
		#3 カスタム	BE EF	03	06 00	67 FC	01 00	A1 30	12 00
		#4 カスタム	BE EF	03	06 00	F7 FD	01 00	A1 30	13 00
		#5 カスタム	BE EF	03	06 00	C7 FF	01 00	A1 30	14 00
		#6 カスタム	BE EF	03	06 00	57 FE	01 00	A1 30	15 00
	Get		BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ アクション	タイプ	セッティングコード
ガンマ カスタム パターン	Set	Off	BE EF	03	06 00	FB FA	01 00	80 30	00 00
		9 ステップ グレイスケール	BE EF	03	06 00	6B FB	01 00	80 30	01 00
		15 ステップ グレイスケール	BE EF	03	06 00	9B FB	01 00	80 30	02 00
		ランプ波形	BE EF	03	06 00	0B FA	01 00	80 30	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 FA	02 00	80 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -1	Get		BE EF	03	06 00	08 FE	02 00	90 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6E FE	04 00	90 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BF FF	05 00	90 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -2	Get		BE EF	03	06 00	F4 FF	02 00	91 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	92 FF	04 00	91 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	43 FE	05 00	91 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -3	Get		BE EF	03	06 00	B0 FF	02 00	92 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D6 FF	04 00	92 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	07 FE	05 00	92 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -4	Get		BE EF	03	06 00	4C FE	02 00	93 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2A FE	04 00	93 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FB FF	05 00	93 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -5	Get		BE EF	03	06 00	38 FF	02 00	94 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	5E FF	04 00	94 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	8F FE	05 00	94 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -6	Get		BE EF	03	06 00	C4 FE	02 00	95 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	A2 FE	04 00	95 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	73 FF	05 00	95 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -7	Get		BE EF	03	06 00	80 FE	02 00	96 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	E6 FE	04 00	96 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	37 FF	05 00	96 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -8	Get		BE EF	03	06 00	7C FF	02 00	97 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	1A FF	04 00	97 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	CB FE	05 00	97 30	00 00
色温度	Set	#1 高	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30	03 00
		#2 中	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30	02 00
		#3 低	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30	01 00
		#4 ハイブライト -1	BE EF	03	06 00	3B F2	01 00	B0 30	08 00
		#5 ハイブライト -2	BE EF	03	06 00	AB F3	01 00	B0 30	09 00
		#6 ハイブライト -3	BE EF	03	06 00	5B F3	01 00	B0 30	0A 00
		#1 カスタム (高)	BE EF	03	06 00	CB F8	01 00	B0 30	13 00
		#2 カスタム (中)	BE EF	03	06 00	5B F9	01 00	B0 30	12 00
		#3 カスタム (低)	BE EF	03	06 00	AB F9	01 00	B0 30	11 00
		#4 カスタム (ハイブライト -1)	BE EF	03	06 00	FB FF	01 00	B0 30	18 00
		#5 カスタム (ハイブライト -2)	BE EF	03	06 00	6B FE	01 00	B0 30	19 00
		#6 カスタム (ハイブライト -3)	BE EF	03	06 00	9B FE	01 00	B0 30	1A 00
色温度 ゲイン -R	Get		BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	52 F4	04 00	B1 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	83 F5	05 00	B1 30	00 00
色温度 ゲイン -G	Get		BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	16 F4	04 00	B2 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C7 F5	05 00	B2 30	00 00
色温度 ゲイン -B	Get		BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00
色温度 オフセット -R	Get		BE EF	03	06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00
色温度オフセット -G	Get		BE EF	03	06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00
色温度 オフセット -B	Get		BE EF	03	06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ アクション	タイプ	セッティングコード
色の濃さ	Get		BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00
色の濃さ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00
色あい	Get		BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00
色あい リセット	Execute		BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00
画質	Get		BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00
画質 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00
マイメモリー ロード	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
マイメモリー セーブ	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
プログレッシブ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
		TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		フィルム	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
3D-YCS	Set	静止画	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	0A 22	00 00
		映画	BE EF	03	06 00	76 71	01 00	0A 22	01 00
		オフ	BE EF	03	06 00	86 71	01 00	0A 22	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	D5 70	02 00	0A 22	00 00
VIDEO NR	Set	弱	BE EF	03	06 00	26 72	01 00	06 22	01 00
		中	BE EF	03	06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00
		強	BE EF	03	06 00	46 73	01 00	06 22	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	85 73	02 00	06 22	00 00
アスペクト	Set	スモール	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
		4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		16:10	BE EF	03	06 00	3E D6	01 00	08 20	0A 00
		14:9	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	08 20	09 00
		リアル	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	08 20	08 00
	Get		BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00
オーバースキャン	Get		BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 22	00 00
オーバースキャン リセット	Execute		BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00
垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
垂直位置 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00
水平位置	Get		BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
水平位置 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00
クロック位相	Get		BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
水平サイズ	Get		BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
水平サイズ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00
オートアジャスト 実行	Execute		BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
色空間	Set	オート	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
		SMPTE240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00
COMPONENT	Set	COMPONENT	BE EF	03	06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00
		SCART RGB	BE EF	03	06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00
ビデオフォーマット - S-VIDEO	Set	オート	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	12 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	86 74	01 00	12 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	16 75	01 00	12 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	16 70	01 00	12 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	26 77	01 00	12 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	86 71	01 00	12 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	76 74	01 00	12 22	07 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 76	02 00	12 22	00 00
ビデオフォーマット - VIDEO	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	A2 70	01 00	11 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	C2 74	01 00	11 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	52 75	01 00	11 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	52 70	01 00	11 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	62 77	01 00	11 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	C2 71	01 00	11 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	32 74	01 00	11 22	07 00
	Get		BE EF	03	06 00	31 76	02 00	11 22	00 00
HDMI	Set	オート	BE EF	03	06 00	86 D8	01 00	22 20	00 00
		ノーマル	BE EF	03	06 00	16 D9	01 00	22 20	01 00
		拡張	BE EF	03	06 00	E6 D9	01 00	22 20	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	B5 D8	02 00	22 20	00 00
フレームロック - RGB1	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B C2	01 00	50 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB C3	01 00	50 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 C2	02 00	50 30	00 00
フレームロック - RGB2	Set	無効	BE EF	03	06 00	0B C3	01 00	54 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	9B C2	01 00	54 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 C3	02 00	54 30	00 00
フレームロック - HDMI	Set	無効	BE EF	03	06 00	7F C2	01 00	53 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	EF C3	01 00	53 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	4C C2	02 00	53 30	00 00
RGB- イン -RGB1	Set	オート	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	10 20	02 00
		SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	10 20	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	0D D6	02 00	10 20	00 00
RGB- イン -RGB2	Set	オート	BE EF	03	06 00	A2 D6	01 00	11 20	02 00
		SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	32 D7	01 00	11 20	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	F1 D7	02 00	11 20	00 00
垂直キーストン	Get		BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00
垂直キーストン リセット	Execute		BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00
オートキーストン実行	Execute		BE EF	03	06 00	E5 D1	06 00	0D 20	00 00
水平キーストン	Get		BE EF	03	06 00	E9 D0	02 00	0B 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	8F D0	04 00	0B 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	5E D1	05 00	0B 20	00 00
水平キーストン リセット	Execute		BE EF	03	06 00	98 D8	06 00	20 70	00 00
アクティブアイリス	Set	オフ	BE EF	03	06 00	0B 22	01 00	04 33	00 00
		シアター	BE EF	03	06 00	CB 2F	01 00	04 33	10 00
		プレゼンテーション	BE EF	03	06 00	5B 2E	01 00	04 33	11 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 22	02 00	04 33	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
静音	Set	標準モード	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		静音モード	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00
反転表示	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		左右反転	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		上下反転	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		上下左右反転	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00
モニターアウト - RGB1	Set	RGB2	BE EF	03	06 00	FE F6	01 00	B0 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	CE B5	01 00	B0 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	0D F4	02 00	B0 20	00 00
モニターアウト - RGB2	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	0E F5	01 00	B4 20	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	FE B4	01 00	B4 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	3D F5	02 00	B4 20	00 00
モニターアウト - HDMI	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	7A F4	01 00	B3 20	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	BA F6	01 00	B3 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	8A B5	01 00	B3 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	49 F4	02 00	B3 20	00 00
モニターアウト - COMPONENT	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	F2 F4	01 00	B5 20	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	32 F6	01 00	B5 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	02 B5	01 00	B5 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	C1 F4	02 00	B5 20	00 00
モニターアウト - S-VIDEO	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	86 F5	01 00	B2 20	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	46 F7	01 00	B2 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	76 B4	01 00	B2 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	B5 F5	02 00	B2 20	00 00
モニターアウト - VIDEO	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	C2 F5	01 00	B1 20	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	02 F7	01 00	B1 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	32 B4	01 00	B1 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	F1 F5	02 00	B1 20	00 00
モニターアウト - スタンバイ	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	2A F7	01 00	BF 20	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	EA F5	01 00	BF 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	DA B6	01 00	BF 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	19 F7	02 00	BF 20	00 00
音量 -RGB1	Get		BE EF	03	06 00	CD CC	02 00	60 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	AB CC	04 00	60 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	7A CD	05 00	60 20	00 00
音量 -RGB2	Get		BE EF	03	06 00	FD CD	02 00	64 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B CD	04 00	64 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A CC	05 00	64 20	00 00
音量 -HDMI	Get		BE EF	03	06 00	89 CC	02 00	63 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EF CC	04 00	63 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3E CD	05 00	63 20	00 00
音量 -COMPONENT	Get		BE EF	03	06 00	01 CC	02 00	65 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	67 CC	04 00	65 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B6 CD	05 00	65 20	00 00
音量 -S-VIDEO	Get		BE EF	03	06 00	75 CD	02 00	62 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	13 CD	04 00	62 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C2 CC	05 00	62 20	00 00
音量 -VIDEO	Get		BE EF	03	06 00	31 CD	02 00	61 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	57 CD	04 00	61 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	86 CC	05 00	61 20	00 00
音量 - オーディオアウト スタンバイ	Get		BE EF	03	06 00	D9 CF	02 00	6F 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	BF CF	04 00	6F 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	6E CE	05 00	6F 20	00 00
高音 -RGB1	Get		BE EF	03	06 00	0D C8	02 00	70 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6B C8	04 00	70 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BA C9	05 00	70 20	00 00
高音 -HDMI	Get		BE EF	03	06 00	49 C8	02 00	73 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F C8	04 00	73 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE C9	05 00	73 20	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
高音 -COMPONENT	Get		BE EF	03	06 00	C1 C8	02 00	75 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	A7 C8	04 00	75 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	76 C9	05 00	75 20	00 00
高音 -S-VIDEO	Get		BE EF	03	06 00	B5 C9	02 00	72 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 C9	04 00	72 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 C8	05 00	72 20	00 00
高音 -VIDEO	Get		BE EF	03	06 00	F1 C9	02 00	71 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 C9	04 00	71 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 C8	05 00	71 20	00 00
高音 - オーディオアウト スタンバイ	Get		BE EF	03	06 00	19 CB	02 00	7F 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	7F CB	04 00	7F 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	AE CA	05 00	7F 20	00 00
低音 -RGB1	Get		BE EF	03	06 00	0D FB	02 00	80 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6B FB	04 00	80 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BA FA	05 00	80 20	00 00
低音 -RGB2	Get		BE EF	03	06 00	3D FA	02 00	84 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	5B FA	04 00	84 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	8A FB	05 00	84 20	00 00
低音 -HDMI	Get		BE EF	03	06 00	49 FB	02 00	83 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F FB	04 00	83 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE FA	05 00	83 20	00 00
低音 -COMPONENT	Get		BE EF	03	06 00	C1 FB	02 00	85 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	A7 FB	04 00	85 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	76 FA	05 00	85 20	00 00
低音 -S-VIDEO	Get		BE EF	03	06 00	B5 FA	02 00	82 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 FA	04 00	82 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 FB	05 00	82 20	00 00
低音 -VIDEO	Get		BE EF	03	06 00	F1 FA	02 00	81 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 FA	04 00	81 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 FB	05 00	81 20	00 00
低音 - オーディオアウト スタンバイ	Get		BE EF	03	06 00	19 F8	02 00	8F 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	7F F8	04 00	8F 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	AE F9	05 00	8F 20	00 00
消音	Set	通常	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
		消音	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00
スピーカー	Set	無効	BE EF	03	06 00	6E D5	01 00	1C 20	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	FE D4	01 00	1C 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	5D D5	02 00	1C 20	00 00
AUDIO - RGB1	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FE DD	01 00	30 20	00 00
		AUDIO1	BE EF	03	06 00	6E DC	01 00	30 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	9E DC	01 00	30 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	0E DD	01 00	30 20	03 00
		AUDIO4	BE EF	03	06 00	3E DF	01 00	30 20	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	CD DD	02 00	30 20	00 00
AUDIO - RGB2	Set	オフ	BE EF	03	06 00	CE DC	01 00	34 20	00 00
		AUDIO1	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	34 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	AE DD	01 00	34 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	3E DC	01 00	34 20	03 00
		AUDIO4	BE EF	03	06 00	0E DE	01 00	34 20	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	FD DC	02 00	34 20	00 00
AUDIO - HDMI	Set	オフ	BE EF	03	06 00	BA DD	01 00	33 20	00 00
		AUDIO1	BE EF	03	06 00	2A DC	01 00	33 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	DA DC	01 00	33 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	4A DD	01 00	33 20	03 00
		AUDIO4	BE EF	03	06 00	7A DF	01 00	33 20	04 00
		AUDIO_HDMI	BE EF	03	06 00	7A C4	01 00	33 20	20 00
	Get		BE EF	03	06 00	89 DD	02 00	33 20	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ アクション	タイプ	セッティングコード
AUDIO - COMPONENT	Set	オフ	BE EF	03	06 00	32 DD	01 00	35 20	00 00
		AUDIO1	BE EF	03	06 00	A2 DC	01 00	35 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	52 DC	01 00	35 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	C2 DD	01 00	35 20	03 00
		AUDIO4	BE EF	03	06 00	F2 DF	01 00	35 20	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	01 DD	02 00	35 20	00 00
AUDIO - S-VIDEO	Set	オフ	BE EF	03	06 00	46 DC	01 00	32 20	00 00
		AUDIO1	BE EF	03	06 00	D6 DD	01 00	32 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	26 DD	01 00	32 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	B6 DC	01 00	32 20	03 00
		AUDIO4	BE EF	03	06 00	86 DE	01 00	32 20	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 DC	02 00	32 20	00 00
AUDIO - VIDEO	Set	オフ	BE EF	03	06 00	02 DC	01 00	31 20	00 00
		AUDIO1	BE EF	03	06 00	92 DD	01 00	31 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	62 DD	01 00	31 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	F2 DC	01 00	31 20	03 00
		AUDIO4	BE EF	03	06 00	C2 DE	01 00	31 20	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	31 DC	02 00	31 20	00 00
AUDIO OUT STANDBY	Set	オフ	BE EF	03	06 00	EA DE	01 00	3F 20	00 00
		AUDIO1	BE EF	03	06 00	7A DF	01 00	3F 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	8A DF	01 00	3F 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	1A DE	01 00	3F 20	03 00
		AUDIO4	BE EF	03	06 00	2A DC	01 00	3F 20	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	D9 DE	02 00	3F 20	00 00
HDMI AUDIO	Set	1	BE EF	03	06 00	AE C6	01 00	40 20	01 00
		2	BE EF	03	06 00	5E C6	01 00	40 20	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	0D C7	02 00	40 20	00 00
リモコン受光部 - 前面	Set	無効	BE EF	03	06 00	FF 32	01 00	00 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6F 33	01 00	00 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CC 32	02 00	00 26	00 00
リモコン受光部 - 背面	Set	無効	BE EF	03	06 00	03 33	01 00	01 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	93 32	01 00	01 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	30 33	02 00	01 26	00 00
リモコン受光部 - 上面	Set	無効	BE EF	03	06 00	47 33	01 00	02 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	D7 32	01 00	02 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	74 33	02 00	02 26	00 00
リモコン周波数 - 標準	Set	無効	BE EF	03	06 00	FF 3D	01 00	30 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6F 3C	01 00	30 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CC 3D	02 00	30 26	00 00
リモコン周波数 - 高	Set	無効	BE EF	03	06 00	03 3C	01 00	31 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	93 3D	01 00	31 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	30 3C	02 00	31 26	00 00
表示言語	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANCAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPANOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUESE	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		简体中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		繁體中文	BE EF	03	06 00	37 DE	01 00	05 30	10 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		PYCCKNN	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
		SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00
		POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00
		TÜRKÇE	BE EF	03	06 00	07 D6	01 00	05 30	0F 00
	Get		BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ アクション	タイプ	セッティングコード
メニュー垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
メニュー垂直位置 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00
メニュー水平位置	Get		BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00
メニュー水平位置 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00
ブランク	Set	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00
		青	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
		白	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
		黒	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00
ブランク オン / オフ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00
初期画面	Set	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		表示しない	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00
マイスクリーンロック	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00
メッセージ	Set	表示しない	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		表示する	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00
テンプレート	Set	テストパターン	BE EF	03	06 00	43 D9	01 00	22 30	00 00
		点線 1	BE EF	03	06 00	D3 D8	01 00	22 30	01 00
		点線 2	BE EF	03	06 00	23 D8	01 00	22 30	02 00
		点線 3	BE EF	03	06 00	B3 D9	01 00	22 30	03 00
		点線 4	BE EF	03	06 00	83 DB	01 00	22 30	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	70 D9	02 00	22 30	00 00
テンプレート オン / オフ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	BF D8	01 00	23 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	2F D9	01 00	23 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	8C D8	02 00	23 30	00 00
オートサーチ	Set	無効	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00
オートキーストン	Set	無効	BE EF	03	06 00	EA D1	01 00	0F 20	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	7A D0	01 00	0F 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	D9 D1	02 00	0F 20	00 00
オートオン	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 89	02 00	20 31	00 00
オートオフ	Get		BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00
ランプ時間	Get		BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00
ランプ時間 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00
フィルター時間	Get		BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00
フィルター時間 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ アクション	タイプ	セッティングコード
マイボタン -1	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	3A 33	01 00	00 36	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	FA 31	01 00	00 36	04 00
		HDMI	BE EF	03	06 00	CA 33	01 00	00 36	03 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	6A 30	01 00	00 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	5A 32	01 00	00 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	AA 32	01 00	00 36	01 00
		INFORMATION	BE EF	03	06 00	FA 3E	01 00	00 36	10 00
		AUTO KEYSTONE EXECUTE	BE EF	03	06 00	6A 3F	01 00	00 36	11 00
		MY MEMORY	BE EF	03	06 00	9A 3F	01 00	00 36	12 00
		PICTURE MODE	BE EF	03	06 00	0A 3E	01 00	00 36	13 00
		FILTER RESET	BE EF	03	06 00	3A 3C	01 00	00 36	14 00
		ACTIVE IRIS	BE EF	03	06 00	AA 3D	01 00	00 36	15 00
		MY IMAGE	BE EF	03	06 00	5A 3D	01 00	00 36	16 00
		AV MUTE	BE EF	03	06 00	AA 38	01 00	00 36	19 00
		TEMPLATE	BE EF	03	06 00	CA 39	01 00	00 36	1B 00
	Get		BE EF	03	06 00	09 33	02 00	00 36	00 00
マイボタン -2	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	C6 32	01 00	01 36	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	06 30	01 00	01 36	04 00
		HDMI	BE EF	03	06 00	36 32	01 00	01 36	03 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	96 31	01 00	01 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	A6 33	01 00	01 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	56 33	01 00	01 36	01 00
		INFORMATION	BE EF	03	06 00	06 3F	01 00	01 36	10 00
		AUTO KEYSTONE EXECUTE	BE EF	03	06 00	96 3E	01 00	01 36	11 00
		MY MEMORY	BE EF	03	06 00	66 3E	01 00	01 36	12 00
		PICTURE MODE	BE EF	03	06 00	F6 3F	01 00	01 36	13 00
		FILTER RESET	BE EF	03	06 00	C6 3D	01 00	01 36	14 00
		ACTIVE IRIS	BE EF	03	06 00	56 3C	01 00	01 36	15 00
		MY IMAGE	BE EF	03	06 00	A6 3C	01 00	01 36	16 00
		AV MUTE	BE EF	03	06 00	56 39	01 00	01 36	19 00
		TEMPLATE	BE EF	03	06 00	36 38	01 00	01 36	1B 00
	Get		BE EF	03	06 00	F5 32	02 00	01 36	00 00
マイソース	Set	RGB1	BE EF	03	06 00	FA 38	01 00	20 36	00 00
		RGB2	BE EF	03	06 00	3A 3A	01 00	20 36	04 00
		HDMI	BE EF	03	06 00	0A 38	01 00	20 36	03 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AA 3B	01 00	20 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9A 39	01 00	20 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6A 39	01 00	20 36	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	C9 38	02 00	20 36	00 00
拡大	Get		BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00
静止	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00
		静止	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ アクション	タイプ	セッティングコード
C.C. ディスプレイ	Set	無効	BE EF	03	06 00	FA 62	01 00	00 37	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6A 63	01 00	00 37	01 00
		オート	BE EF	03	06 00	9A 63	01 00	00 37	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	C9 62	02 00	00 37	00 00
C.C. モード	Set	キャプション	BE EF	03	06 00	06 63	01 00	01 37	00 00
		テキスト	BE EF	03	06 00	96 62	01 00	01 37	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	35 63	02 00	01 37	00 00
C.C. チャンネル	Set	1	BE EF	03	06 00	D2 62	01 00	02 37	01 00
		2	BE EF	03	06 00	22 62	01 00	02 37	02 00
		3	BE EF	03	06 00	B2 63	01 00	02 37	03 00
		4	BE EF	03	06 00	82 61	01 00	02 37	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	71 63	02 00	02 37	00 00
マイ イメージ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	3A C3	01 00	00 35	00 00
		画像 -1	BE EF	03	06 00	AA C2	01 00	00 35	01 00
		画像 -2	BE EF	03	06 00	5A C2	01 00	00 35	02 00
		画像 -3	BE EF	03	06 00	CA C3	01 00	00 35	03 00
		画像 -4	BE EF	03	06 00	FA C1	01 00	00 35	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	09 C3	02 00	00 35	00 00
マイ イメージ 画像 -1 削除	Execute		BE EF	03	06 00	71 C3	06 00	01 35	00 00
マイ イメージ 画像 -2 削除	Execute		BE EF	03	06 00	35 C3	06 00	02 35	00 00
マイ イメージ 画像 -3 削除	Execute		BE EF	03	06 00	C9 C2	06 00	03 35	00 00
マイ イメージ 画像 -4 削除	Execute		BE EF	03	06 00	BD C3	06 00	04 35	00 00

故障かなと思ったら

⚠ 警告

電源プラグをコンセントから抜け

●異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする、などの異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。その後、煙やにおい、音などが止まったことを確認し、販売店にご連絡ください。

●次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店に相談する

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

また、**お客様による修理は危険ですので絶対におやめ**ください。

▶内部に異物や液体（金属や水）が入った

▶落とした、強い衝撃をあたえた

▶本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある

ご使用のまえに、必ず「正しくお使いいただくために」（📖**1-2 ～ 10**）をお読みください。
異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。
その他の問題が起きた場合は、修理を依頼される前に、以下の「一括して初期設定にもどす」、「メッセージ表示について」、「インジケータ表示について」、「シャットダウンスイッチを使う」、「故障と間違えやすい現象について」をご確認いただき、必要と思われる処置を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

一括して初期設定にもどす

誤って本機のメニュー設定を行い、元に戻せなくなったときには、一括初期化機能をご使用ください。「その他」メニューの「特別な設定」－「工場出荷設定」（📖**2-27**）で「初期化する」を選択すると、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。

お知らせ

●マイスクリーンパスワードが設定（📖**2-28**）されていない場合は、マイスクリーン画像もクリアされます。

●マイスクリーンパスワードが設定されている場合は、「初期画面」、「マイスクリーンロック」は初期化されません。

●「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」、「表示言語」、「クロック位相」および「セキュリティ」、また「ネットワーク」メニューの各項目は、一括初期化機能では初期化されません。「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」を初期化するには、個別に RESET ボタンを押すなどの初期化操作を行ってください。

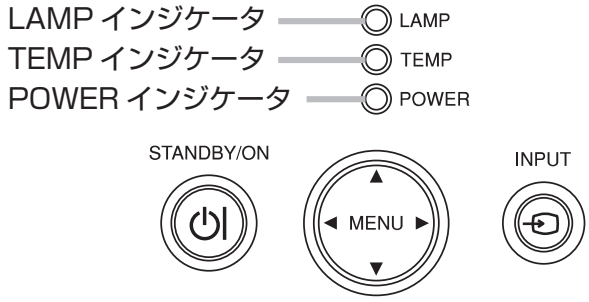
メッセージ表示について

本機の電源を入れたときに、下表のようなメッセージは表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、販売店にご相談ください。

メッセージ	内　容
信号が入力されていません ＊＊＊	入力信号が見つかりません。以下のことをご確認ください。 ·信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？（📖1-17） · 信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
信号は同期範囲外です ＊＊＊ fH ＊＊ kHz fV ＊＊ Hz	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。以下のことをご確認ください。 · 入力している信号は本機の仕様（📖4-2）に合ってますか？ · 信号源（DVD､ビデオ､パソコンなど）は正しく動作していますか？
入力信号が不安定です ＊＊＊	入力信号の水平又は垂直周波数が安定していません。 以下のことをご確認ください。 · 入力している信号は本機の仕様（📖4-2）に合っていますか？ ·信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？（📖1-17） ·信号源（DVD､ビデオ､パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号入力切替機を介して信号源と本機を接続している場合は、信号源と本機を直接接続してみてください。左記のメッセージが表示されなくなる場合は、ご使用の信号入力切替機の仕様をご確認ください。
吸気口をチェックしてください	内部の温度が上昇しています。すぐに本機の電源を抜き、20 分以上冷ましてから、以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 · 吸気口、排気口はふさがっていませんか？（📖1-12） · エアーフィルターは汚れていませんか？（📖1-34,35） · 周囲温度が 35℃を超えていませんか？ 再度電源を入れたときに左記のメッセージがまだ表示される場合は、「その他」メニューの「特別な設定」ー「ファン速度」（📖2-24）を「高速」に設定してみてください。
ご注意 前回のエアーフィルターの掃除から ＊＊＊ 時間以上経過しました。 エアーフィルターの掃除をお願いします。 エアーフィルター掃除後、 フィルタータイマーをリセットしてください。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。	エアーフィルターのお手入れ時期です。すぐに電源を切って電源プラグを抜きしばらく待って十分冷ましてから、エアーフィルターを掃除または交換（📖1-34）したら､「その他」メニューの「フィルタータイマー」（📖2-22）を使って、忘れずにフィルタータイマーを初期化してください。

インジケータ表示について

POWERインジケータ、LAMPインジケータ、TEMPインジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。処置後もインジケーターが同様に点灯、点滅したり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は、販売店にご相談ください。



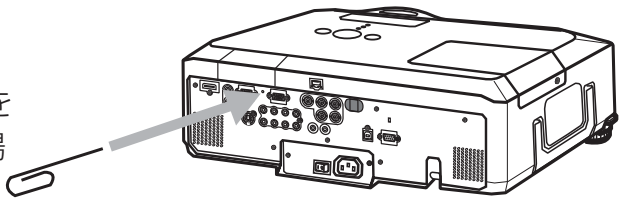
POWER インジケータ	TEMP インジケータ	LAMP インジケータ	内　容
橙色の点灯	消　灯	消　灯	本機はスタンバイ状態です。 この状態で電源を入れる（ランプを点灯させる）、または電源スイッチを切ることができます。（🕮1-25）
橙色の点滅	消　灯	消　灯	本機は冷却動作中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
緑色の点灯	消　灯	消　灯	本機は通常の動作状態です。
緑色の点滅	消　灯	消　灯	本機はウォームアップ中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
赤色の点滅	ー	ー	不具合が見つかったため、本機は冷却動作中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、LAMP インジケータおよび TEMP インジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消　灯	赤色の点灯	ランプが点灯しない、または本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか？（🕮1-12） ・エアーフィルターは汚れていませんか？（🕮1-34,35） ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？ ・ランプは正しく取り付けられていますか？ 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。（🕮1-32,33）
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消　灯	赤色の点滅	ランプまたはランプカバーがはずれているか、取付けが不完全です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプまたはランプカバーの取付け状態をご確認（🕮1-33）のうえ、もう一度電源を入れてください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の点滅	消　灯	冷却ファンが動作しません。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物がはさまったりしていませんか？ ・本機の周辺に磁気を発生するものがありませんか？

POWER インジケータ	TEMP インジケータ	LAMP インジケータ	内　容
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の 点　灯	消　灯	本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか？（🕮1-12） ・エアーフィルターは汚れていませんか？（🕮1-34,35） ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？ 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、「その他」メニューの「特別な設定」ー「ファン速度」（🕮2-24）を「高速」に設定してみてください。
緑色の点灯	LAMP インジケータと TEMP インジケータが 同時に赤色の点滅		エアーフィルターが汚れている可能性があります。エアーフィルターのお手入れ時期です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからエアーフィルターを掃除または交換（🕮1-34）し、もう一度電源を入れてください。エアーフィルターを掃除または交換したら、「その他」メニューの「フィルタータイマー」（🕮2-22）を使って、忘れずにフィルタータイマーを初期化してください。
緑色の点灯	LAMP インジケータと TEMP インジケータが 交互に赤色の点滅		内部温度が下がりすぎている可能性があります。 適切な温度環境（5 ～ 35℃）でご使用ください。本機の電源を切り、周囲の気温をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。
緑色の点灯 （約 3 秒間隔）	消灯	消　灯	少なくとも 1 つの“電源 入”スケジュールが設定されています。詳細は【ネットワーク編】「WEB コントロール」ー「Schedule Settings」（🕮3-16）をご参照ください。

お知らせ

●本機内部の温度が上がりすぎたときには、安全のため、自動的に本機の電源が切れます。
インジケータが全て消灯した場合は、電源スイッチを切って電源プラグを抜いて 5 分以上待ち、もう一度電源をいれてください。

シャットダウンスイッチを使う



内蔵マイコンの誤作動などで、正常な操作で本機の電源を切る（🕮1-25）ことができない場合があります。この場合シャットダウンスイッチを押すと本機の動作を終了し、ランプを消灯することができます。
シャットダウンスイッチは、細い棒状のものを差し込んで押してください。シャットダウンスイッチを押した後は、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。再起動する場合は、電源プラグを抜いてから 20 分以上待って行ってください。

お守りください

●シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。
シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

故障と間違えやすい現象について

以下のような現象は故障ではない場合があります。
修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認のうえ、必要に応じて処置してください。
処置後も現象が改善しない場合は販売店にご相談ください。

現　象	確認内容	参考頁
電源が入らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認し、正しく接続してください。	🕮1-19
	電源スイッチは入っていますか？ 電源スイッチの「｜」と表示されている側を押してください。	🕮1-24
	停電などで、動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源スイッチを切って 10 分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	🕮1-24,25
	ランプおよびランプカバーは正しく取付けられていますか？ すぐに電源スイッチを切り、45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。	🕮1-33 🕮1-24
映像も音声も出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	🕮1-17
	信号源（DVD、ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	–
	信号が入力されている端子を選んでいますか？ 映像信号を選択しなおしてください。	🕮1-28
	AV ミュート機能が働いていませんか？ BLANK ボタンまたは MUTE ボタンを押して確認してください。	🕮2-23 🕮1-27,31
映像は出るが音声が出ない	音声信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	🕮1-17
	音量が小さく調節されていませんか？ 音量を調節して大きくしてください。	🕮1-27
	音声を消していませんか？ MUTE ボタンまたは VOLUME ＋ / －ボタンを押し、音声を復帰させてください。	🕮1-27
	音声信号の入力端子および内蔵スピーカーが正しく設定されていますか？ 「オーディオ」メニューの「スピーカー」、「AUDIO」の設定を確認してください。	🕮2-16,17
映像は出るが音声が出ない（HDMI 選択時）	リニア PCM フォーマットの HDMI 音声信号が本機に入力されていますか？ 本機はリニア PCM フォーマットにのみ対応しています。ご使用の HDMI 出力機器の設定をご確認ください。	🕮1-18
	HDMI 音声信号が選択されていますか？ 「オーディオ」メニューの「AUDIO」の設定を確認してください。	🕮2-17
	本機が対応していない HDMI 音声信号が入力されていませんか？ アナログの音声信号をご使用ください。	🕮1-18 🕮2-17

故障と間違えやすい現象について（つづき）

現　象	確認内容	参考頁
音声は出るが映像が出ない	レンズカバーは外れていますか？ レンズカバーを外してください。	–
	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	📖1-17
	画面の明るさが極端に暗く調節されていませんか？ 「簡単メニュー」か、「映像」メニューの「明るさ」を調節して明るくしてください。	📖2-5,6
	接続しているパソコンがプラグ＆プレイ・モニターを検知できますか？ 他のプラグ・アンド・プレイ・モニターを使用して、パソコンがプラグ・アンド・プレイ・モニターを検知することができるか確認してください。	📖1-18
	ブランク画面になっていませんか？ BLANK ボタンを押して確認してください。	📖1-31
	COMPONENT 端子の機能が正しく設定されていますか？ 「COMPONENT」の設定を確認してください。	📖2-12
映像が出ない または 映像が乱れる （HDMI 選択時）	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	📖1-17
	本機が対応している HDMI 出力機器を接続していますか？ 本機は HDMI および DVI 出力機器との接続ができますが、一部の機器では正常に動作しない場合があります。	📖1-18
	本機、および HDMI 出力機器がお互いを認識していない可能性があります。一度、本機及び HDMI 出力機器の電源を切り、再度電源を入れてみてください。	–
	本機が対応していない HDMI 信号が入力されていませんか？ ご使用の HDMI 出力機器の設定をご確認ください。	📖1-18
映像が動かない （静止している）	FREEZE ボタンで映像を静止させていませんか？ FREEZE ボタンを押して確認してください。	📖1-31
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいが正しく調節されていますか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの「色の濃さ」、「色あい」を調節してください。	📖2-5,6
	色温度やガンマは正しく設定されていますか？ 「簡単メニュー」の「映像モード」の設定を変更するか、「映像」メニューの「ガンマ」、「色温度」を調節してください。	📖2-4 📖2-6
	色空間、信号方式は正しく選択されていますか？ 「入力」メニューの「色空間」、「ビデオフォーマット」の設定を変更してください。	📖2-11,12
	画面の明るさやコントラストは正しく調節されていますか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの、「明るさ」、「コントラスト」を調節してください。	📖2-5,6

故障と間違えやすい現象について（つづき）

現　象	確認内容	参考頁
映像が暗い	画面の明るさやコントラストが暗く設定されていませんか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの、「明るさ」、「コントラスト」を調節して明るくしてください。	📖2-5,6
	静音モードが設定されていませんか？ 「簡単メニュー」か、「設置メニュー」の「静音」を「標準モード」にしてください。	📖2-5,15
	電源を入れたとき「ランプを交換してください」などのメッセージが出ていませんか？ ランプの寿命が近づいています。ランプを交換してください。	📖1-32,33
映像がぼやける、もやがかかってみえる、映像周辺が明るい	フォーカスは調節されていますか？クロック位相は調節されていますか？ フォーカス、および「表示」メニューの「クロック位相」を調節してください。	📖1-26 📖2-10
	レンズが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズをお手入れしてください。	📖1-37
映像がゆれる（陽炎）	排気口が何かでふさがれていませんか？ 障害物を取り除いてください。	📖1-12

お知らせ

●画面中に輝点や黒点がみられることがありますが、これは液晶特有の現象であり、故障ではありません。

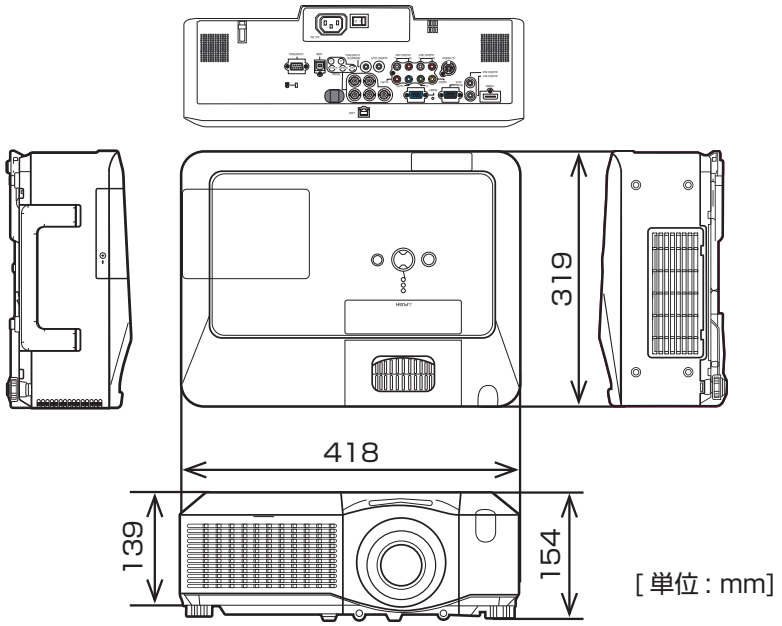
●静止画、動きの少ない映像や液晶パネルの仕様と異なる縦横比（16：9 など）の映像を長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて残像が残ることがあります。この場合は白画面（白い無地の映像）を 1 時間以上投映し続けるか、または電源を切って数時間放置してください。白画面表示には、ブランク機能（📖1-31, 2-18）をご利用ください。

仕様

一般仕様

項　目	仕　様
品名	液晶プロジェクター
液晶パネル	1,470,000 画素（水平 1400 x 垂直 1050）
レンズ	ズームレンズ　F= 約 1.7 ～ 2.1　f = 約 24 ～ 29 mm
ランプ	275W UHB
スピーカー	4W x 2
電源／消費電力	AC 100V/5.0A ／ 460W
使用温度範囲	5 ～ 35° C
外形寸法／質量	418（幅）x 139（高さ）x 319（奥行き）mm 突起部含まず（下図ご参照）/ 約 7.1 kg
端子	**RGB 信号入力** RGB1 .....D サブ 15 ピンミニ x1 RGB2(G/Y,B/C_B/P_B,R/C_R/P_R,H,V) .....BNC x5 **RGB 信号出力** RGB OUT .....D サブ 15 ピンミニ x1 **デジタル信号入力** HDMI.....HDMI x1 **ビデオ信号入力** Y,C_B/P_B,C_R/P_R(component video) .....RCA x3 S-VIDEO..... ミニ DIN 4ピン x1 VIDEO.....RCA x1 **音声信号入力** AUDIO IN1 .....ステレオミニ x1 AUDIO IN2.....ステレオミニ x1 AUDIO IN3.....RCA x2 AUDIO IN4.....RCA x2 **音声信号出力** AUDIO OUT.....ステレオミニ x1 **その他** CONTROL .....D サブ 9 ピン x1 USB.....USB(B) x1 REMOTE CONTROL.....ステレオミニ x1 LAN RJ-45 x1
別売品	ランプ：CP-X809J 001 (DT00873) エアーフィルター：CP-X809J 002 (MU05661) ※その他については販売店にご相談ください。

外形寸法



[単位 : mm]

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください。）

修理を依頼されるときは

（出張修理）

【技術情報編】（📖4-21 ～ 4-27）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

補修用性能部品保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後 6 年です。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	液晶プロジェクター
本 体 型 名	CP-SX635J
お買上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
梱包材の有無	輸送いただく場合はお買い上げ時の梱包材をお使いください。梱包材が損傷していたり廃棄または紛失した場合はお知らせください。
ご　住　所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お　名　前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料　故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代　修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　）	年　　月　　日

長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ！

熱、湿気、ほこり、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

このような症状はありませんか

- ●電源スイッチを入れても映像が出ない。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。
- ●ランプが破裂した。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈り物で頂いたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

（受付時間） 365 日 /9:00 ～ 19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-19
FAX 0120-3121-34

（受付時間） 9:00 ～ 17:30/ 携帯電話、PHS からもご利用できます。（日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。）

商標について：

- Microsoft® および Internet explorer®、Windows®、Windows Vista® は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- VESA および DDC (DDC/CI)、EDID (E-EDID) は Video Electronics Standards Association の商標です。
- Mac® は Apple Inc. の登録商標です。
- Adobe® および Acrobat®、Reader® は Adobe System Incorporated の登録商標です。
- DVI は Digital Display Workin Group の商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ及び High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標又は登録商標です。

その他の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インクを使用しています。
この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

QR77611

Printed in Japan